NTT

ナンバー・ディスプレイ 対応
キャッチホン・ディスプレイ

0036 自動ダイヤル
お手軽、かんたん、ラクラクコール

自動で！ サンキューダイヤル 0039

デジタルコードレスホン

DCP-5700Pw/5700P

取扱説明書

技術基準適合認証品

NTT 東日本エリア	NTT 西日本エリア
北海道、東北、関東、甲信越地区	東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区

このたびはデジタルコードレスホン DCP-5700Pw/5700P をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書は、DCP-5700Pw（子機２台付き）と DCP-5700P（子機１台付き）の 2 機種共用です。機種によって使える機能や操作が一部異なります。ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。

こんな機能があります

122 ページ 別売品／消耗品は？

116 ページ 子機を増やすには？
別売品の子機の増設

迷惑電話対策

82 ページ 非通知の電話に出たくない！

80 ページ 特定の相手からの電話に出たくない！

42 ページ 着信中や通話中でも、お断りのメッセージを流して拒否したい！
通話拒否

44 ページ 相手の声を確認してから電話に出たい！
あんしん応答

使いこなしのポイント

26 ページ 携帯電話へおトクにかけるには？
携帯電話への通話サービス

50 ページ 54 ページ 電話帳の登録のしかたは？
● 親機・子機別々に150件ずつまで。

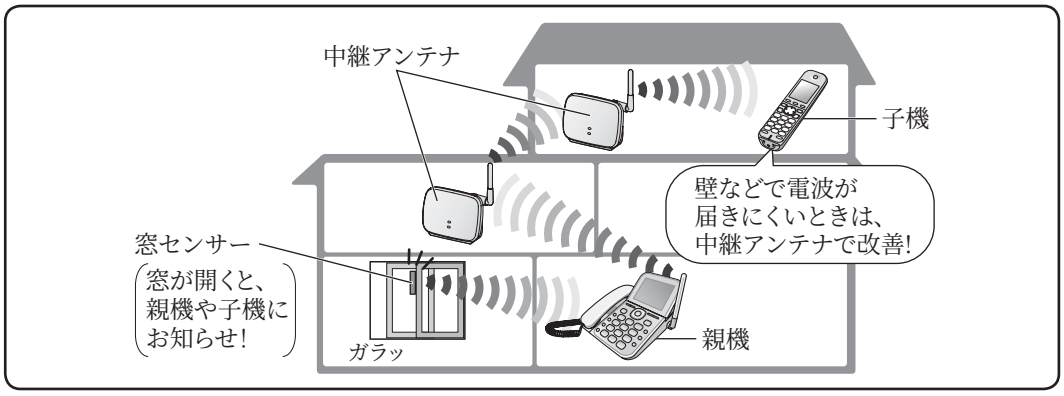
62 ページ 63 ページ ワンタッチダイヤルの登録のしかたは？
● 親機・子機別々に2件ずつまで。

78 ページ 着信履歴を見るには？

40 ページ 通話をそのまま録音！
通話録音

91 ページ 夜中などは、呼出音を鳴らさず、留守番電話で受けたい！
おやすみモード

■ 窓センサー・中継アンテナでシステムアップ
（☞108・114 ページ）



■ 商標について
本書に記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。

（もくじは次ページ）

音声でお知らせ！（音声案内 / 読み上げ）

音声案内では、操作のしかたを音声でお知らせします。

電話をかける

音声案内（親機のみ）

- 再ダイヤルでかける
- 電話帳（登録する / かける）
- ワンタッチダイヤルに登録する
- 着信履歴でかける

■ 音声が流れないようにするには（親機で操作します）

（機能/決定）→ #1677 →（機能/決定）→「なし」を選ぶ →（機能/決定）→ 取消

読み上げダイヤル

親機でダイヤルした番号や、入力した文字（ひらがな・半角カタカナ）を読み上げます。

■ 読み上げダイヤルをやめるには（親機で操作します）

（機能/決定）→ #130 →（機能/決定）→「なし」を選ぶ →（機能/決定）→ 取消

電話帳読み上げ※

（☞58ページ）

親機で電話帳、ワンタッチダイヤル、再ダイヤル、着信履歴を検索時に、電話帳に登録されたフリガナを読み上げます。

・音声を消すこともできます。

電話を受ける

着信読み上げ※

（☞86ページ）

着信した相手を音声でお知らせします。

・グループ名の読み上げもできます。（☞87ページ）
・ナンバー・ディスプレイの契約が必要です。
・音声を消すこともできます。

※ フリガナの読み上げには、株式会社 アクエストの音声合成ライブラリ「AquesTalk」を使用しています。「AquesTalk」は、株式会社 アクエストの日本国での登録商標です。

■ 音声案内 / 読み上げの音量を変えるには

スピーカー音量の設定で変更します。ただし、着信読み上げの音量は呼出音量の設定で変更します。（☞95ページ）

■ 読み上げダイヤルについて

・＊は「スター」、#は「シャープ」、留守（ポーズ）は「ポーズ」と読み上げます。
・読み上げ中に次の番号を押すと、前の番号の読み上げは中断されます。
・おやすみモードのときは、音声は流れません。

もくじ

確認

安全上のご注意 …… 6
- 使用上のお願い …… 10
- 本体と付属品／添付品 …… 13
- 各部のなまえとはたらき（親機／子機／液晶ディスプレイ） …… 14

準備

準備
- はじめて使う前に、親機の接続・設定！ …… 20
- 子機の準備・名前の登録 …… 24
- 固定電話から携帯電話への通話サービスを利用する …… 26
- 携帯通話設定について …… 28
- 携帯通話設定を利用する …… 29
- 携帯番号帯設定を行う …… 32

電話

親機で電話をかける／受ける …… 34
再ダイヤル / 電話帳 / ワンタッチダイヤル / 受話器を取らずにかける

子機で電話をかける／受ける …… 36
再ダイヤル / 電話帳 / ワンタッチダイヤル / 子機を置いたままかける

- 通話中の機能 …… 38
  通話中に受話音量を変える / 保留 / キャッチホン / 相手の声の音質を変える（ボイスセレクト） / 自分の声を低く変える（ボイスチェンジ）
- 通話を録音する …… 40
  通話録音 / 前から録音
- 迷惑な電話をお断りする（通話拒否） …… 42
  メッセージを流して通話を拒否する / チャイムを鳴らして通話を拒否する
- 相手の声を確認して電話に出る（あんしん応答） …… 44
- 内線電話をかける／受ける …… 46
- 電話をまわす／３者通話にする …… 48

電話帳／文字入力

電話帳に登録する（親機）（修正／消去） …… 50

文字入力のしかた（親機） …… 52

電話帳に登録する（子機）（修正／消去） …… 54

文字入力のしかた（子機） …… 56
- 電話帳読み上げ …… 58
- 読み上げる名前の「さん」を取る／付ける …… 58
- アクセントの位置を変更する …… 59
- 電話帳を転送する …… 60
- ワンタッチダイヤルに登録する（親機） …… 62
- ワンタッチダイヤルに登録する（子機） …… 63
- グループの名前を登録する …… 64

留守番電話

- 伝言メッセージを残す（残して伝言） …… 65

留守番電話を使う …… 66
- 親機でのいろいろな用件再生／消去のしかた …… 68
- 子機でのいろいろな用件再生／消去のしかた …… 70
- 留守セットして、電話を受ける …… 71
- 応答メッセージの設定 …… 72
- 応答メッセージを変える …… 72
- 自分の声で応答メッセージを作る … 73

外出先から留守番電話を聞く …… 74
- 外出先から聞くための準備 …… 74
- 外出先での操作 …… 74
- 録音された用件を携帯電話などに転送するための設定 …… 75

電話サービス

かけてきた相手の電話番号がわかる
ナンバー・ディスプレイサービス
- ナンバー・ディスプレイサービスとは …… 76
- 利用するには …… 77
- 着信履歴を見る …… 78
- 相手によって受けかたを変える …… 80
  - ・迷惑電話を拒否する …… 80
  - ・非通知の電話を受けない …… 82
  - ・公衆電話からの電話を受けない …… 82
  - ・表示圏外からの電話を受けない …… 83
  - ・「0120」「0800」で始まる番号からの電話を受けない …… 83
  - ・親機の電話帳に未登録の相手からの電話を一時的に受けない …… 84
- 相手によって呼出音を変える（着信鳴り分け） …… 85
- 着信読み上げについて …… 86
- グループ読み上げについて …… 87

1回線で複数の電話番号を使う
モデムダイヤルインサービス
- モデムダイヤルインサービス、マイナンバーとは …… 88
- 利用するには …… 88
- 設定のしかた …… 89

お好み設定

キーロックを使う …… 90

おやすみモードを使う …… 91
- おやすみモードにする時間帯を設定する …… 92
- 特定の相手のみ呼出音を鳴らす …… 93

呼出音・音量の設定 …… 94
- 呼出音を変える …… 94
- 内線電話の呼び出しかたを変える …… 94
- 音の大きさを変える …… 95
  - 呼出音量/
  - 受話音量/
  - スピーカー音量

機能／メッセージ一覧
- 親機の機能一覧 …… 96
- メッセージ一覧 …… 100
- 子機の機能一覧 …… 101

必要なとき

さらに便利に…
- U-ドアホンボックスを使ってドアホンを接続する …… 102
- ワイヤレスアダプター機能を使ってドアホンを接続する …… 104
- ドアホンに出る …… 106
- 外出先からドアホンに出る（ドアホンワープ） …… 107
- 窓センサーを接続する …… 108
- 窓の開閉状態を見る …… 110
- 履歴を見る／報知レベルを設定する …… 111
- 窓が開いたとき …… 112
- 携帯電話などに通知する（窓センサー通知） …… 113
- 中継アンテナを使用する …… 114
- 子機を増やす（増設・減設） …… 116
- いろいろな接続 …… 117
  光回線やADSL/ISDN回線
- 壁（柱）に掛ける …… 119

必要なとき
- 日付・時刻を合わせるとき …… 120
- お手入れ …… 120
- 子機の電池パックを交換する …… 121
- 別売品／消耗品について …… 122
- 仕様 …… 123

困ったとき

困ったとき …… 125

こんな表示が出たら …… 131
- さくいん …… 136
- 保守サービスのご案内 …… 138

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。
	気をつけていただく内容です。

⚠ 危険

電池パックについて

■分解・改造しない

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

分解禁止

■火の中に捨てたり加熱しない

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

禁止

■指定の電池パック以外は使用しない

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

禁止

■⊕⊖端子を金属などに接触させない

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

禁止

■付属の電池パックを、この機器以外に使用しない

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

禁止

■液もれしたとき、“ 液 ”に触れたり、目に入れない

目に入ると、失明の原因になります。

禁止

● 目に入ったら、こすらず、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

■専用の充電器を使用して指定の電池パックを充電する

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

禁止

⚠ 警告

■分解・修理・改造しない

火災・感電の原因になります。

分解禁止

● 修理は販売店へご相談ください。

■煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは、すぐに電源アダプタや電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

電源プラグを抜く

● 使用を中止し、販売店へご相談ください。

■電源アダプタや電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

● 傷んだ電源アダプタやプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■電源アダプタや電源プラグのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

● 電源アダプタや電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

（傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど）

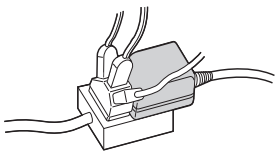
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

禁止

● 修理は販売店にご相談ください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100 V以外での使用はしない

禁止



たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■ぬれた手で、電源アダプタや電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。

ぬれ手禁止

■雷が鳴ったら、親機や電源アダプタや充電器・電源プラグ・電話機コードに触れない

感電の原因になります。

接触禁止

安全上のご注意 必ずお守りください （続き）

⚠ 警告

■機器内部に金属物を入れない

火災・感電の原因になります。

禁止

● 金属物が入った場合は、すぐに電源アダプタ・電源プラグを抜いて販売店へご相談ください。

■機器内部に水をかけたり、ぬらしたりしない

火災・感電・けがの原因になります。

水ぬれ禁止

● ぬれた場合は、すぐに電源アダプタ・電源プラグを抜いて販売店へご相談ください。

■電話機コードのプラグに、洗剤などの液体をかけたり、ぬらしたりしない

火災の原因になります。

禁止

● ぬれた電話機コードは、すぐに壁側の電話コンセントから抜き、使用しないでください。

■電源アダプタ・電源コードに水をかけたり、ぬらしたりしない

火災・感電・けがの原因になります。

水ぬれ禁止

● ぬれた場合は、すぐに電源アダプタ・電源プラグを抜いて販売店へご相談ください。

■医療機器の近くでの設置や使用をしない（手術室、集中治療室、CCU*などには持ち込まない）

本機からの電波が医療機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

禁止

*CCUとは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。

■自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで設置や使用をしない

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

禁止

■心臓ペースメーカーの装着部位から22 cm以上離す

電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

■付属の電源アダプタ以外は使用しない

火災・感電の原因になります。

禁止

■電子レンジに入れたり、電磁調理機器などに置いたりしない

発熱・発煙・火災・破裂の原因になります。

禁止

⚠ 注意

■湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない

禁止

火災・感電の原因になることがあります。

■水平でない場所や振動の激しい場所では使用しない

禁止

落下により破損・けがの原因になることがあります。

■充電器に磁気に弱い物（キャッシュカード、通帳など）を近づけない

禁止

充電器からの磁力線により、磁気に弱いものは使えなくなることがあります。

■充電器にコインや指輪などの金属物をのせない

禁止

金属物が熱くなり、やけどの原因になることがあります。

■受話器を無理に引っ張らない

禁止

親機の落下により、けがの原因になることがあります。

■親機のアンテナに注意

誤って目にあてると、けがの原因になることがあります。

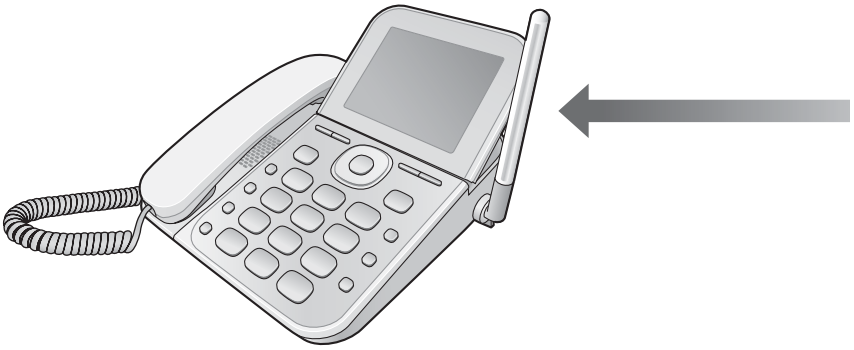
使用上のお願い

こんなところには設置しない

- ピアノなどの上。
  （キズや、熱によるひびわれ、変色の原因）
- 火気・熱器具の近く。
  （変形や故障の原因）
- 夏期の締め切った車内・直射日光のあたるところ・冷暖房機の近く。
  （温度３５ ℃以上、５ ℃以下、湿度８５ %以上、４５ %以下は誤動作・変形・故障の原因）
- 温度変化が激しいところ。
  （結露による誤動作の原因）
- テレビ・ラジオ・パソコンなどのOA機器の近く。
  （ノイズ発生の原因）
- CSデジタル放送受信機器（チューナー、チューナー内蔵のデジタルテレビ、レコーダーなど）の近く。
  （CSデジタル放送の画像が乱れる原因）
  - 受信機器から離して設置しても、特定チャンネルの画像が乱れる場合
    （☞１３０ページ）

重要な通話は親機で！

本機は子機での通話にデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使うため、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。



電源プラグと電源アダプタは、本機の近くにあるコンセントに差し込み、簡単に抜き差しができるようにしてください。

- 分解・改造することは法律で禁じられています。（故障の際は、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店に修理をご依頼ください）
- 停電時は、親機の受話器を使って「外に電話をかける・受ける」（キャッチホン切替はできません）、および親機の受話器を取ってワンタッチダイヤルで電話をかけることができます。
  親機のその他の機能や子機の電話機能は使えません。（☞１３０ページ）
- 当社のレンタル電話機が不要になる場合は、局番なしの１１６番または当社のサービス取扱所にご連絡いただければ、ご連絡をいただいた日をもって「機器使用料」は不要となります。

重要なものはメモして保管

- 登録した電話帳（☞50・54ページ）
- ワンタッチダイヤル（☞62・63ページ）

お知らせ

- 使用誤り、静電気、電波の干渉、使用中に電源が切れたときなど記憶内容が変化・消失する場合があります。
  （発生した損害について、当社が責任を負えない場合があります）

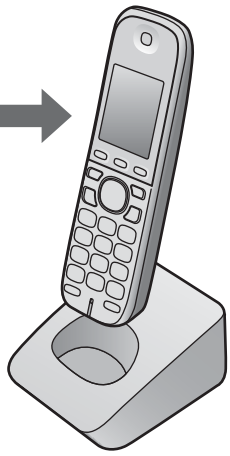
子機の置き場所は…

- 距離が離れていたり、次のような障害物などがあると、電波が弱くなり、通話が途切れたり、子機に「圏外」と表示して使えないことがあります。
  - 金属製のドアや雨戸。
  - アルミはく入りの断熱材が入った壁。
  - コンクリートやトタン製の壁。
  - 親機と別の階や家屋で使うとき。
  - 壁を何枚もへだてたところ。

中継アンテナ

- 上記のような場合は、中継アンテナ（別売品）をおすすめします。（☞114ページ）
  中継アンテナは連結でも使用できます。

100 m以内
（間に障害物がない場合）



補聴器の種類によっては子機で通話中に雑音が入る場合があります。
- 親機をお使いください。

充電器の置き場所は…

- AMラジオの近くに置かないでください。（AMラジオで雑音が聞こえる原因になります）
- 電磁波や磁力を出すもの（テレビ、スピーカーなど）の近くに置かないでください。
  （充電できないことがあります）

電波について

- 本機は、1,895.616～1,902.528 MHzの帯域を使用する無線設備です。
  本機には、1.9 GHz帯を使用するデジタルコードレス電話の無線局の無線設備で、時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話を示す右記のマークが表示されています。（一般社団法人　電波産業会　標準規格「ARIB STD-T101」準拠）

1.9ー D

- 本機は、Digital Enhanced Cordless Telecommunicationsに準拠した日本国内向けの通信方式です。

Digital Enhanced Cordless Telecommunications
次世代デジタルコードレス通信方式

- 本機の使用周波数に関わるご注意
  本機の使用周波数帯では、PHSの無線局のほか異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。
  1. 本機は同一周波数帯を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、本機から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機の電源アダプタを抜いて、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
  2. その他、何かお困りのことが起きたときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

使用上のお願い（続き）

個人情報について

本機には、次のような個人情報が記録されます。これらの記録された情報の流出による不測の損害などを回避するために、お客様の責任において管理してください。

- 親機の内蔵メモリー
  - お客様自身で登録した電話番号や氏名などのデータ
  - 電話の発着信や通話によって記録された履歴などのデータ（発着信履歴、録音された用件など）
- 子機（付属品／別売品）の内蔵メモリー
  - お客様自身で登録した電話番号や氏名などのデータ

免責事項

- 記録された情報は、誤操作、静電気の影響、事故、故障、修理、その他の取り扱いによって変化、消失することがあります。記録された情報の変化、消失が生じても、それらに起因する直接または間接の損害については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

＜本機の修理を依頼するとき＞

- 本機に登録した電話帳などのデータは、修理依頼の前に、必要に応じてメモしてください。
- データの保管後、「■初期化するとき」（☞ 下記）で内蔵メモリー（記憶情報や設定内容）を消去してください。
  - 初期化していなくても、修理の際、内蔵メモリーが消去され、お買い求めの状態に戻る場合があります。
  - 故障の状態により、本機の操作が困難な場合は、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店までご相談ください。

＜本機を廃棄・譲渡・返却するとき＞

- 「■初期化するとき」（☞ 下記）で内蔵メモリー（記憶情報や設定内容）を消去してください。

■初期化するとき

親機や子機でそれぞれ、内蔵メモリー（記憶情報や設定内容）を消去し、お買い求め時の状態に戻します。

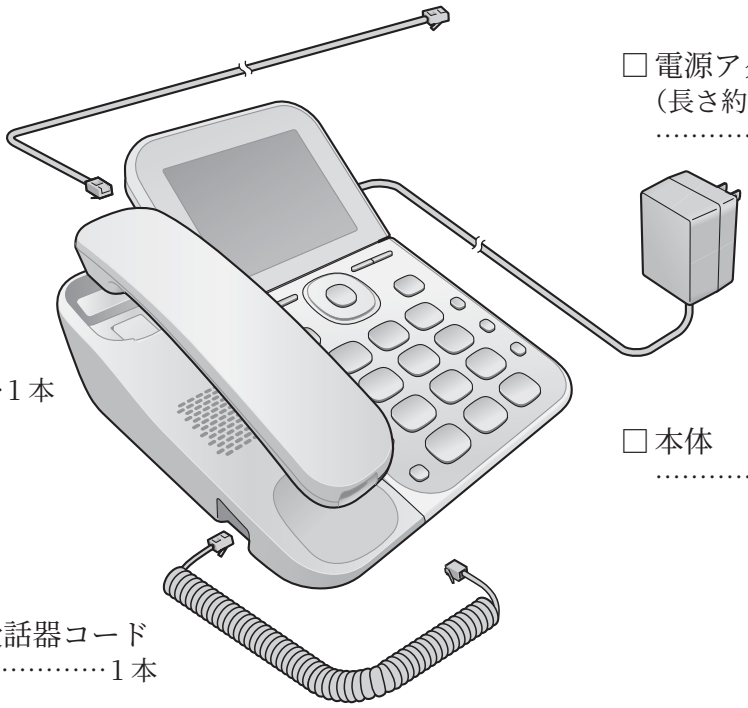
- 操作中は、親機から電話機コードを外してください。電話機コードを接続したまま親機の初期化を行うと、続いて「回線種別」が自動設定され、お買い求め時の設定「自動」に戻らないことがあります。（☞96ページ「回線種別」）

〈親機〉 99ページの「出荷時へ戻す」の操作を行う　〈子機〉 101ページの「出荷時へ戻す」の操作を行う

本体と付属品／添付品

不備な点がございましたら、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお申し付けください。

本体と付属品



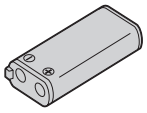
□電話機コード
（長さ約1.8 m）
……1本

□電源アダプタ
（長さ約1.8 m）
……1個

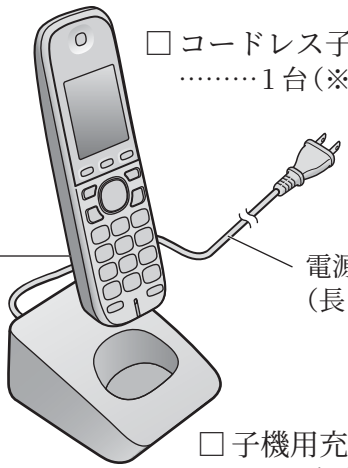
□受話器
……1本

□本体
……1台

□受話器コード
……1本



□子機用電池パック
……1個（※2個）



□コードレス子機
……1台（※2台）

お買い求め時は、電池カバーが
取り付けられています。

電源コード
（長さ約1.6 m）

□壁掛け用木ねじ・
ワッシャー
……各2個（※各4個）

□子機用充電器
……1台（※2台）

※DCP-5700Pwの場合の個数

添付品

☑取扱説明書（本書）……1冊

□保証書……1式

各部のなまえとはたらき 親機

- 着信・通話を拒否する。（☞42 ページ）
- 液晶ディスプレイ（☞18 ページ）
- 通話をさかのぼって録音する。（☞40 ページ）
- 窓センサーの報知レベルを設定する。（☞111 ページ）
- 相手の声を確認して電話に出る。（☞44 ページ）
- 着信履歴ランプ
  - ナンバー・ディスプレイサービス利用時、電話に出なかったとき点灯。（☞76 ページ）
- 電話帳を使う（☞35・50 ページ）
- 登録した機能を修正する。
- 文字の種類を変える。（☞52 ページ）
- キャッチホンを受ける。（☞38 ページ）
- 用件を消す。（☞68 ページ）
- 登録している内容を消去する。
- 間違えた文字・数字を消す。（☞52 ページ）
- 通話を録音する。（☞40 ページ）
- 伝言メッセージを残す。（☞65 ページ）
- 留守セットする。（☞66 ページ）
- 構内交換機に接続しているときなどに、ポーズ(ダイヤルの待ち時間)を入れる。
- 用件を再生する。（☞68 ページ）
- 通話中に待ってもらう。（☞38 ページ）
- 子機やドアホンを呼び出す。（☞46・48・106ページ）
- 操作を途中でやめる。
- 登録を終わる。
- 受話器を取らずにダイヤルする。（☞35 ページ）

ワンタッチダイヤル（☞35・62ページ）

＊(スター)ボタン
- ダイヤル回線でプッシュホンサービスを使う。（トーンボタン）（☞34 ページ）
- おやすみモードを使う。（☞91 ページ）

＃(シャープ)ボタン
- 機能登録などに使う。

■ ダイヤルキーのバックライトについて
ダイヤル中・機能登録中などに点灯、着信中などに点滅します。
（点灯・点滅しないようにするには☞99ページ「ダイヤルキー点灯」）

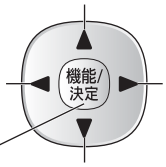
マルチファンクションキー

● 本書では、キーの押しかたを下記のように表しています。

左または右を押す　上または下を押す　機能/決定・機能 / 決定を押す

● 音量を大きくする。（☞95ページ）
● 漢字に変換する。（☞53ページ）

● ナンバー・ディスプレイサービス利用時、着信した相手を見る。（☞78ページ）
● 前の用件を聞く。（☞69ページ）

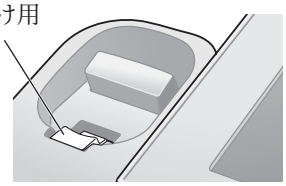


● 再ダイヤルする。（☞35ページ）
● 次の用件を聞く。（☞69ページ）

● 機能を登録する。（☞96ページ）
● 機能登録で、内容を決定するときなどに使う。

● 音量を小さくする。（☞95ページ）
● 漢字に変換する。（☞53ページ）

● 壁（柱）に掛けるときは、壁掛け用ツメを起こします。（☞119ページ）



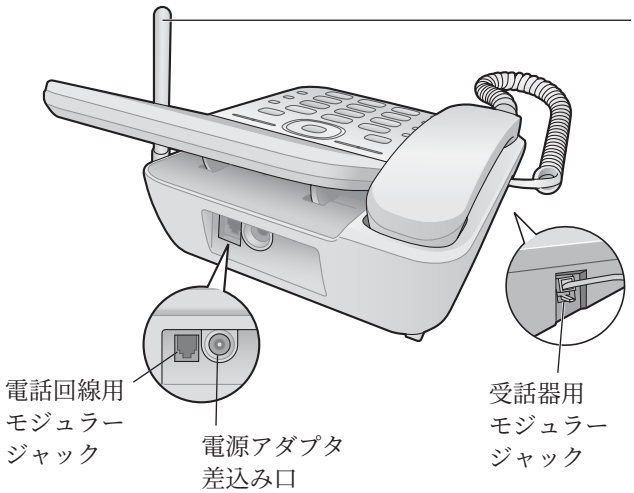
お願い

● 壁掛けしないときは、壁掛け用ツメを動かさないでください。（受話器が引っ掛かったり、電話が切れない原因になります）

スピーカー
● 音声案内、留守番電話の用件、モニター使用中の相手の声、呼出音などが聞こえます。

液晶ディスプレイ（☞18 ページ）
見やすい角度に起こして使います※

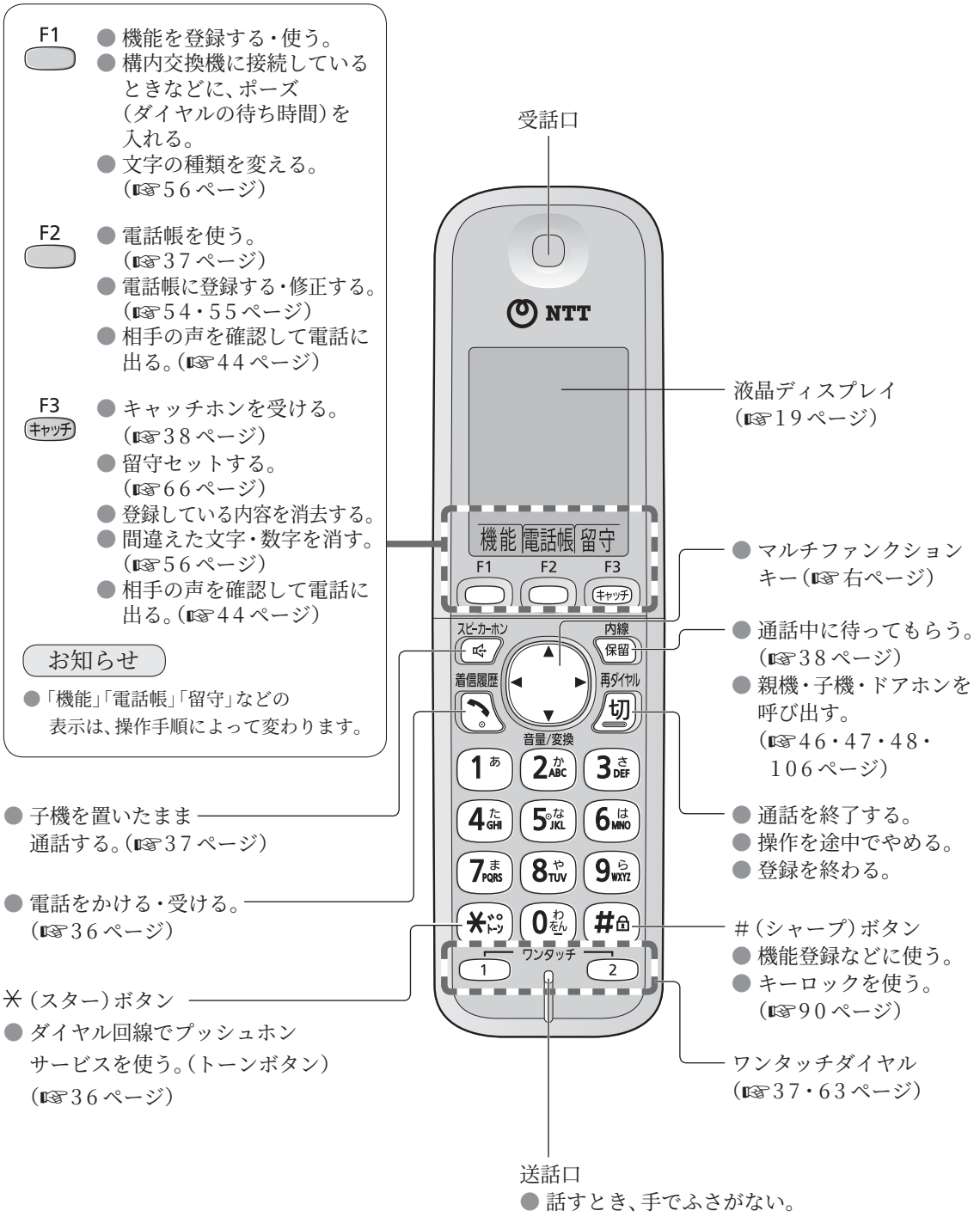
※設置面に対して最大約 57 度まで



点灯	● 親機の通話中（ダイヤル中や内線呼び出し中も点灯）
点滅	● 親機の着信中、窓センサーの報知中 ● 以下の場合は、点滅しません。 ・子機で外線通話中のドアホンからの着信 ・子機とドアホンで通話中の外線からの着信 ・キャッチホンの着信

● 点灯・点滅しないように設定することもできます。（☞99ページ「アンテナ点灯」）

各部のなまえとはたらき 子機



■ ダイヤルキーのバックライトについて
ダイヤル中・機能登録中などに点灯、着信中などに点滅します。

マルチファンクションキー

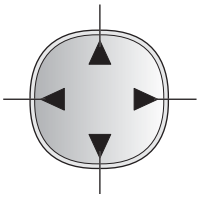
● 本書では、キーの押しかたを下記のように表しています。

左または
右を押す

上または
下を押す

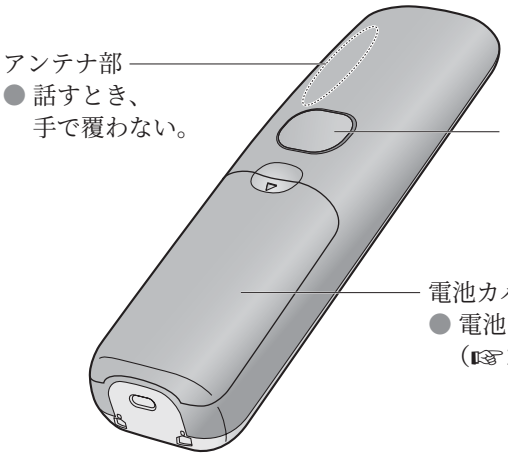
● 音量を大きくする。（☞95ページ）
● 漢字に変換する。（☞57ページ）

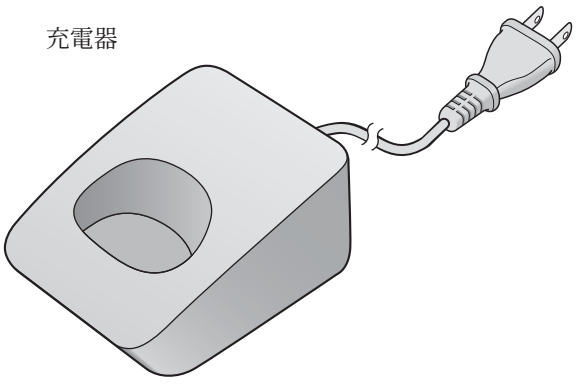
● ナンバー・ディスプレイ
サービス利用時、着信した相手を見る。
（☞78ページ）
● 前の用件を聞く。（☞70ページ）



● 再ダイヤルする。（☞37ページ）
● 次の用件を聞く。（☞70ページ）

● 音量を小さくする。（☞95ページ）
● 漢字に変換する。（☞57ページ）





各部のなまえとはたらき 液晶ディスプレイ

親　機

- ●「携帯通話設定」を設定しているとき表示（☞21・30ページ）
- ●「携帯通話設定」を使って電話をかけるときに、固定電話事業者の事業者識別番号が自動付加されると約4秒間点滅（☞29ページ）

呼出音切　呼出音を鳴らさない設定（呼出音量「切」）をしているとき（☞95ページ）

おやすみモードを設定しているとき（☞91ページ）

モニターを使用しているとき（☞35ページ）

■ ナンバー・ディスプレイサービス利用時の表示

ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているとき（☞76ページ）

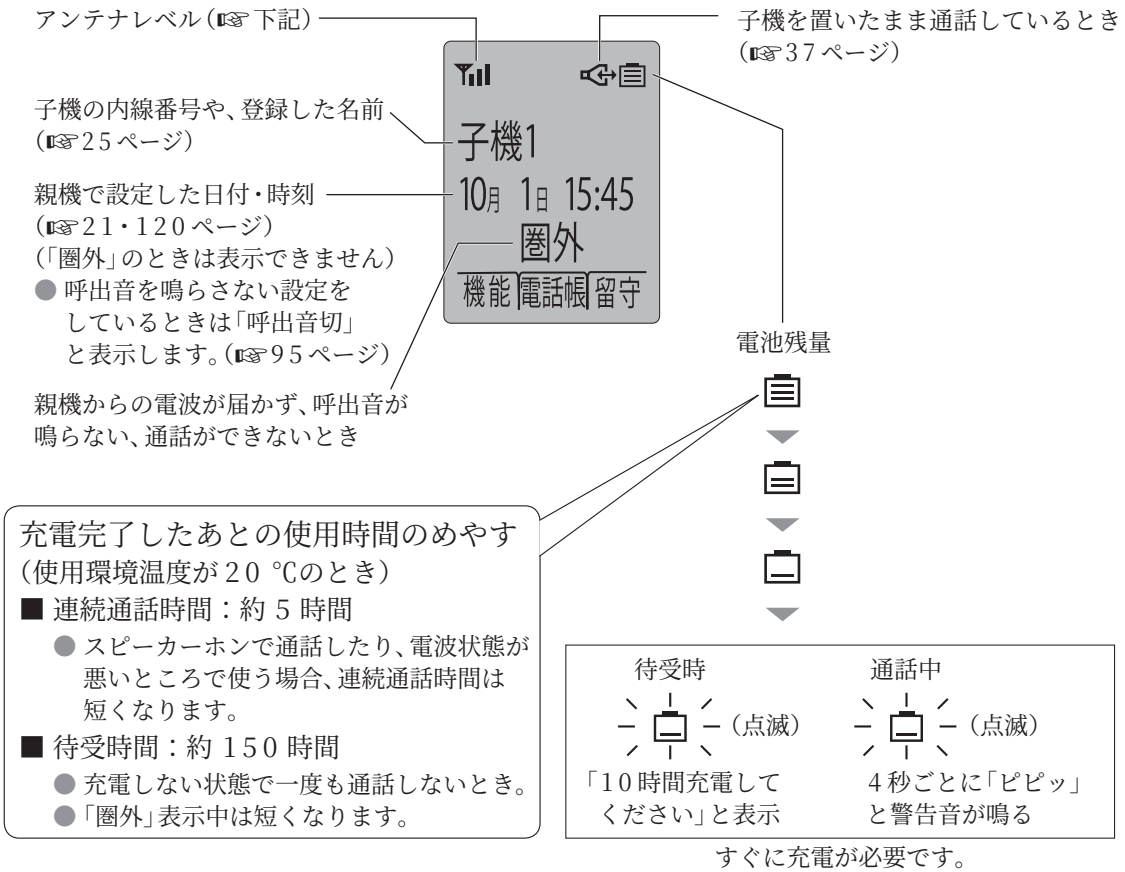
着信拒否　迷惑電話、非通知の電話、公衆電話、表示圏外、親機の電話帳に未登録の相手、「0120」「0800」からの電話のいずれかを拒否する設定をしているとき（☞43・80・82・83・84ページ）

■ 液晶ディスプレイのバックライトについて

- ●親機を操作したり、電話がかかってきたりすると点灯します。
- ●用件録音・通話録音・伝言メッセージのメモリーがいっぱいになったときなど、お知らせがあるときにも点灯します。（親機を操作すると、操作終了後に自動的に消灯します）

液晶ディスプレイは、説明のためすべて表示しています。（実際の表示とは異なります）

子機



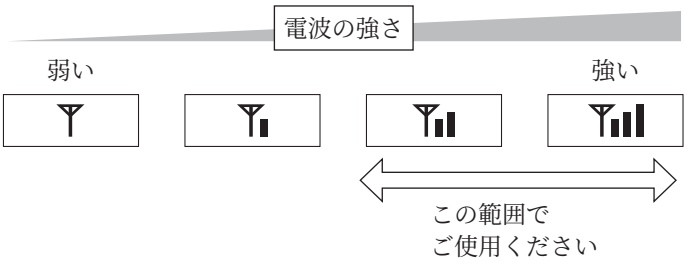
■ アンテナレベル

電波の強さのめやすを表示します。

圏外のとき※

圏外

※ 親機からの電波が
届いていません。
親機に近づいて
ください。



● 親機と子機の間に障害物などがあると、近くても電波が弱くなります。（☞11ページ）

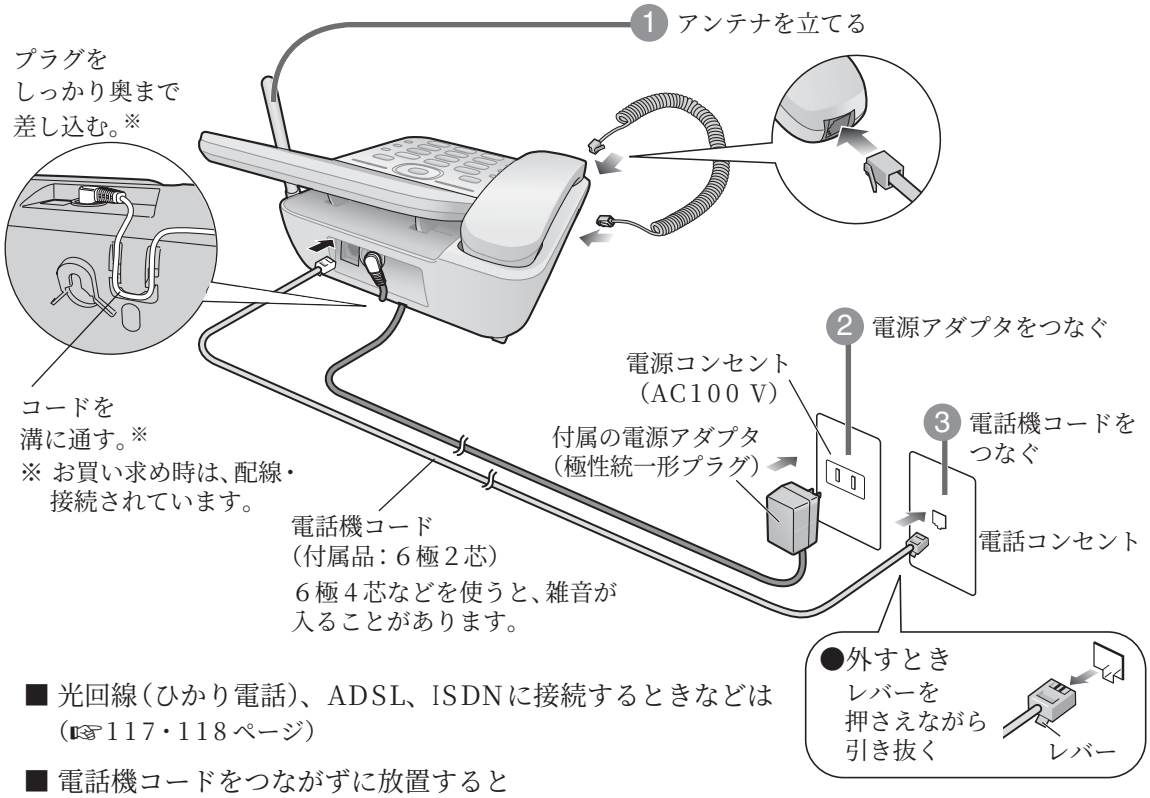
■ 液晶ディスプレイのバックライトについて

外からの電話の呼出中や、操作したときなどに点灯します。（応答後や操作終了後、自動的に消灯します）

液晶ディスプレイは、説明のためすべて表示しています。（実際の表示とは異なります）

はじめて使う前に、親機の接続・設定！

1　親機を接続する



■ 光回線（ひかり電話）、ADSL、ISDNに接続するときなどは
（☞117・118ページ）

■ 電話機コードをつながずに放置すると
約20分後に次々と画面が替わります。（デモモード）
- 電話機コードをつなぐと、デモモードが解除され、電話の回線種別の自動設定が始まります。

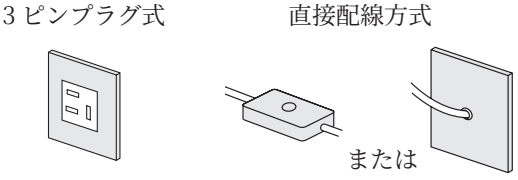
お知らせ

- 正しく使うために
  - ・当社のピンク電話の回線には接続できません。
  - ・他の電話機を並列に接続しないでください。

電話コンセントについて

■ 3ピンプラグ式、直接配線方式のとき

工事が必要です。
当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。



親機を接続すると…

回線種別の自動設定のあと、使う前の設定が始まります。

■ 親機を壁（柱）にかけるには（☞119ページ）

2　電話の回線種別の自動設定

回線種別ﾁｪｯｸ中
↓ 自動設定が終わると
日付･時刻を設定するには［機能］押す

● 表示中はボタン操作をしないでください。

3　日付・時刻の設定

1 日付･時刻を設定するには［機能］押す の画面で 機能/決定 押す

2 年・月・日・時刻を入力し、機能/決定 押す

（例）2013年 10月 1日 15時 45分

1 3 1 0 0 1 1 5 4 5

日付時刻
2013年10月01日
15:45　［決定］押す

● 時刻は24時間方式で入力。（深夜12時は「00:00」）
● 間違えたときは
カーソルを合わせる → 入力し直す。

● あとから、日付・時刻を設定し直したいときは（☞120ページ）

4　「携帯通話設定」の設定

待機画面表示のあと（約1秒後）、設定画面が表示されます。

● 設定画面のままで約2分間操作しないと、設定が終わります。

1 ひかり電話サービス※1の利用状況を選ぶ

● ひかり電話サービスを利用の場合、「携帯通話設定」はご利用できません。「あり」を選んでください。

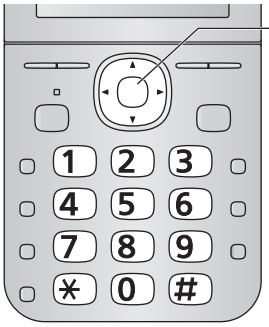
押して「あり」／「なし」を選び、機能/決定 押す

ひかり電話利用
あり

● 「あり」を選んだ場合は、手順 5 に進みます。

※1　ひかり電話サービスとは、Bフレッツなどを利用した電話サービスです。

（次ページへ続く）

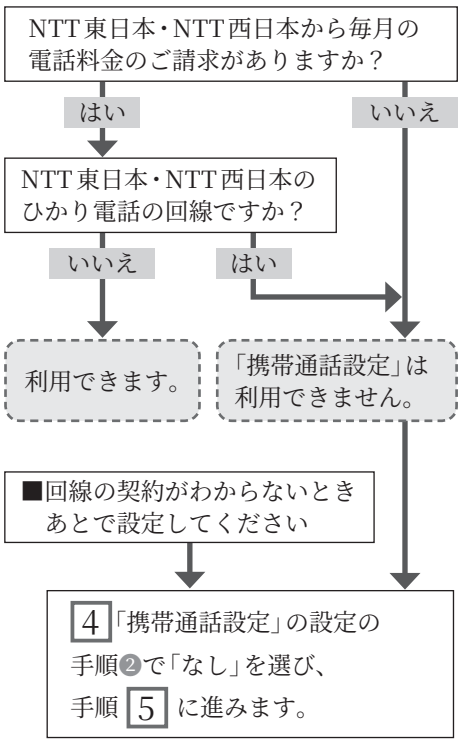


「携帯通話設定」とは…

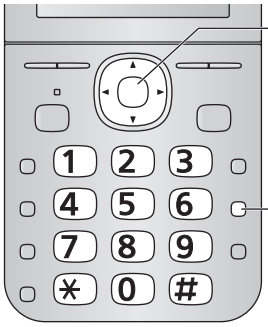
自宅などの固定電話から携帯電話に電話をかけるとき、固定電話事業者が設定した料金で通話できるサービスです。
サービスを利用するには、携帯電話番号の前に事業者識別番号「00XX」をダイヤルします。
「携帯通話設定」は、携帯電話番号の前に「00XX」を自動的に付ける機能です。

● 通話料金は、利用した固定電話事業者からの請求となります。
● 事業者識別番号･通話料金･サービス内容は、固定電話事業者へお問い合わせください。
● 「携帯通話設定」の説明は、2013年2月現在の固定電話事業者のサービス内容で記載しています。

「携帯通話設定」を利用できる電話回線かどうか、下記で確認してください。



はじめて使う前に、親機の接続・設定！（続き）



■「携帯通話設定」をあとで設定するときや、設定を途中でやめるとき

取消 押す

（「携帯通話設定」は「なし」に設定され、手順 5 に進みます）

あとで設定するときは（☞29ページ）

固定電話事業者の会社番号（事業者識別番号）について

携帯通話設定を利用するときに、各固定電話事業者に割り当てられている事業者識別番号を使います。

本機には、NTT東日本の事業者識別番号「0036」／NTT西日本の事業者識別番号「0039」を選択できるように、あらかじめ登録されています。

※ お申し込みは不要で、お申し込み費用や定額料、工事費は一切かかりません。通話料金のみかかります。（2013年2月現在）

050IP電話とIP電話解除番号について

ADSLの事業者の電話サービスを使うときは、050IP電話での利用となります。（050から始まる電話番号が付与されます）

- IP電話解除番号は、一時的にIP電話回線（050番号）を使わないで電話をかけるための番号です。

■携帯電話にかけられないとき

IP電話解除番号を変更してください。（☞31ページ）

IP電話解除番号がわからないときは、050IP電話の各事業者へお問い合わせください。

② 「携帯通話設定」の利用を設定する

- 「固定電話から携帯電話への通話サービスを利用する」（☞26ページ）を参照して、設定を行ってください。
- 「する」を選んだ場合、携帯通話設定は「0036（NTT東日本）／0039（NTT西日本）※2」に設定されます。携帯通話設定を行わない場合やその他の事業者を設定したい場合は、「なし」を選んでください。
- あとから設定を行う場合は、「携帯通話設定を利用する」（☞29ページ）を参照してください。

押して「する」／「なし」を選び、機能/決定 押す

NTT東携帯通話 する	または	NTT西携帯通話 する

- 「なし」を選んだ場合は、手順 5 に進みます。

③ 050IP電話サービスの利用を設定する

- 050IP電話サービスを利用する場合は、「あり」を選んでください。
- 050IP電話サービスを利用しない場合は、「なし」を選んでください。
- 050IP電話サービスについては、「携帯通話設定について」（☞28ページ）を参照してください。

押して「あり」／「なし」を選び、機能/決定 押す

IP電話解除
あり

- 「なし」を選んだ場合は、手順 5 に進みます。

④ IP電話解除番号を登録する

- IP電話解除番号については、「携帯通話設定について」（☞28ページ）を参照してください。

IP電話解除番号を入力する（8ケタまで） → 機能/決定 押す

IP電話解除番号?
0000

- 「携帯通話設定」を設定されると、「■」が表示されます。

※2 本機をご購入になったエリアにより表示される事業者名が異なります。

5 天気予報「177」にかかることを確認する

受話器を取り、天気予報「177」にダイヤルする

（確認が終わったら、受話器を戻す）

- 通話料金がかかります。
- 光回線（ひかり電話）やADSLなどに接続すると、モデムによっては正しい回線種別の設定ができず、フリーダイヤルや「117」「177」「110」「119」などにかからない場合があります。

■「回線種別が設定できませんでした」「[機能]→♯079を押して設定してください」が表示されているとき
■ 天気予報「177」にかからないとき

➔ 回線種別を手動で設定してください。（設定のしかたは☞右記）

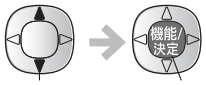
電話の回線種別を手動で設定するとき

電話の回線種別の自動設定ができなかったときや、天気予報「177」にかからないときに設定してください。

❶

押す　押す　押す

❷ 回線種別を選ぶ



押す　押す

回線種別
20

- 自動：自動設定（お買い求め時の設定）
  ﾌﾟｯｼｭ：プッシュ回線
  20：ダイヤル回線（速度20 PPS）
  10：ダイヤル回線（速度10 PPS）

❸「ﾌﾟｯｼｭ」「20」「10」のいずれかを選んだときは

取消 押す

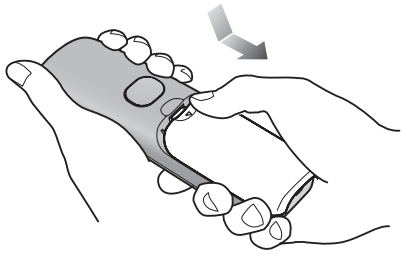
■ かからないときは
「ﾌﾟｯｼｭ」→「20」→「10」の順に設定を変えて試してください。
（どの設定でもかからないときは、当社窓口「116」へ）

子機の準備・名前の登録

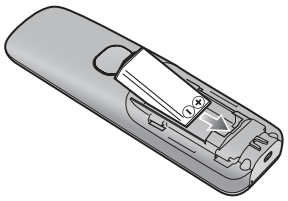
子機の準備

① 電池カバーを開ける

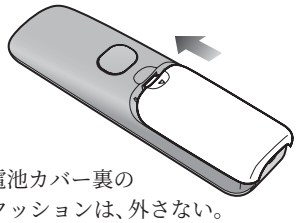
● ▽ を押し下げながら手前に引く。



② 電池パックを入れる

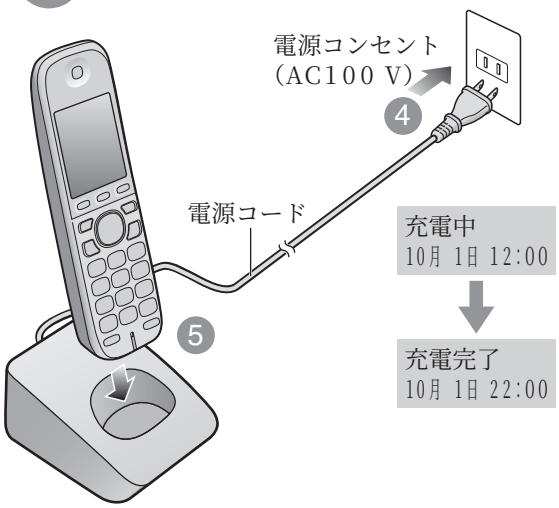


③ 電池カバーを閉める



● 電池カバー裏の
クッションは、外さない。

④ 電源コードをつなぐ



⑤ 子機を置き、約10時間充電する

● 以下の場合、充電時間が長くなります。
(☞124ページ)
使用環境温度が低いとき／電源電圧が低いとき／
途中で子機を使用したとき／「圏外」のとき
● 「充電中」の表示が出ないときは、数分間子機を
充電器に置いたままにしておくと表示されます。
● 子機は充電器に置いたままでも、過充電しない
ようになっています。
● 子機や充電器が温かくなることがありますが、
異常ではありません。

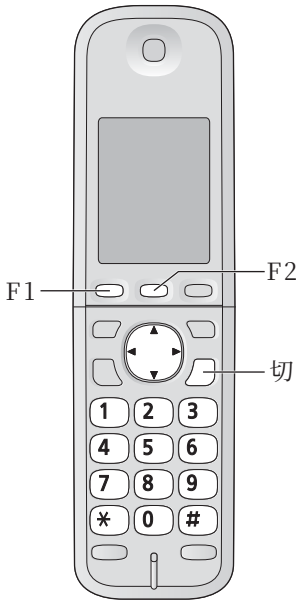
お願い

● 1週間以上、子機を充電器から外したり、電源コードをコンセントから抜くときは、電池パックを
外してください。(電池パックの性能維持と電池消耗を防ぐため)次に使うときは充電してください。

■ 子機を壁(柱)にかけるには(☞119ページ)

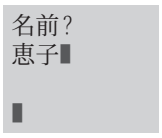
子機の名前の登録

お好みで登録しておくと、便利です。



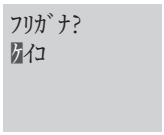
● 登録した子機や、内線電話をかけた相手のディスプレイに表示されます。

❶ F1（押す） → #0002 → 名前を入力する（全角６文字／半角１２文字まで） → F2（押す）



● 文字入力・漢字変換のしかたは
（☞５６ページ）

❷ フリガナを確認する
（間違っていれば、修正する） → F2（押す） → 切（押す）

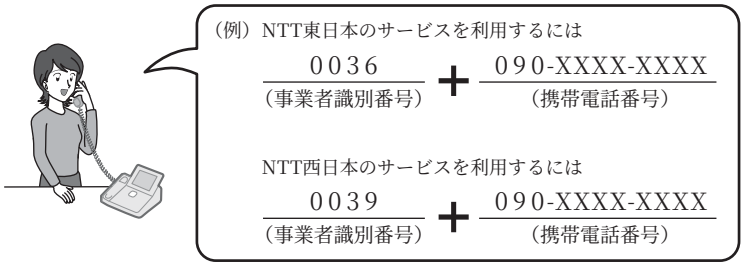


● 修正のしかたは
（☞５６ページ）

固定電話から携帯電話への通話サービスを利用する

携帯電話への通話サービスとは

固定電話から携帯電話に電話をかけるとき、携帯電話番号の先頭に事業者識別番号をつけてダイヤルすると、固定電話事業者が設定した料金で通話できるサービスです。（お申し込み手続きは不要です。）



お知らせ

- 通話先、通話時間や通信事業者の料金プランなどによっては、料金が異なります。各固定電話事業者へお問い合わせください。
- PHSへの通話はご利用できません。
- 携帯電話会社の留守番電話サービスの遠隔操作、船舶電話など一部ご利用できない場合があります。
- ひかり電話サービスをご利用の場合、本サービスはご利用できません。

携帯通話設定を設定すると

本機の「携帯通話設定」（☞29ページ）を設定すると、本機から携帯電話に電話をかけるとき、自動的に事業者識別番号をつけてダイヤルすることができます。

固定電話（かける側）

相手の携帯電話番号をダイヤルする
事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。

呼び出す

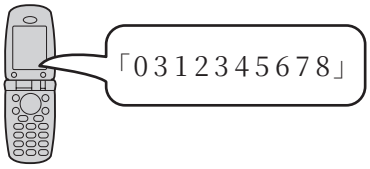
（NTT東日本に設定されているときの例）
「0036090XXXXXXXX」のようにダイヤルされます。

（NTT西日本に設定されているときの例）
「0039090XXXXXXXX」のようにダイヤルされます。

- 親機の液晶ディスプレイの▪が約4秒間点滅します。

携帯電話（受ける側）

呼出音が鳴り、相手の電話番号が表示される



お知らせ

- 次の場合もご利用できます。
  - 「184」「186」などを付加しているとき（「184」などの非通知設定で電話をかけた場合、携帯電話に電話番号は表示されません）
  - 再ダイヤルからかけ直すとき
  - 電話帳、ワンタッチダイヤルからかけるとき
  - 用件転送先を呼び出すとき（用件転送ご利用時）
  - 着信履歴からかけ直すとき（ナンバー・ディスプレイご利用時）
  - 外出先でドアホンを受けるとき（ドアホンワープ）
  - 外出先で窓が開いた通知を受けるとき（窓センサー通知）
- ホームテレホンや構内交換機に接続した場合や、ひかり電話サービスをご利用される場合は、携帯通話設定を解除してください。（☞29ページ）

携帯電話へのダイヤル方法について

固定電話から携帯電話へ電話をかける場合は、「IP電話解除」の設定によりダイヤル方法が異なります。

■ 050IP電話サービスをご利用しないお客様
（☞31ページの手順「IP電話解除」で「なし」を選択した場合）

用　途	利用方法
携帯通話設定を利用して発信する場合	090-XXXX-XXXX　または　080-XXXX-XXXX 携帯電話番号をダイヤルする
一時的に携帯通話設定を解除して発信する場合	0000-090-XXXX-XXXX　または　0000-080-XXXX-XXXX 0000：携帯通話設定解除番号 携帯電話番号の前に、携帯通話設定解除番号（「0000」）をつけてダイヤルする

■ 050IP電話サービスをご利用のお客様
（☞31ページの手順「IP電話解除」で「あり」を選択した場合）

用　途	利用方法
携帯通話設定を利用して発信する場合	090-XXXX-XXXX　または　080-XXXX-XXXX 携帯電話番号をダイヤルする
一時的に携帯通話設定を解除して050IP電話網経由で発信する場合	0000-090-XXXX-XXXX　または　0000-080-XXXX-XXXX 0000：携帯通話設定解除番号 携帯電話番号の前に、携帯通話設定解除番号（「0000」）をつけてダイヤルする※1
一時的に携帯通話設定を解除して加入電話網経由で発信する場合	0000-0000-090-XXXX-XXXX　または　0000-0000-080-XXXX-XXXX 0000：携帯通話設定解除番号 0000：IP電話解除番号※2 携帯電話番号の前に、携帯通話設定解除番号（「0000」）とIP電話解除番号※2（「0000」）をつけてダイヤルする

お知らせ

● 加入電話網経由で固定電話に発信する場合（050IP電話サービスをご利用のお客様）

0000-0000-03-XXXX-XXXX
0000：携帯通話設定解除番号
0000：IP電話解除番号※2
03-XXXX-XXXX：固定電話番号

固定電話番号の前に、携帯通話設定解除番号（「0000」）とIP電話解除番号※2（「0000」）をつけてダイヤルする

※1 携帯通話設定解除番号（「0000」）とIP電話解除番号（「0000」）が同一のときに、「0000」を1つだけつけてダイヤルした場合は携帯通話設定解除番号として認識されます。
※2 IP電話解除番号（「0000」）は例です。ご利用の050IP電話サービスに合わせてダイヤルしてください。

携帯通話設定について

携帯通話設定は、会社やご自宅の固定電話から携帯電話に電話をかけるときに、携帯電話番号の先頭に事業者識別番号をつけてダイヤルすると、その事業者が設定する料金で通話できる機能です。
０５０IP電話サービスを利用している場合は、IP電話解除番号を設定すると０５０IP電話サービスを一時解除し、携帯通話設定をご利用できます。
ホームテレホンや構内交換機に接続した場合や、ひかり電話サービスをご利用の場合、携帯通話設定はご利用できません。

携帯通話設定に必要な情報と設定画面

■ お客様にご用意いただきたい情報
携帯通話設定を行う場合には、以下の情報が必要です。あらかじめご用意ください。
①登録する事業者識別番号（携帯電話への発信時に利用する事業者の識別番号）
②０５０IP電話を利用している場合にはIP電話解除番号

■ 設定画面について
携帯通話設定の設定画面について、次の表に示します。

表　示	登録内容
事業者選択 NTT東日本(0036) または 事業者選択 NTT西日本(0039)	●携帯通話事業者選択 固定電話で契約されている電話通信事業者（NTT東日本／NTT西日本／その他事業者）を選択します。
IP電話解除 なし	●IP電話解除 IP電話は、インターネットを利用した電話のことです。IP電話が利用している通信プロトコルからVoIPとも言われています。「０５０」で始まる番号を提供されているIP電話（以下「０５０IP電話サービス」）をご利用の場合は「あり」を選択します。
IP電話解除番号? 0000	●IP電話解除番号 ０５０IP電話サービスをご利用の場合に、０５０IP電話サービスを一時解除して電話をかけるための番号を入力します。 IP電話解除番号については、ご利用の０５０IP電話サービス事業者にお問い合わせください。
事業者識別番号? ▌	●事業者識別番号 携帯通話設定を利用する事業者を特定する番号を入力します。NTT東日本は「００３６」、NTT西日本は「００３９」です。その他事業者の事業者識別番号については、各固定電話事業者にお問い合わせください。

携帯通話設定時のご注意（２０１３年２月現在）

●停電時、携帯通話設定はご利用できません。
●携帯通話設定を「NTT東日本（００３６）」に設定して、通話できる回線の種類は、NTT東日本サービス提供エリア内（北海道、東北、関東、甲信越地区）の加入電話、加入電話・ライトプラン、INSネット 64、INSネット 64・ライト、INSネット 1500となります。
●携帯通話設定を「NTT西日本（００３９）」に設定して、通話できる回線の種類は、NTT西日本サービス提供エリア内（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）の加入電話、加入電話・ライトプラン、INSネット 64、INSネット 64・ライト、INSネット 1500となります。
●携帯通話設定を設定した場合でも、「００００」（携帯通話設定解除番号）をつけてダイヤルすると、その通話に限り、携帯通話設定を解除して電話をかけることができます。
●携帯電話会社の留守番電話サービスの遠隔操作、船舶電話など、一部ご利用できない番号があります。この場合は、「００００」（携帯通話設定解除番号）をつけてダイヤルしてください。
●０５０IP電話サービスをご利用時に、携帯通話設定を設定した場合は、「１８４」や「１８６」のあとにポーズを入力しないでください。電話がかけられないことがあります。
●０５０IP電話サービスをご利用時に、接続するVoIP機器（ルーターなど）の状態によっては、携帯通話設定が正しく動作しない場合があります。
●携帯通話設定が働く場合は、ダイヤルボタンを押しても、しばらくダイヤル音が聞こえない場合があります。これは本機が事業者識別番号の付加判定を行っているためであり、故障ではありません。
●携帯通話設定は、電話をかけるときは有効な機能ですが、お話し中に

を利用して電話をかけるとき（３者通話ご利用時など）には、携帯通話設定は動作しません。
●PHSへの通話はご利用できません。

携帯通話設定を利用する （続く）

携帯通話設定を「NTT東日本（0036）／ NTT西日本（0039）」または「その他」に設定しておくと、本機から携帯電話に電話をかけるとき、自動的に事業者識別番号をつけてダイヤルします。携帯通話設定を利用する場合は、必ず設定してください。お買い求め時は「なし」に設定されています。（お申し込み手続きは不要です。）
親機で設定すると、親機と子機で携帯通話設定をご利用できます。
「4「携帯通話設定」の設定」（☞21ページ）を変更する場合は、下記の操作を行ってください。

■ ひかり電話サービスをご利用の場合は、「携帯通話設定」を設定しないでください。
ひかり電話サービスでは、「00XX」の番号を付けると電話をかけることができません。
その他の事業者の光電話やケーブルTVの回線を使ったIP電話をご利用の場合も、「00XX」を付けて電話をかけられない場合がありますので、ご利用の各事業者にお問い合わせください。

- 事業者識別番号・通話料金・サービス内容については、固定電話事業者にお問い合わせください。
- NTT西日本のサービス提供エリアでNTT東日本の事業者識別番号を入力したり、その逆の場合など、事業者識別番号を間違えて設定すると、携帯電話にかけられません。

事業者識別番号の設定（NTT 東日本／ NTT 西日本に設定する）

1 機能/決定 押す → #198 押す → 機能/決定 押す

2 押して「NTT東日本（0036）」／「NTT西日本（0039）」を選び、機能/決定 押す → 取消 押す

事業者選択 NTT東日本(0036)	または	事業者選択 NTT西日本(0039)

- 解除するときは「なし」を選ぶ。
- 「携帯通話設定」が設定されると、「📱」が表示されます。

携帯通話設定を利用する（続き）

事業者識別番号の設定（その他の事業者に設定する）

1 機能/決定 押す → #198 押す → 機能/決定 押す

2 押して「その他」を選び、機能/決定 押す

事業者選択
その他

● 解除するときは「なし」を選ぶ。

3 事業者識別番号を入力する（「00XX」など10ケタまで） → 機能/決定 押す → 取消 押す

事業者識別番号?
▌

● 変更するときは キャッチ/消去 を押し、入力し直す。

● 「携帯通話設定」が設定されると、「📱」が表示されます。

お知らせ

- 携帯電話にかけるときに「携帯通話設定」の機能が働くと、「📱」が約4秒間点滅します。
- 「090」「080」から始まる携帯電話番号のみに働きます。「070」などには働きません。
- 通話料金は、利用した事業者から請求されます。
- 通話先・通話時間や通信事業者の料金プランなどによっては、一部お安くならない場合があります。
- 携帯電話に電話をかけるとき、ダイヤル操作が遅れると、事業者識別番号が自動付加されないことがあります。
- 事業者選択画面で、「NTT東日本（0036）」を選択した場合、NTT東日本のサービス提供エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）以外では利用できません。
- 事業者選択画面で、「NTT西日本（0039）」を選択した場合、NTT西日本のサービス提供エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）以外では利用できません。
- 当社サービス提供エリア以外で利用される場合は、「その他」を選択してください。
- 事業者識別番号設定に、市外局番や存在しない事業者識別番号などを設定すると、相手につながりません。
- ホームテレホンや構内交換機に接続した場合や、ひかり電話サービスをご利用の場合、携帯通話設定はご利用できません。事業者選択設定を「なし」に設定してください。
- 携帯電話会社の留守番電話サービスの遠隔操作、船舶電話などには、「0000」（携帯通話設定解除番号）をつけてダイヤルしてください。その通話に限り、携帯通話設定を解除して電話をかけることができます。
- 携帯通話設定を利用していると、再ダイヤルに事業者識別番号やIP電話解除番号は記録されません。
- その他事業者のサービス内容、および通話料金については、各固定電話事業者にお問い合わせください。
- その他事業者の事業者識別番号は、各固定電話事業者にお問い合わせください。
- 設定の途中で設定動作を中断した場合は、設定変更内容は反映されません。
- 相手につながるまで、時間がかかる場合があります。

050IP 電話を利用時は、IP 電話解除番号を設定し直す

「はじめて使う前に、親機の接続・設定！」の「050IP 電話サービスの利用を設定する」(☞22ページ)で「あり」を選び、IP 電話解除番号を登録しなかった場合は「0000」が登録されています。設定し直す場合は、下記の手順で行ってください。

- 050IP 電話サービスの利用状況を「なし」と選択されたときも同じ手順で、登録が可能です。
- IP 電話解除番号は、050IP 電話サービスの各事業者へお問い合わせください。

❶ 機能/決定 押す → # 1 9 9 押す → 機能/決定 押す

❷ 押して「あり」を選び、機能/決定 押す

IP電話解除
あり

- 解除するときは「なし」を選ぶ。

❸ IP 電話解除番号を入力する（8 ケタまで） → 機能/決定 押す → 取消 押す

IP電話解除番号?
0000

- 変更するときは キャッチ/消去 を押し、入力し直す。

■ IP 電話解除番号とは

050IP 電話サービスをご利用の場合に、050IP 電話サービスを一時解除して電話をかけるための番号です。IP 電話解除番号については、ご利用の 050IP 電話サービス事業者にお問い合わせください。

お知らせ

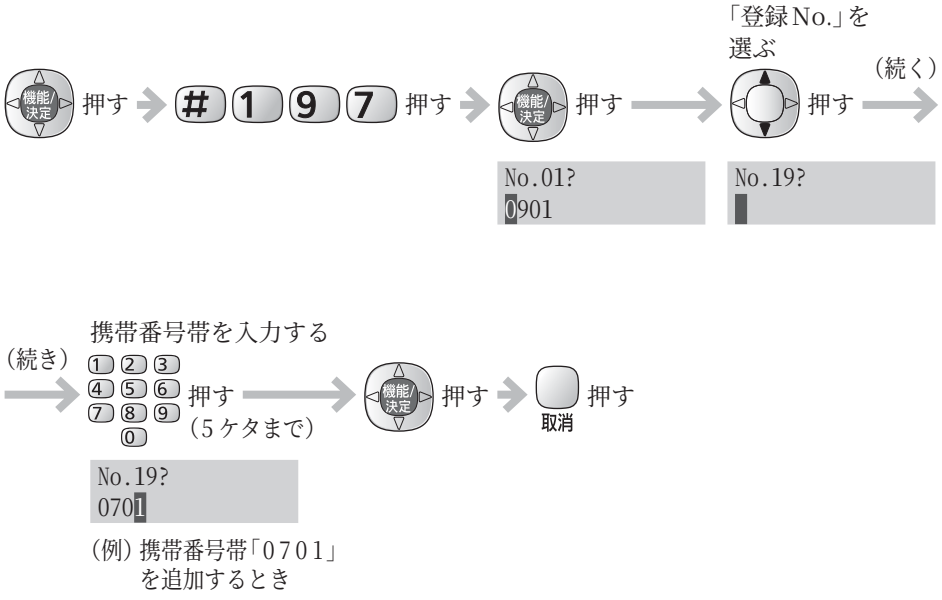
- 050IP 電話サービスをご利用の場合は、必ずIP 電話解除設定で「あり」を選択してください。
  ※050IP 電話サービスをご利用していない場合は、IP 電話解除設定で「なし」を選択してください。
- IP 電話解除設定で「あり」を選択した場合は、必ずIP 電話解除番号を登録してください。
  ※ご契約の 050IP 電話サービスによってIP 電話解除番号は異なりますので、IP 電話解除番号が不明な場合は、契約している 050IP 電話サービス事業者へ確認してください。
  ※当社が提供している VoIP 機器（ルーターなど）を利用されている場合は、IP 電話解除番号は「0000」（お買い求め時の設定）を登録してください。

携帯番号帯設定を行う

この操作は、携帯番号帯が追加・変更されたとき以外は行わないでください。
登録されている番号の発信のみに携帯通話設定が適用されます。
2013年2月現在、この操作を行う必要はありません。

携帯番号帯を設定する

● 親機で操作します。



（例）携帯番号帯「0701」を追加するとき

お知らせ

● PHSや、市外局番、事業者識別番号など携帯番号帯以外の番号は設定しないでください。

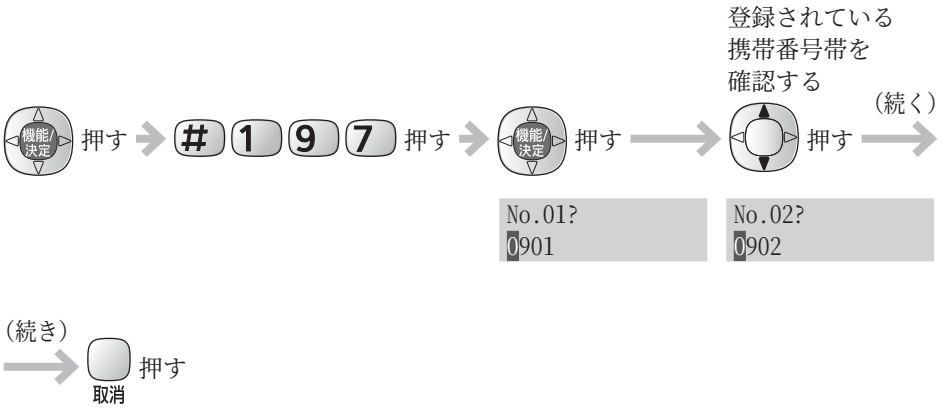
携帯番号帯とは

携帯電話番号の上位4または5ケタのことです。
お買い求め時には、あらかじめ以下の18件が設定されています。最大50件まで設定できます。

● 設定されている携帯番号帯
0901、0902、0903、0904、0905、0906、0907、0908、0909
0801、0802、0803、0804、0805、0806、0807、0808、0809

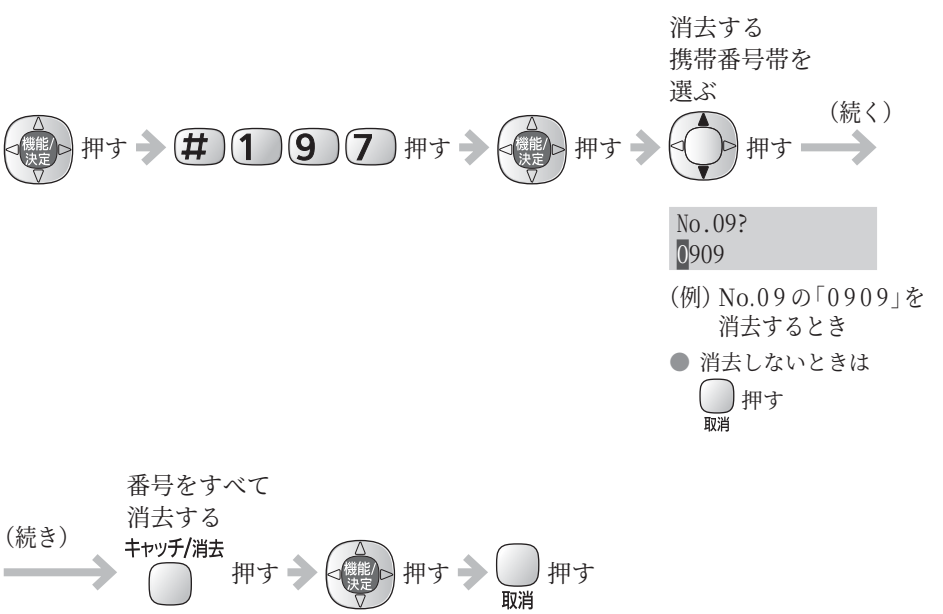
携帯番号帯を確認する

● 親機で操作します。



携帯番号帯を消去する

● 親機で操作します。



お知らせ

● すでに設定されている携帯番号帯を、誤って設定・消去すると、その携帯番号帯に電話をかけるときに携帯通話設定が利用できなくなります。

親機で電話をかける／受ける

親機で電話をかける（いろいろなかけかたは☞右ページ）

お知らせ

- ダイヤルすると、1文字入力するごとに、番号を音声で読み上げます。（読み上げダイヤル）（☞3・96ページ）
- 「ツー」音が聞こえてからダイヤルしてください。
- 電話番号に184や186を付けてかけるとき（☞77ページ）

  1 8 4（または1 8 6）→ 留守（ポーズ）→ 電話番号 → 取る
  - かけられないときは（☞125ページ）
- 構内交換機に接続しているとき

  外線発信番号 → 留守（ポーズ）→ 電話番号 → 取る
- ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するとき

  相手につながったあと ✱（トーン）押す
- 表示される通話時間はめやすです。通話料金は相手が電話に出てからかかります。

  （例）0:00:18

親機で電話を受ける

■ いろいろなかけかた（親機）

同じ相手にもう一度かける（再ダイヤル）

● 10件まで記憶

再ダイヤル 押す → 押して相手を選ぶ → 取る

● 相手を読み上げます。（☞58ページ）

■ 再ダイヤルの履歴を消去するには

再ダイヤル → 押して相手を選ぶ → キャッチ/消去 → ＊ → 取消

電話帳でかける

■ すべてから探すとき

電話帳 押す →（続く）

■ フリガナの頭文字から探すとき

電話帳 押す → 0 ～ 9 押す（フリガナ）→（続く）

■ グループから探すとき

電話帳 押す → # 押す → 1 ～ 9 押す（グループ番号）→ 機能/決定 押す →（続く）

（続き）→ 押して相手を選ぶ → 取る

● 相手を読み上げます。（☞58ページ）

● 登録は（☞50ページ）

ワンタッチダイヤルでかける

取る → ワンタッチダイヤル 1 または 2 押す

● 先にワンタッチダイヤルを押してかけることもできます。
この場合は、相手を読み上げます。
相手が出たら、受話器を取ってお話しください。

● 登録は（☞62ページ）

受話器を取らずにかける

モニター 押す → ダイヤルする → 相手と話すときは、取る
（モニター使用中は、こちらの声は聞こえません）

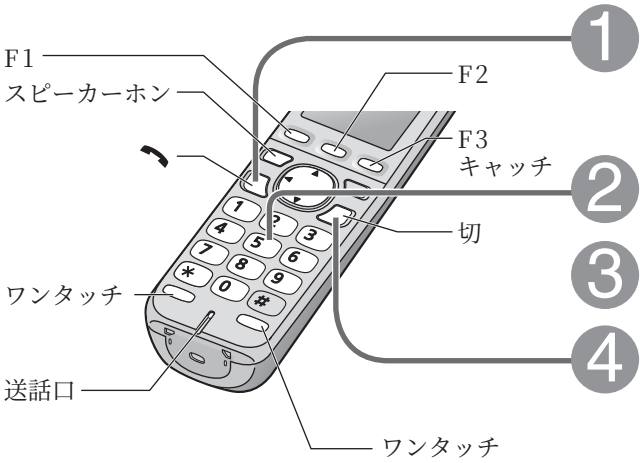
● モニター使用中は、ディスプレイに「🔊」と表示します。

お知らせ

● 再ダイヤル・電話帳でかけるときに
- 音声案内が流れます。流れないようにするには（☞3ページ）
- 電話番号が表示されていないときに表示するには 押す
〔「文字表示サイズ切替」を「ふつう」に設定（☞98ページ）したときと同じ表示に一時的に切り替わり、名前と電話番号を表示します〕
- 電話番号の表示されていない部分を見るには 押す

子機で電話をかける／受ける

子機で電話をかける（いろいろなかけかたは☞右ページ）



1 充電器から子機を取り、押す

2 ダイヤルする

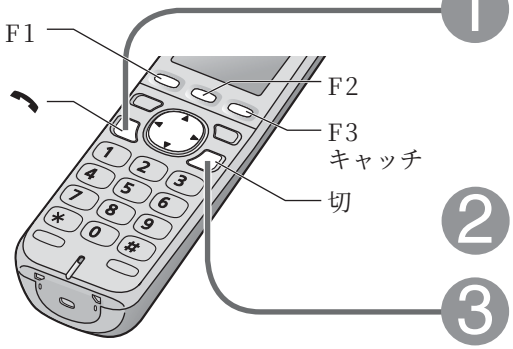
3 話す

4 終わったら
切 押す（充電器に戻す）

お知らせ

- 「ツー」音が聞こえてからダイヤルしてください。
- 電話番号に184や186を付けてかけるとき（☞77ページ）
  1 8 4（または 1 8 6 ）→ F1（ポーズ）→ 電話番号 → 押す
  - かけられないときは（☞125ページ）
- 構内交換機に接続しているとき　外線発信番号 → F1（ポーズ）→ 電話番号 → 押す
- を押してダイヤル中にポーズを入れるとき 押す
- ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するとき　相手につながったあと ＊（トーン）押す
- 表示される通話時間はめやすです。通話料金は相手が電話に出てからかかります。（例） 時間 0:01:30

子機で電話を受ける



1 呼出音が鳴ったら、充電器から子機を取り、
押す

2 話す

3 終わったら
切 押す（充電器に戻す）

お知らせ

- 子機は 切 F1 F2 F3（キャッチ） 以外のどのキーを押しても受けられます。（☞101ページ「エニーキーアンサー」）
  - F2 または F3（キャッチ） を押すと、あんしん応答になります。（☞44ページ）

■いろいろなかけかた（子機）

同じ相手にもう一度かける（再ダイヤル）

●10件まで記憶

再ﾀﾞｲﾔﾙ 押す → 押して相手を選ぶ → 押す

■ 再ダイヤルの履歴を消去するには

（再ダイヤル）→ 相手を選ぶ → F3（ｷｬｯﾁ） → F1 → 切

電話帳でかける

■ すべてから探すとき

F2 押す → 押して「一覧で探す」を選ぶ → F2 押す → （続く）

■ フリガナで探すとき

F2 押す → 押して「ﾌﾘｶﾞﾅで探す」を選ぶ → F2 押す → フリガナを入力 → F2 押す → （続く）

■ グループから探すとき

F2 押す → 押して「ｸﾞﾙｰﾌﾟで探す」を選ぶ → F2 押す → 押してグループを選ぶ → F2 押す → （続く）

（続き）→ 押して相手を選ぶ → 押す

● 登録は（☞54ページ）

● 電話帳の登録内容を確認するには

F1 押す → 押して、名前、電話番号、グループを切り替える

（戻るときは F1 押す）

● を押すと、画面の一番上の項目を選択時に を押したときや一番下の項目を選択時に を押したときのように、前後のページの相手先を表示することができます。

ワンタッチダイヤルでかける

押す → ワンタッチ 1 または ワンタッチ 2 押す

● 登録は（☞63ページ）

● 先にワンタッチダイヤルを押してかけることもできます。

子機を置いたままかける

スピーカーホン 押す → ダイヤルする → 送話口に向かって話す（50 cm以内）

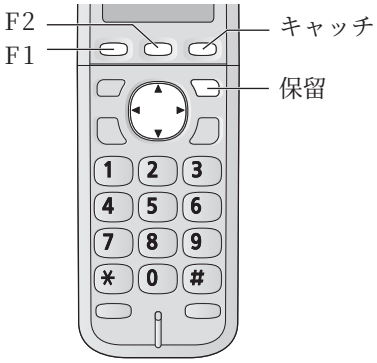
● 子機を置いたまま通話中は、ディスプレイに「 」と表示します。

● 天気予報など相手の声を聞くだけの場合に周囲の音により相手の声が途切れるとき

F1 押す → 押して「ﾐｭｰﾄ」を選ぶ → F2 押す （ミュート）

（解除するには F1 押す → 押して「ﾐｭｰﾄ解除」を選ぶ → F2 押す）

通話中の機能



通話中に受話音量を変える

親機

音量/変換 押して大きく　音量/変換 押して小さく

● 詳しくは（☞95ページ）

子機

音量/変換 押して大きく　音量/変換 押して小さく

● 詳しくは（☞95ページ）

相手に待ってもらう（保留）

親機

保留/内線 押す

（通話に戻るときは再度押す）

● 保留中は相手に保留メロディが流れます。
　● 保留メロディを変えるには（☞98ページ「保留メロディ」）

■ 保留メロディの種類

内　容
愛の挨拶
JUPITER
ヴァルキューレの騎行
CANTATA（主よ、人の望みの喜びよ）

© 2006 Copyrights Vision Inc.

子機

保留 押す（通話に戻るときは再度押す）

● 4秒ごとに「ピーッ」と鳴ります。
　● 鳴らさないようにするには（☞101ページ「保留通知音」）
● 保留中は相手に親機で設定した保留メロディが流れます。

キャッチホンを受ける（当社との契約が必要）

親機

キャッチ/消去 押す

（元の相手との通話に戻るときは再度押す）

子機

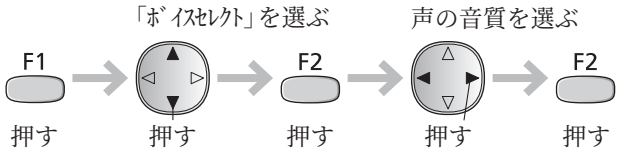
キャッチ 押す（元の相手との通話に戻るときは再度押す）

■ 通話中の音質を変える

相手の声の音質を変える（ボイスセレクト）

- スピーカーホンでの通話、内線電話、ドアホンでは使えません。
- 次に設定するまで、設定は変わりません。

子機のみ

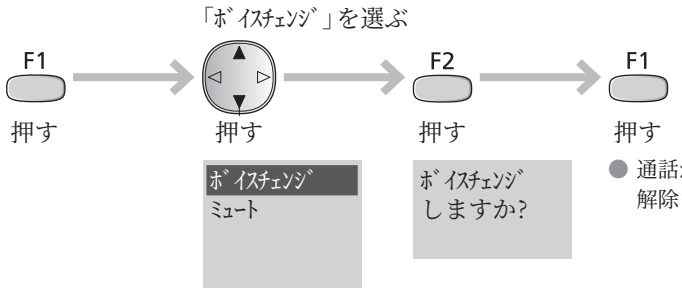


● 押して高く、 押して低く

低 ----▮▮ 高	：高音を強調
低 --▮▮-- 高	：標準（お買い求め時）
低 ▮▮---- 高	：低音を強調

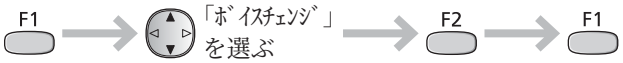
電話やドアホンで通話中 自分の声を低く変える（ボイスチェンジ）

子機のみ



● 通話が終わると、解除されます。

■ 通話中に、ボイスチェンジを解除するとき



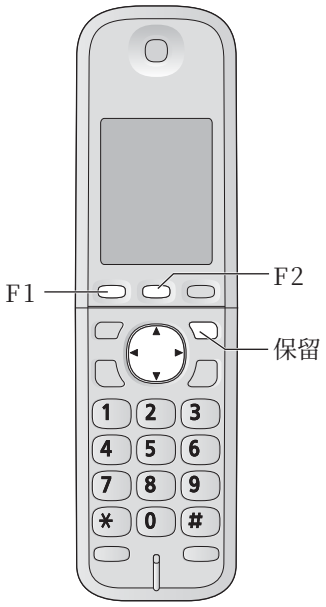
お知らせ

- 次の場合は、ボイスチェンジは使えません。（子機のみ）
  - 電話をかけたとき。
  - 電話をかけて通話中に、キャッチホンでかかってきた相手との通話中。
  - 内線電話中。
  - ３者通話中。
  - 録音中。

通話を録音する

「前から録音」では、用件を聞き逃したときなどに約10分前からの通話（現在の通話のみ）を録音することができます。

- 約1分前からの通話を録音するように変更することができます。（☞97ページ「前から録音時間」）
  通話中に時間を変更することはできません。
- 相手が電話を切っても、本機の電話を切るまでは、「前から録音」できます。



通話を録音する（通話録音）

●約120分まで※

親機

通話中に
通話録音
押す

録音前に
警告しますか?
はい =＊ いいえ =＃

子機

通話中に
「通話録音」を選ぶ
F1 押す
押す

通話拒否
通話録音
前から録音
ﾎﾞｲｽｾﾚｸﾄ

聞き逃した約10分前からの通話を録音する（前から録音）

●約120分まで※

親機

通話中、または電話を切る前に
前から録音
押す

子機

通話中、または電話を切る前に
「前から録音」を選ぶ
F1 押す
押す

通話拒否
通話録音
前から録音
ﾎﾞｲｽｾﾚｸﾄ

※録音時間について（☞123ページ「■ メモリー容量のめやす」）

お知らせ

- 内線電話、3者通話、ドアホン通話は録音できません。
- 留守セット中に録音すると、留守 が点滅します。

→ ✳

押す

● 相手にメッセージ「録音を始めます」が流れたあと、録音が開始されます。
● #を押すと、メッセージが流れずに録音が開始されます。

■録音をやめるとき

取消 押す

→ F2 → F2

押す　押す

録音前警告?
する
しない

● 相手にメッセージ「録音を始めます」が流れたあと、録音が開始されます。
● ◁▷▽△を押して「しない」を選んだあとに、F2を押すと、メッセージが流れずに録音が開始されます。

■録音をやめるとき

F1 押す → ◁▷▽△「録音中止」を選ぶ → F2 押す

■録音をやめるとき

取消 押す

→ F2 → F1

押す　押す

前から録音
しますか?

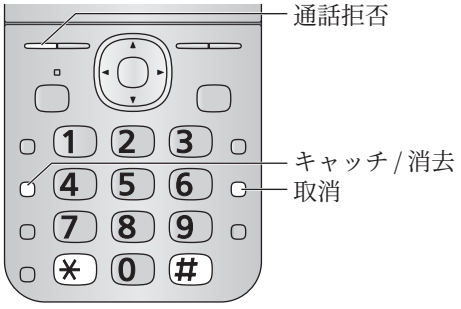
■録音をやめるとき

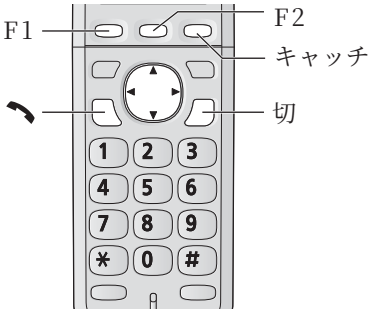
F1 押す → ◁▷▽△「録音中止」を選ぶ → F2 押す

● 通話を保留する（親機は 保留/内線 、子機は 保留 ）と、保留する前の通話を録音できなくなります。
● 「前から録音」の保存中は、電話をかける・電話を受ける・ドアホンに出る、以外の操作はできません。（保存時間：最大約90秒）

■ 録音した通話を聞くとき（通話中は聞けません）/ 消去するとき
（☞68ページ「親機でのいろいろな用件再生 / 消去のしかた」）
（☞70ページ「子機でのいろいろな用件再生 / 消去のしかた」）

迷惑な電話をお断りする 通話拒否





- 呼出音が鳴っているときや通話中に通話拒否の操作をすると、相手に通話を拒否するメッセージを流し、電話が切れます。通話中はチャイムを鳴らして、来客があったようにすることもできます。
- ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは、通話拒否したあと、今後、電話を受けないようにすることができます。(☞右ページ)

メッセージを流して通話を拒否する

親機

■ 呼出音が鳴っているとき

通話拒否 押す → 受話器を取っているときは → 戻す

● 相手にメッセージ⑨(☞100ページ)が2回流れ、電話が切れます。

● メッセージの途中で戻しても最後まで流れます。

■ 通話中

通話拒否 押す → ＊ 押す → ● 相手にメッセージ⑨(☞100ページ)が2回流れ、電話が切れます。

子機

■ 呼出音が鳴っているとき

F1 押す → F1 押す → 切 押す(充電器に戻す)

● 相手にメッセージ⑨(☞100ページ)が2回流れ、電話が切れます。

● メッセージの途中で押しても最後まで流れます。

■ 通話中

F1 押す → 押して「通話拒否」を選ぶ → F2 押す → 押して「音声」を選ぶ → F2 押す

通話中、チャイムを鳴らして通話を拒否する

親機

■ 通話中

通話拒否 押す → ＃ 押す → 来客があったことにして電話を切る

● 相手にチャイムが聞こえます。(電話は切れません)

子機

■ 通話中

F1 押す → 押して「通話拒否」を選ぶ → F2 押す → (続く)

(続き) → 押して「チャイム」を選ぶ → F2 押す → 来客があったことにして電話を切る

● 相手にチャイムが聞こえます。(電話は切れません)

■ メッセージを中止し、電話に出るには

〈親機〉● 呼出音が鳴っているときに通話拒否の操作をしたときは、メッセージ中に 取る

(メッセージ中に 取消 を押すと、メッセージを中止し、電話が切れます)

● 通話中に通話拒否の操作をしたときは、受話器を上げた状態でメッセージ中に 取消 押す

(受話器を置いた状態で、メッセージ中に 取消 を押すと、メッセージを中止し、電話が切れます)

〈子機〉メッセージ中に 押す

ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているとき（契約が必要）

通話を拒否する操作をすると
相手にメッセージが２回流れ、電話が切れます。※
チャイムのときは、電話は切れずに相手にチャイムが聞こえます。

※相手に流れるメッセージは、下記のように自動的に切り替わります。
- 呼出音が鳴っているときに通話拒否をしたとき
  - 電話番号を通知してきた相手には…メッセージ⑨（☞１００ページ）
  - 非通知の相手には……メッセージ⑤（☞１００ページ）
  - 公衆電話の相手には…メッセージ⑥（☞１００ページ）
  - 表示圏外の相手には…メッセージ⑦（☞１００ページ）
- 通話中に通話拒否をしたとき
  メッセージ⑨（☞１００ページ）

〈親機〉
迷惑設定
しますか?
または
拒否設定
しますか?

〈子機〉
迷惑設定
しますか?
または
拒否設定
しますか?

通話拒否した電話を、次回から受けないようにすることができます。

〈親機〉上記ディスプレイを表示中に ✳ 押す　〈子機〉上記ディスプレイを表示中に F1 押す

- 電話番号を通知してきたとき…相手が「迷惑電話着信拒否」に設定されます（☞８０ページ）
- 非通知のとき……「非通知着信」が「拒否する」に設定されます（☞８２ページ）
- 公衆電話のとき……「公衆電話着信」が「拒否する」に設定されます（☞８２ページ）
- 表示圏外のとき……「表示圏外着信」が「拒否する」に設定されます（☞８３ページ）

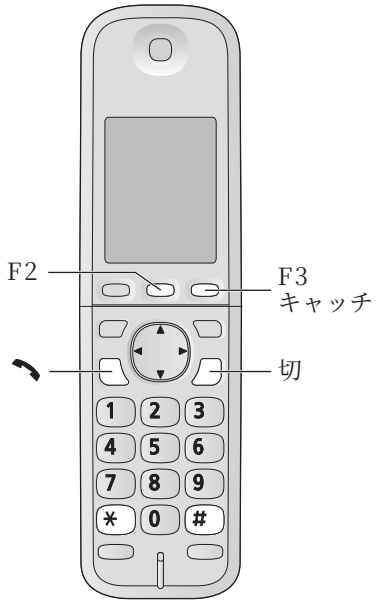
- キャッチホン・ディスプレイをご利用時、通話中にキャッチホンが入ると、上記機能は働きません。

お知らせ

- メッセージ中は、スピーカーから通話拒否メッセージと相手の声を聞くことができます。
  音量を変えるには（☞９５ページ）
- 電話をかけたときは使えません。
- キャッチホンを受けたときは（親機は キャッチ/消去 、子機は キャッチ ）、通話拒否機能は働きません。
- 「前から録音」の保存中・内線電話中などは、通話拒否は使えません。

相手の声を確認して電話に出る（あんしん応答）

呼出音が鳴っているときに、相手に名前を尋ねるメッセージを流して相手の声を確認したあと、電話に出たり、電話を切ったりすることができます。



あんしん応答を使う

親機

呼出音が鳴っているとき

あんしん応答 押す

あんしん応答中
電話を切るには
［取消］押す

↕ 交互表示

あんしん応答中
おことわり=＊
くりかえし=#

- 名前を尋ねる「ﾒｯｾｰｼﾞ 1」（☞100ページ「メッセージ⑪」）が相手に流れます。
  メッセージを「ﾒｯｾｰｼﾞ 2」（☞100ページ「メッセージ⑫」）に変更することもできます。（☞99ページ「あんしん応答メッセージ」）

子機

呼出音が鳴っているとき

F2 または F3（キャッチ） 押す

あんしん応答
話すには
［📞］押す

↕ 交互表示

あんしん応答
おことわり=＊
くりかえし=#

- 親機で設定したメッセージが相手に流れます。

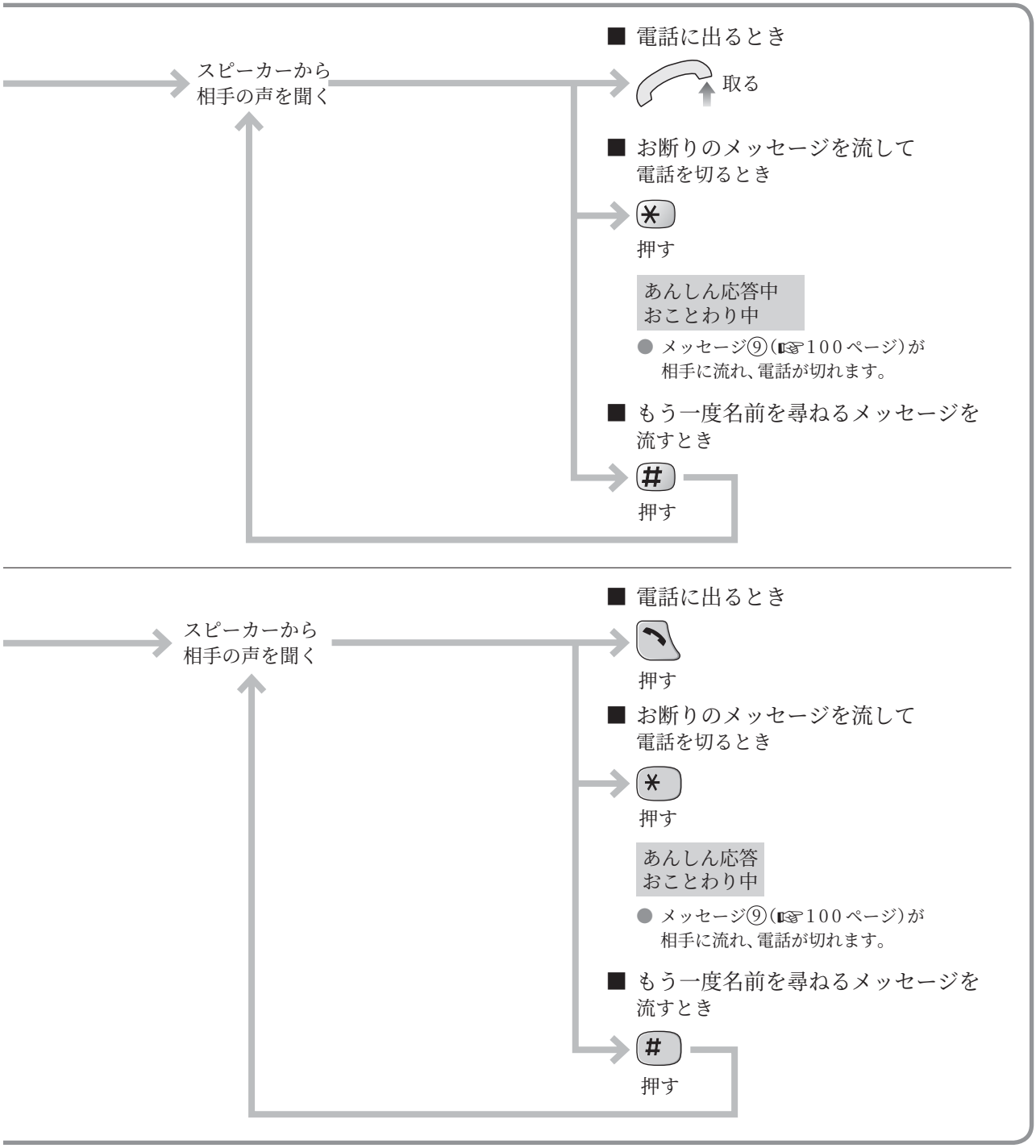
お知らせ

- メッセージ中は、スピーカーからあんしん応答メッセージと相手の声を聞くことができます。
  音量を変えるには（☞95ページ）
- 親機は あんしん応答、子機は F2 または F3（キャッチ） を押したあと、約40秒間操作をしないと、電話が切れます。
- 「前から録音」の保存中・内線電話中などは、あんしん応答は使えません。

■ メッセージ中やスピーカーから相手の声を聞いているときに電話を切るには

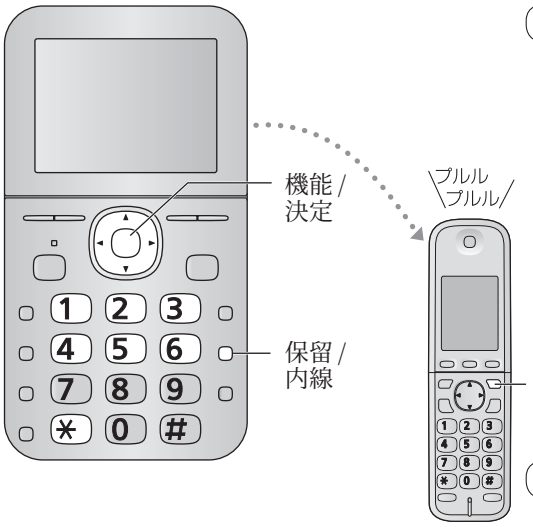
〈親機〉 取消 押す

〈子機〉 切 押す（充電器に戻す）


スピーカーから
相手の声を聞く
■ 電話に出るとき
取る
■ お断りのメッセージを流して
電話を切るとき
押す
あんしん応答中
おことわり中
● メッセージ⑨(☞100ページ)が
相手に流れ、電話が切れます。
■ もう一度名前を尋ねるメッセージを
流すとき
押す
スピーカーから
相手の声を聞く
■ 電話に出るとき
押す
■ お断りのメッセージを流して
電話を切るとき
押す
あんしん応答
おことわり中
● メッセージ⑨(☞100ページ)が
相手に流れ、電話が切れます。
■ もう一度名前を尋ねるメッセージを
流すとき
押す

内線電話をかける／受ける

親機から子機へ



親機

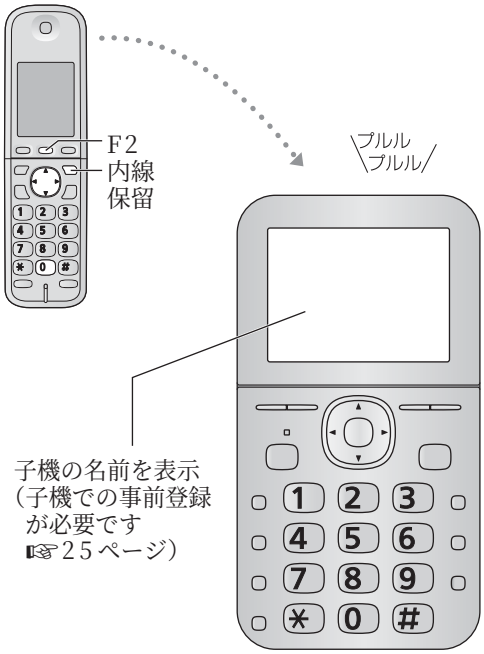
1 保留/内線 押す

■ 子機が 2 台以上やドアホン接続時
続けて 相手を選ぶ
(機能 / 決定)
● 1 ～ 6 (内線番号)、
＊ (一斉呼出) を押して呼び出しもできます。

2 取る

子機　充電器から取り、内線 保留 押し、話す

子機から親機へ



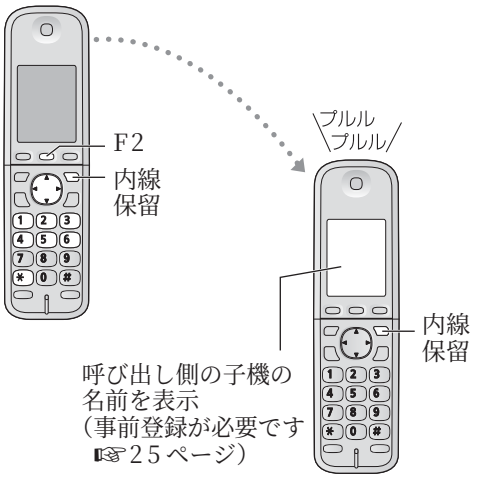
子機

1 内線 保留 押す

■ 子機が 2 台以上やドアホン接続時
続けて 「0.親機」を選ぶ
F2 押す
● 0 を押して呼び出しもできます。

親機　取り、話す

子機から別の子機へ（子機が２台以上のとき）



呼び出す側
1 内線 保留 押す
2 押して相手を選び、F2 押す
- 1 ～ 6 （内線番号）、
  ＊ （一斉呼出）を押して呼び出しもできます。
- 一斉呼出は、親機も呼び出します。

受ける側 充電器から取り、内線 保留 押し、話す

■ 内線電話を切るには

〈親機〉 戻す　〈子機〉 切 押す

■ 内線電話中に電話がかかってきたら

呼出音（ベル１☞９４ページ）が聞こえます。
〈親機〉受話器を戻してから取る（外線につながります）
〈子機〉 切 → （外線につながります）

■「内線呼出」が「音声」のときは（☞９４ページ）

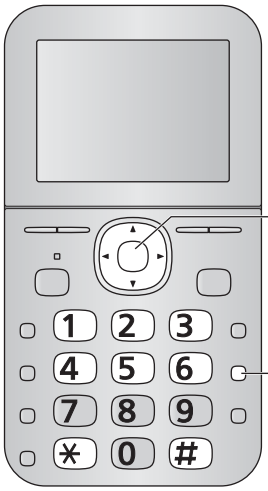
〈呼び出す側〉 内線電話をかけて呼出音が２回聞こえたあと、受話器（または子機）を使って相手に呼びかけてください。
〈受ける側〉 内線電話の呼出音が１回鳴ったあと、スピーカーから相手の声を聞くことができます。
受話器を取って（子機は充電器から取り、内線 保留 押して）話してください。

- 外の相手と通話中に、通話していない親機や子機から内線電話をかけるときは、音声で呼びかけることはできません。（呼出音が鳴ります）

お知らせ

- 内線電話では子機のスピーカーホンは使えません。

電話をまわす／３者通話にする



親機から子機へまわす（親機で３者通話にする）

呼び出す側

通話中 子機を呼び出す

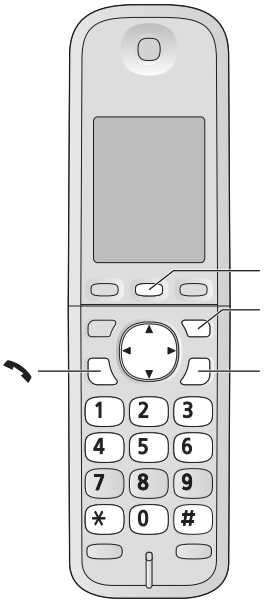
保留/内線 押す

● 相手に曲が流れます。

受ける側

■ まわす（または３者通話の）相手が出ないとき

保留/内線 押す（通話に戻ります）



子機から親機へまわす（子機で３者通話にする）

呼び出す側

通話中 親機を呼び出す

内線 保留 押す

● 相手に曲が流れます。

受ける側

子機が２台以上のときに子機から別の子機へまわす

呼び出す側

通話中

内線 保留 押す → # 押す

● 相手に曲が流れます。

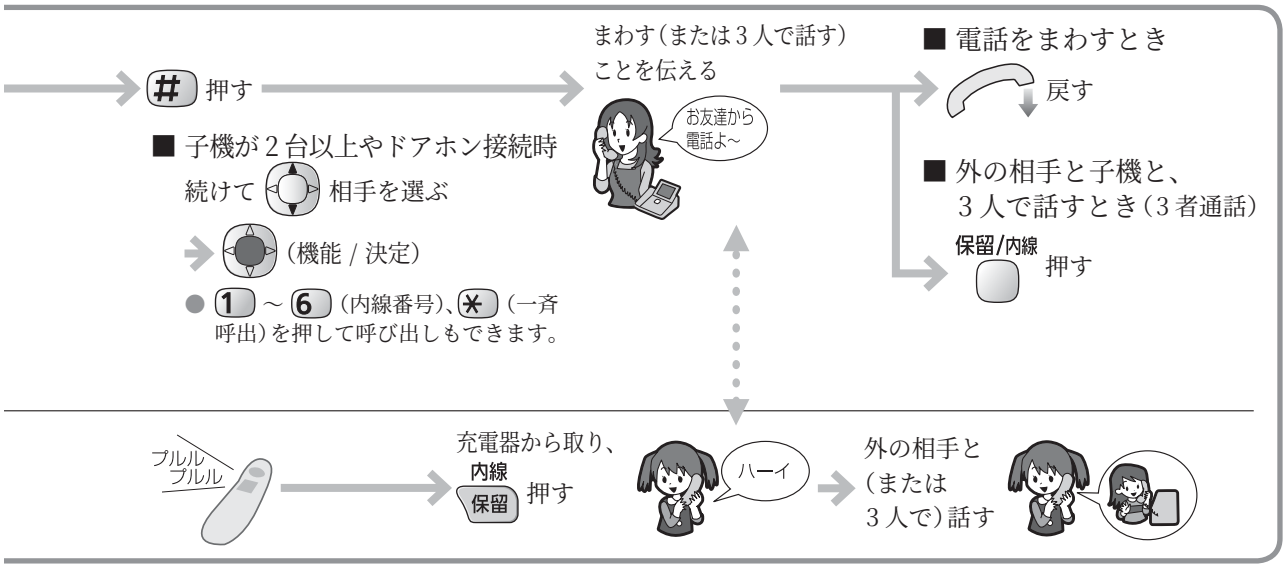
受ける側

■ まわす（または３者通話の）相手が出ないとき

押す（通話に戻ります）

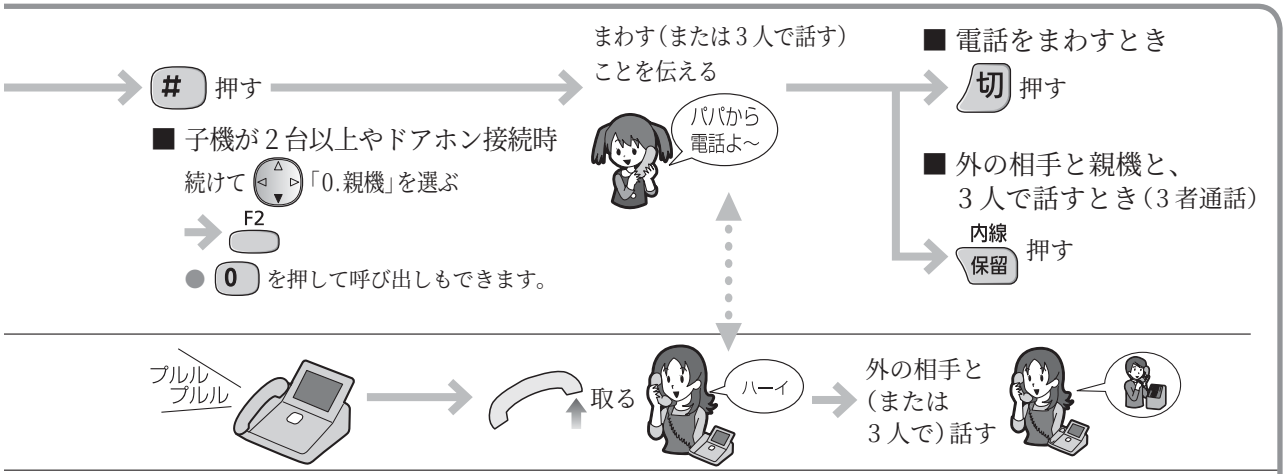
お知らせ

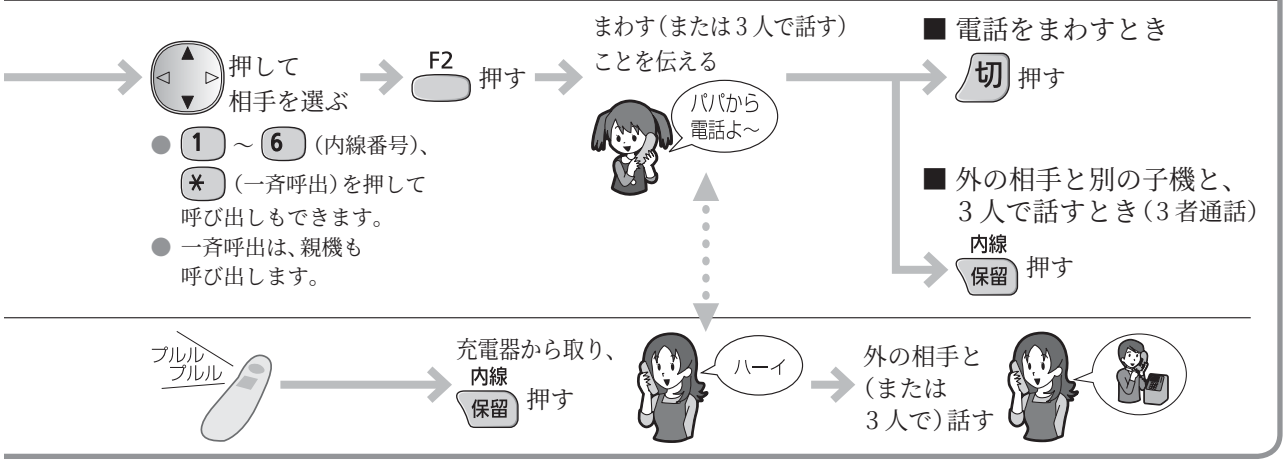
- ３者通話中は、通話していない子機での子機間通話はできません。
- ボイスチェンジ、ミュートを使っているときは、電話をまわす操作をすると解除されます。
- 「内線呼出」が「音声」のときは、（☞47ページ、設定は☞94ページ）



■ まわす相手が近くにいるとき

〈親機〉 保留/内線 → 戻し、まわしたい相手に声をかける → 〈子機〉 押す





■ まわす相手が近くにいるとき

〈子機〉 内線 保留 → まわしたい相手に声をかける → 〈親機〉 取る または〈まわす相手の子機〉 押す

電話帳に登録する 親機

- 電話帳で電話をかけるには（☞35ページ）
- 登録済みの相手先を、子機へ転送するには（☞60ページ）

親機に登録する
●150件まで

電話帳を開く

電話帳 → 機能/決定

押す　押す

電話帳空き 146件　登録できる
登録は[決定]押す　残り件数
検索は[▼,▲]押す

- 音声案内が流れます。

名前を入力する

1 2 3 / 4 5 6 / 7 8 9 / * 0 → 機能/決定

押す　押す

名前？　[漢]
鈴木 太郎▮
▮

（全角10文字／半角20文字まで）

- 1文字入力するごとに、文字を音声で読み上げます。（読み上げダイヤル）（☞3・96ページ）
- 文字入力・漢字変換のしかたは（☞52ページ）
- 「姓」と「名」それぞれにアクセントを設定できるように、「姓」のあとに 通話拒否 押してスペースを入れてください。（☞右ページ「電話帳読み上げ・着信読み上げについて」）

お知らせ

- 184や186を付けて電話番号を入力するとき（☞77ページ）
  1 8 4（または 1 8 6）のあとに 留守（ポーズ）を入れる
  （ポーズを入れないと誤発信することがあります。かけられないときは☞125ページ）
- 時報（117）、天気予報（177）、電報（115）、番号案内（104）がすでに登録されています。（修正・消去できます）

■ 途中でやめるとき 取消 押す

■ 音声案内が流れないようにするには（☞3ページ）

■ 登録を確認するには

電話帳 → ◆ （順に表示）→ 取消

- ◆を押すと、次のフリガナ順に表示されます。
  数字（小さい順）→アルファベット（A～Z）→カナ（ア～ン）→記号→電話番号（名前登録なし）
- よくかける相手を先に表示させたいときは、フリガナの前に数字を付けて登録すると（例：「001ﾅｶﾑﾗ」「002ｲｲﾂﾞｶ」…）、数字の小さい順に表示されます。

電話帳読み上げ・着信読み上げについて

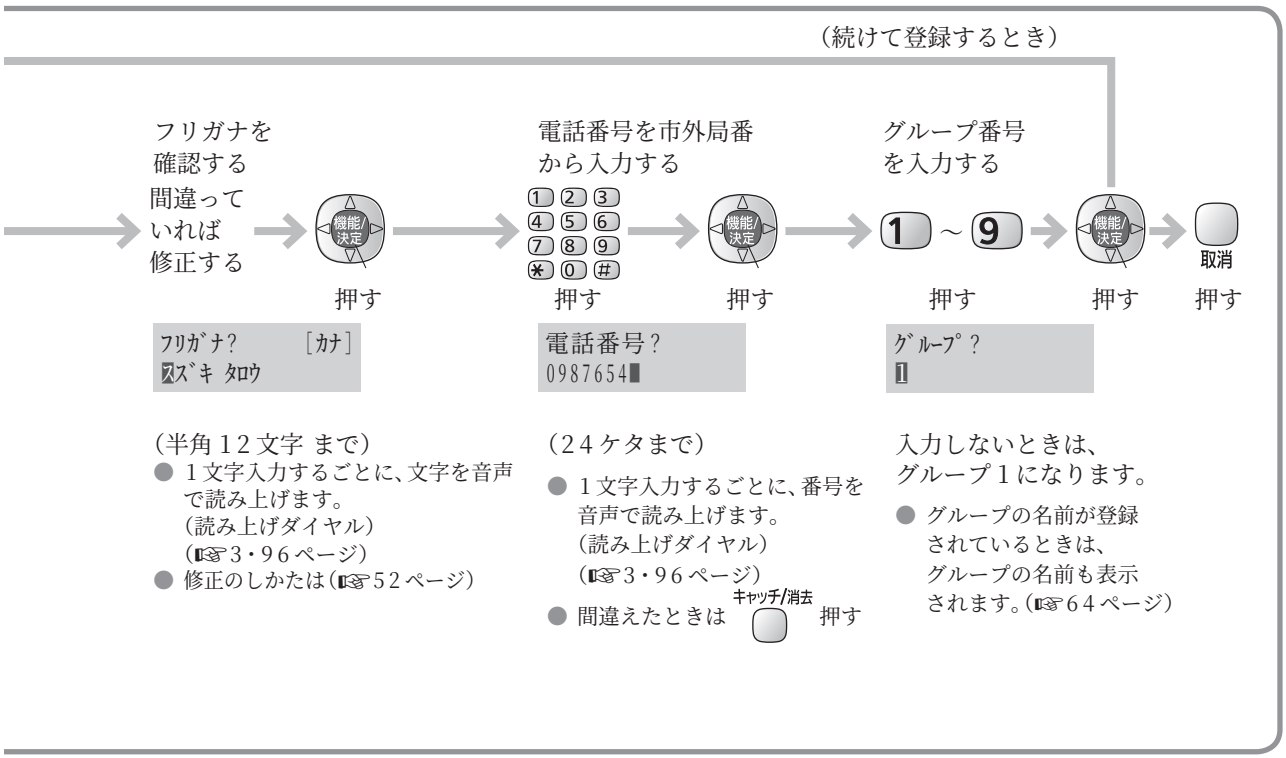
電話帳などを検索時や、ワンタッチダイヤルで電話をかけるときに、登録されたフリガナを読み上げます。(☞58ページ)

ナンバー・ディスプレイサービスを利用すれば、着信時にもフリガナを読み上げます。(☞86ページ)

- 読み上げる名前に「さん」を付けたり、取ったりできます。(☞58ページ)
- アクセントの位置を変更することもできます。また、電話帳のフリガナの「姓」と「名」の間にスペースがあると、「姓」と「名」それぞれにアクセントを設定できます。(☞59ページ)

1 ～ 9のグループ番号を付けて登録すると

グループ別に相手を探して電話をかけたり(☞35ページ)、ナンバー・ディスプレイサービスを利用すれば、グループごとに呼出音を変えたり(☞85ページ)、グループの名前を登録して読み上げることもできます。(☞87ページ)



■ 再ダイヤルから登録するには

(再ダイヤル) → 相手を選ぶ → (機能 / 決定) → 名前を入力 → (機能 / 決定) → フリガナを確認 → (機能 / 決定) → 電話番号を確認 → (機能 / 決定) → グループ番号を入力 → (機能 / 決定) → 取消

■ 登録済みの相手先を修正するには〔※修正のしかたは(☞52ページ)〕

電話帳 → 修正する相手先を選ぶ → 修正/文字切替 → 名前を修正※ → (機能 / 決定) → フリガナを修正※ → (機能 / 決定) → 電話番号を修正※ → (機能 / 決定) → グループ番号を修正 → (機能 / 決定) → 取消

■ 消去するには

電話帳 → 消去する相手先を選ぶ → キャッチ/消去 → * → 取消

- すべてを消去するには(☞96ページ「電話帳全消去」)

文字入力のしかた 親機

● 電話帳（☞50ページ）を登録するときなどに使います。

親機で入力する

文字入力画面で 文字の種類を選ぶ ▶ 文字を入力する

修正/文字切替 くり返し押す

漢（ひらがな / 漢字 / 全角カタカナ）
例：す（3）ず（3）（1）き（2）

カナ（半角カタカナ）
例：ス（3）ズ（3）（1）キ（2）

英（英字・記号）
例：P（7）A（2）N（6）A（2）

数（数字）
例：1（1）2（2）3（3）

名前？［漢］ ― 文字の種類
すず き ― カーソル（入力位置）

■ 間違えたときは キャッチ/消去 押す

こんなときは

■ 同じボタンの文字を続けて入力するには
例：あい
あ（1）→（カーソルを右へ）→ い（1）（2回）

■ カーソルを移動するには
押す

■ 途中で入力をやめるには
取消 押す

挿入・修正・消去するには

■ 挿入するには
挿入位置の次の文字にカーソルを移動し、文字を入力する。

■ 修正するには
修正する文字にカーソルを移動し、キャッチ/消去 押して消し、入力し直す。

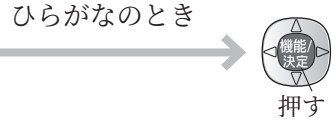
■ 1文字消去するには
消去する文字にカーソルを移動し、キャッチ/消去 押す。

■ 入力文字をすべて消去するには
文字の先頭にカーソルを移動し、キャッチ/消去 2秒以上押す。

■ カーソル位置以降の文字をすべて消去するには
消去する文字の先頭にカーソルを移動し、キャッチ/消去 2秒以上押す。

● 文字数には、スペースも含まれます。
● ひらがな入力、半角カタカナ入力では、１文字入力するごとに、入力した文字を音声で読み上げます。（読み上げダイヤル）（☞3・96ページ）

■ ひらがなのとき



名前？　［漢］
すずき

● 漢字に変換する前は６文字まで

名前？　［漢］
すずき
▮

● 決定された文字は上段へ移動します。

■ 漢字・全角カタカナに変換するとき

くり返し押して選ぶ　押す

名前？　［漢］
鈴木

変換中は反転表示

名前？　［漢］
鈴木
▮

● 決定された文字は上段へ移動します。

■ 変換中に変換する文字の区切りを変えるには…

1. キャッチ/消去 押して変換中の漢字をひらがなに戻す。
2. 押して変換する最後の文字にカーソルを移動し、押す。

名前？　［漢］
ただのりこ

● 「ただ」の部分だけが変換されます。

● 希望の漢字に変換できないとき

読みかた（音読み・訓読みなど）を変えて入力し、押す。

お知らせ

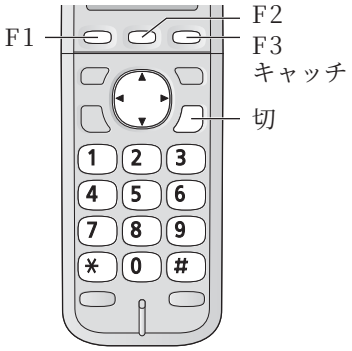
● 複雑な漢字は、一部変形または省略して表示されます。
● 希望の漢字に変換できないこともあります。

文字列一覧表

ボタン＼表示	漢	カナ	英	数
1	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ	ア イ ウ エ オ ァ ィ ゥ ェ ォ	@ . _ −（ハイフン） & $ ¥ % + = ~ ^	1
2	か き く け こ	カ キ ク ケ コ	A B C a b c	2
3	さ し す せ そ	サ シ ス セ ソ	D E F d e f	3
4	た ち つ て と っ	タ チ ツ テ ト ッ	G H I g h i	4
5	な に ぬ ね の	ナ ニ ヌ ネ ノ	J K L j k l	5
6	は ひ ふ へ ほ	ハ ヒ フ ヘ ホ	M N O m n o	6
7	ま み む め も	マ ミ ム メ モ	P Q R S p q r s	7
8	や ゆ よ ゃ ゅ ょ	ヤ ユ ヨ ャ ュ ョ	T U V t u v	8
9	ら り る れ ろ	ラ リ ル レ ロ	W X Y Z w x y z	9
0	わ を ん ー（長音）	ワ ヲ ン ー（長音）	! ? / −（ハイフン） ＊ # , ; : | ・ ’ ” ( ) [ ] { } 〈 〉 「 」	0
＊	゛（濁点） ゜（半濁点） 、 。	゛（濁点） ゜（半濁点） 、 。	、 。	／
通話拒否	スペース（１文字分空ける）			

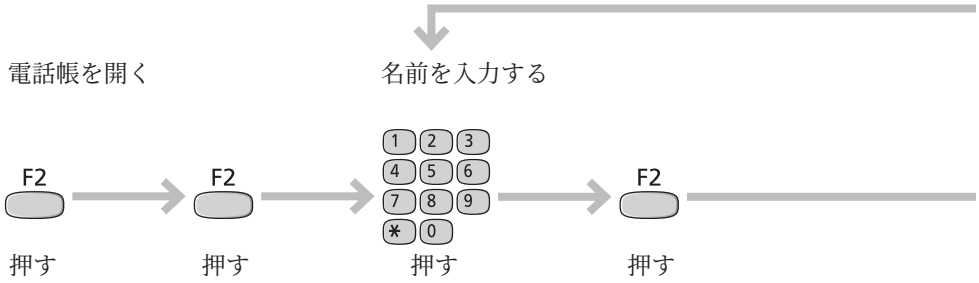
● 一覧表の文字とディスプレイの文字は、形や位置が異なることがあります。

電話帳に登録する 子機



● 電話帳で電話をかけるには（☞37ページ）
● 登録済みの相手先を、親機または別の子機へ転送するには（☞60ページ）

子機に登録する
●150件まで



（全角10文字／半角20文字 まで）
● 文字入力・漢字変換のしかたは（☞56ページ）

お知らせ

● 184や186を付けて電話番号を入力するとき（☞77ページ）
1 8 4（または 1 8 6）のあとに F1（ポーズ）を入れる
（ポーズを入れないと誤発信することがあります。
かけられないときは☞125ページ）
● 時報（117）、天気予報（177）、電報（115）、番号案内（104）がすでに登録されています。（修正・消去できます）
● 電話帳読み上げ（☞58ページ）は子機では働きません。

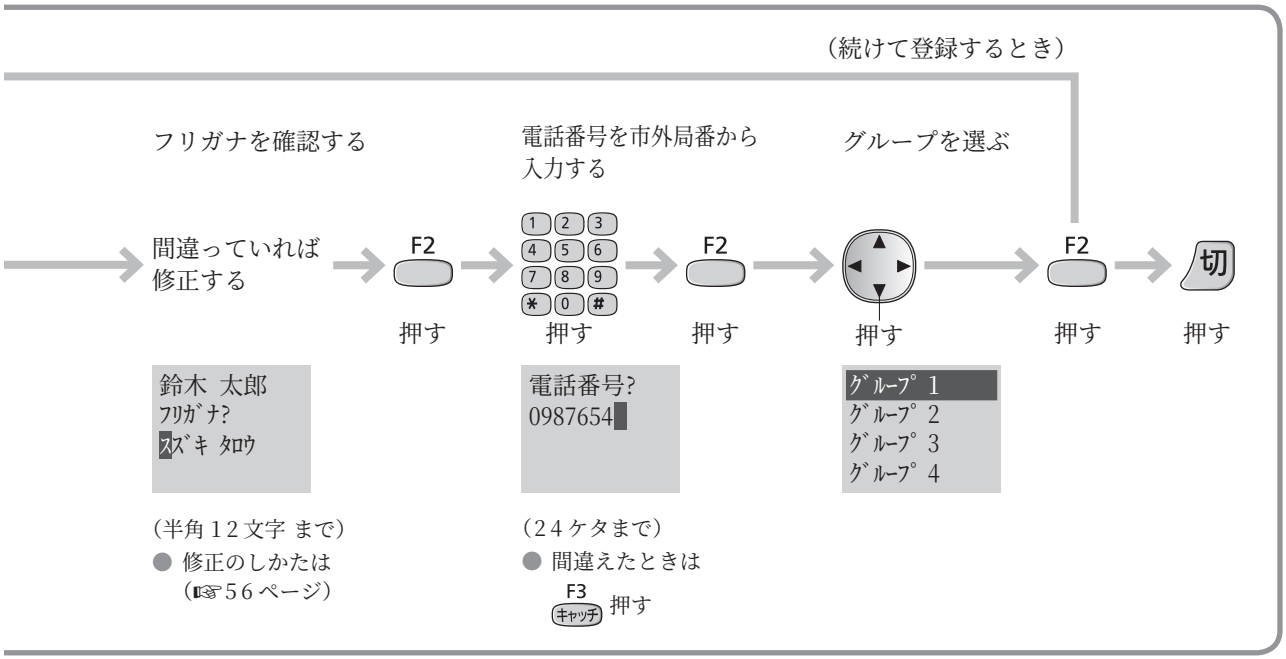
■ 途中でやめるとき 切 押す

■ 登録を確認するには
F2 →（上下）「一覧で探す」を選ぶ → F2 →（上下）（順に表示）→ 切

● （上下）を押すと、次のフリガナ順に表示されます。
数字（小さい順）→アルファベット（A～Z）→カナ（ア～ン）→記号→電話番号（名前登録なし）
● （左右）を押すと、画面の一番上の項目を選択時に
（上下）を押したときや一番下の項目を選択時に
（上下）を押したときのように、前後のページの相手先を表示することができます。
● よくかける相手を先に表示させたいときは、フリガナの前に数字を付けて登録すると（例：「001ﾅｶﾑﾗ」「002ｲｲﾂﾞｶ」…）、数字の小さい順に表示されます。

1 ～ 9 のグループ番号を付けて登録すると

グループ別に相手を探して電話をかけたり（☞37 ページ）、ナンバー・ディスプレイサービスを利用すれば、グループごとに呼出音を変えることができます。（☞85 ページ）



■ 再ダイヤルから登録するには

（再ダイヤル）→ 相手を選ぶ → F2 → 名前を入力 → F2 → フリガナを確認 → F2 → 電話番号を確認 → F2 → グループを選ぶ → F2 → 切

■ 登録済みの相手先を修正するには〔※修正のしかたは（☞56 ページ）〕

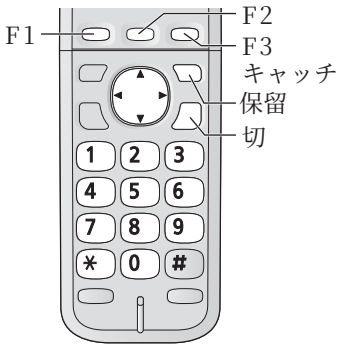
F2 → 「一覧で探す」を選ぶ → F2 → 修正する相手先を選ぶ → F2 → 名前を修正※ → F2 → フリガナを修正※ → F2 → 電話番号を修正※ → F2 → グループを選ぶ → F2 → 切

■ 消去するには

F2 → 「一覧で探す」を選ぶ → F2 → 消去する相手先を選ぶ → F3 キャッチ → F1 → 切

● すべてを消去するには（☞101 ページ「電話帳全消去」）

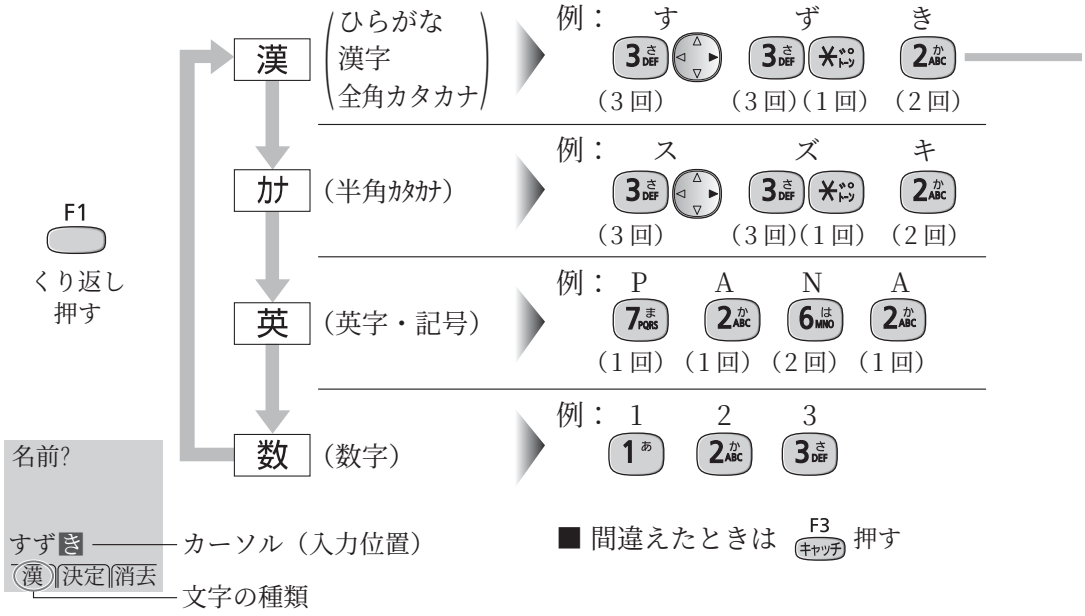
文字入力のしかた 子機



● 子機の名前（☞25ページ）や電話帳（☞54ページ）を登録するときなどに使います。

子機で入力する

文字入力画面で 文字の種類を選ぶ ・・・・▶ 文字を入力する



■ 間違えたときは F3 キャッチ 押す

こんなときは

■ 同じボタンの文字を続けて入力するには

例：あい

あ → （カーソルを右へ） → い（2回）

■ カーソルを移動するには 押す

■ 途中で入力をやめるには 切 押す

挿入・修正・消去するには

■ 挿入するには
挿入位置の次の文字にカーソルを移動し、文字を入力する。

■ 修正するには
修正する文字にカーソルを移動し、F3 キャッチ 押して消し、入力し直す。

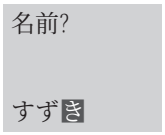
■ 1文字消去するには
消去する文字にカーソルを移動し、F3 キャッチ 押す。

■ 入力文字をすべて消去するには
文字の先頭にカーソルを移動し、F3 キャッチ 2秒以上押す。

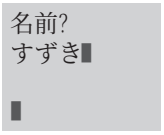
■ カーソル位置以降の文字をすべて消去するには
消去する文字の先頭にカーソルを移動し、F3 キャッチ 2秒以上押す。

■ ひらがなのとき

F2 押す



● 漢字に変換する前は6文字まで



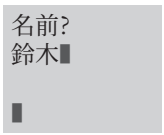
● 決定された文字は上段へ移動します。

■ 漢字・全角カタカナに変換するとき

音量/変換 くり返し押して選ぶ

F2 押す

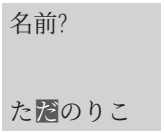
変換中は反転表示



● 決定された文字は上段へ移動します。

■ 変換中に変換する文字の区切りを変えるには…

1. F3 キャッチ 押して変換中の漢字をひらがなに戻す。
2. 押して変換する最後の文字にカーソルを移動し、押す。



●「ただ」の部分だけが変換されます。

● 希望の漢字に変換できないとき

読みかた(音読み・訓読みなど)を変えて入力し、押す。

お知らせ

● 複雑な漢字は、一部変形または省略して表示されます。
● 希望の漢字に変換できないこともあります。

文字列一覧表

ボタン＼表示	漢	カナ	英	数
1あ	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ	ア イ ウ エ オ ァ ィ ゥ ェ ォ	@ . _ −(ハイフン) & $ ¥ % + = ~ ^	1
2かABC	か き く け こ	カ キ ク ケ コ	A B C a b c	2
3さDEF	さ し す せ そ	サ シ ス セ ソ	D E F d e f	3
4たGHI	た ち つ て と っ	タ チ ツ テ ト ッ	G H I g h i	4
5なJKL	な に ぬ ね の	ナ ニ ヌ ネ ノ	J K L j k l	5
6はMNO	は ひ ふ へ ほ	ハ ヒ フ ヘ ホ	M N O m n o	6
7まPQRS	ま み む め も	マ ミ ム メ モ	P Q R S p q r s	7
8やTUV	や ゆ よ ゃ ゅ ょ	ヤ ユ ヨ ャ ュ ョ	T U V t u v	8
9らWXYZ	ら り る れ ろ	ラ リ ル レ ロ	W X Y Z w x y z	9
0わをん	わ を ん ー(長音)	ワ ヲ ン ー(長音)	! ? / −(ハイフン) ＊ # , ; : | ・ ’ ” ( ) [ ] { } 〈 〉 「 」	0
＊゛゜トツ	゛(濁点) ゜(半濁点) 、 。	゛(濁点) ゜(半濁点) 、 。	、 。	／
保留	スペース(1文字分空ける)			

● 一覧表の文字とディスプレイの文字は、形や位置が異なることがあります。
● 文字数には、スペースも含まれます。

電話帳読み上げ

お知らせ

- 電話帳読み上げの音量は、スピーカー音量（☞95ページ）の設定によって変わります。
- 電話帳読み上げの音声は、肉声と比べると発音やイントネーションが不自然に聞こえることがあります。
- 電話帳のフリガナに記号、アルファベット、数字を使っていると、その部分は読み上げません。
- 電話帳読み上げは、受話器を上げているときや、モニター 押したあとは働きません。
- おやすみモードのときは、読み上げません。

電話帳読み上げについて

- 親機で電話帳、再ダイヤル、着信履歴を検索時や、ワンタッチダイヤルで電話をかけるときに、電話帳に登録されたフリガナを読み上げます。電話帳に登録されていない場合は、電話番号を読み上げます。
- 着信履歴を検索時に、非通知、公衆電話、表示圏外の相手の場合は、「非通知」、「公衆電話」、「表示圏外」と音声でお知らせします。

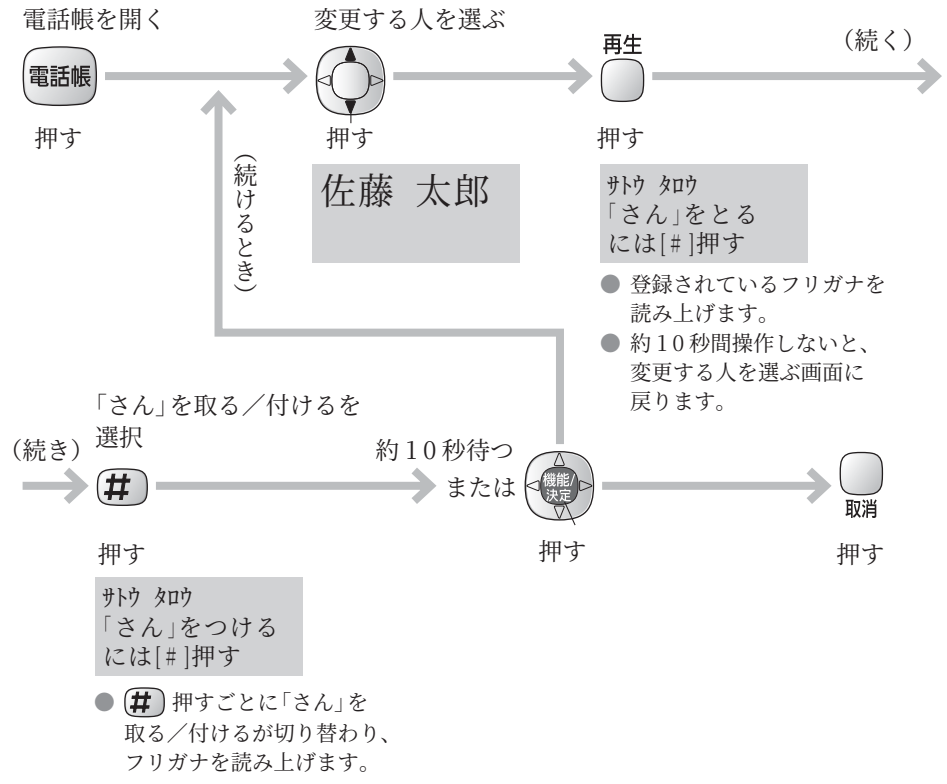
■ 解除するとき

（機能/決定） → # 1 3 2 → （機能/決定） → 「なし」を選ぶ → （機能/決定） → 取消

読み上げる名前の「さん」を取る／付ける

- 電話帳１件ごとに「さん」を付けるかどうかを設定できます。
- 親機に新しく登録された電話帳や、子機から転送された電話帳には、読み上げる名前のあとに「さん」が付いています。

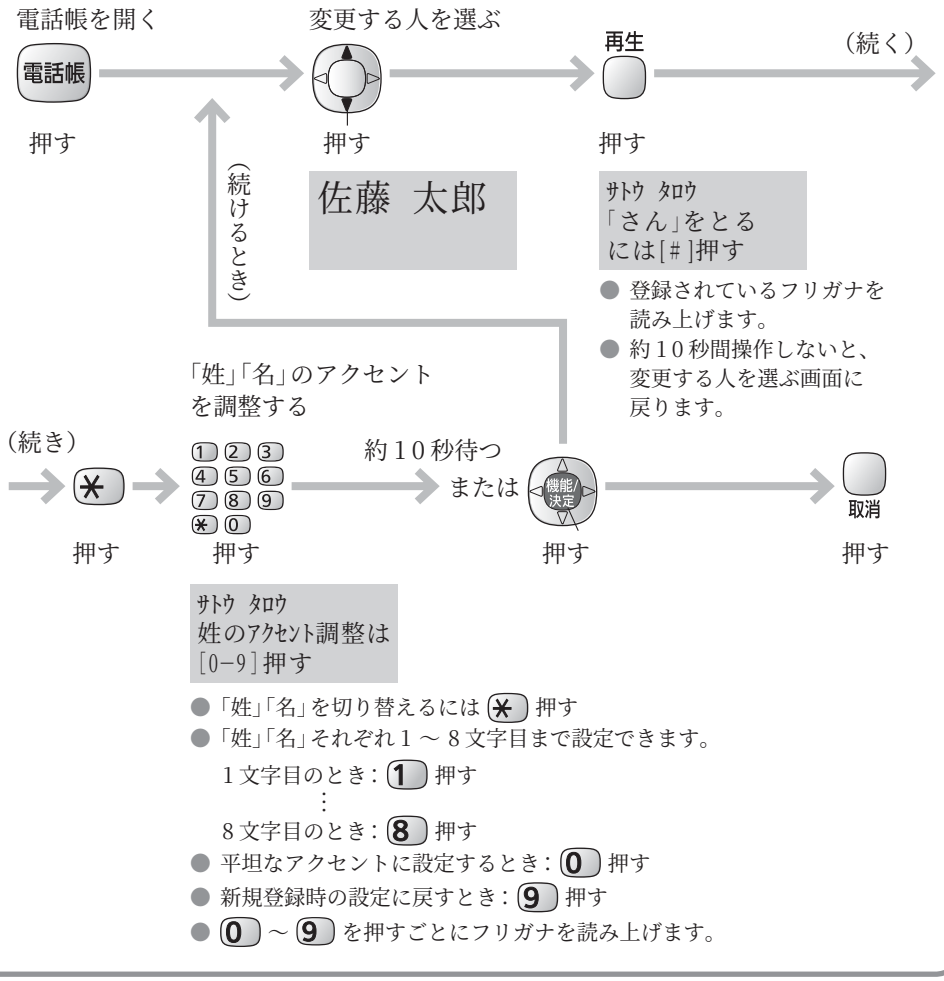
読み上げる名前の「さん」を取る／付ける



アクセントの位置を変更する

- 読み上げる名前が、アクセントの位置によって不自然に聞こえるときに変更してください。
- アクセントは「姓」、「名」それぞれ１か所ずつ設定することができます。
  - 電話帳のフリガナの１つ目のスペースより前を「姓」、スペースより後を「名」として設定します。
  - フリガナにスペースが入っていないときは、「名」のアクセント設定はできません。「姓」、「名」それぞれにアクセントを設定できるように、電話帳の名前入力時に 通話拒否 押してスペースを入れておいてください。（☞５０ページ）
- 子機から転送された電話帳は、親機にあらかじめ登録されているアクセントに設定されます。

読み上げる名前のアクセントを変更する



お知らせ

- フリガナの小文字や濁点・半濁点にはアクセント設定できないことがあります。
- フリガナにスペースが２つ以上あるときは、「名」のアクセントは１つ目のスペースと２つ目のスペースの間に設定できます。（２つ目のスペースより後ろにはアクセント設定できません）

電話帳を転送する

親機の電話帳を子機へ転送する

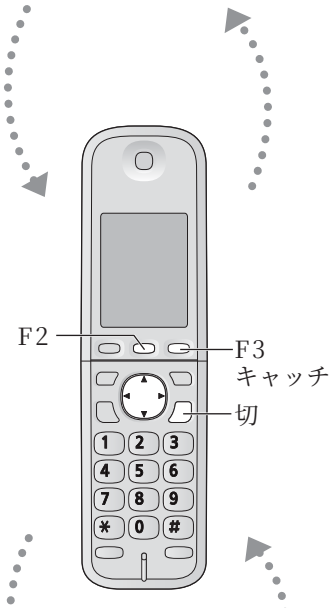
1件ずつ

機能/決定 → #1 4 3 → 機能/決定

押す　押す　押す

電話帳転送

全件を一斉に



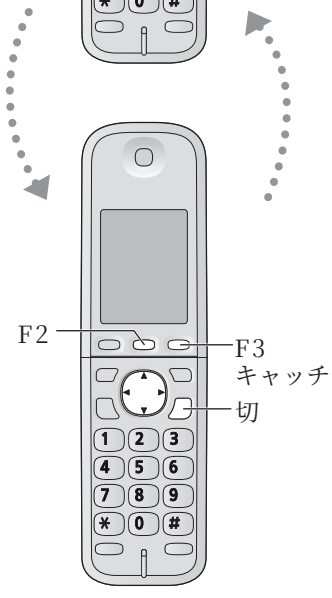
子機の電話帳を親機または別の子機へ（子機が2台以上のとき）転送する

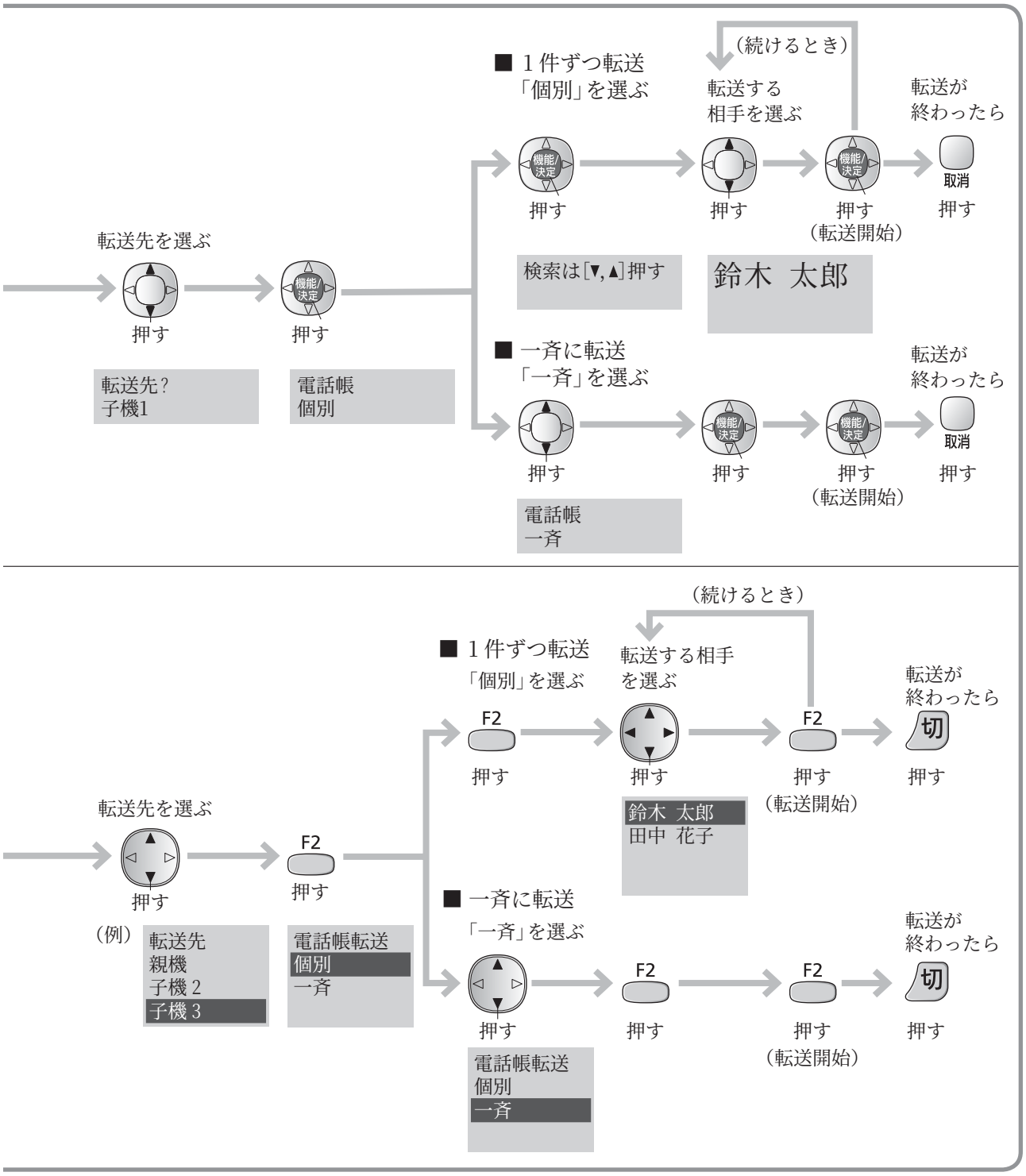
1件ずつ

F2 → F3 キャッチ

押す　押す

全件を一斉に



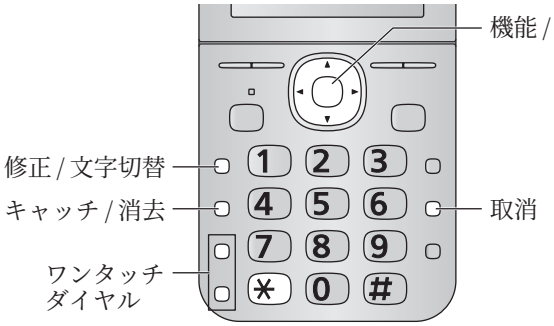


お知らせ

- 転送先に同じ内容があるときは、追加登録されません。（名前が同じでも電話番号やグループが違うときは登録されます）
- 全件を一斉に転送したとき → （親機）、（子機）を押して表示される順に転送されます。
  （多いと時間がかかります）
  → 空き件数がなくなると終了します。
- 転送するときは、子機を親機の近くに持ってきてください。

ワンタッチダイヤルに登録する 親機

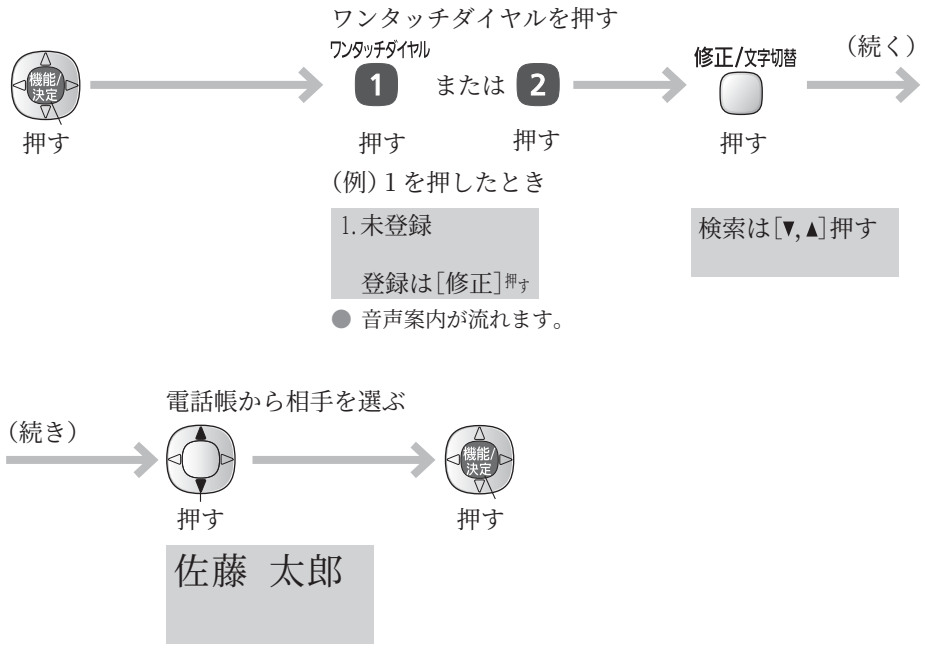
親機の電話帳に登録している相手を、ワンタッチダイヤルに登録できます。



- ワンタッチダイヤルで、電話をかけるには（☞35ページ）
- ワンタッチダイヤルを変更するときは、一度ワンタッチダイヤルを消去して、再度登録してください。

ワンタッチダイヤルに登録する

●2件まで



■ 途中でやめるとき 取消 押す

■ 音声案内が流れないようにするには（☞3ページ）

■ 登録を確認するには

（機能 / 決定）→ ワンタッチダイヤル 1 または 2 → 終わったら 取消

■ 消去するには

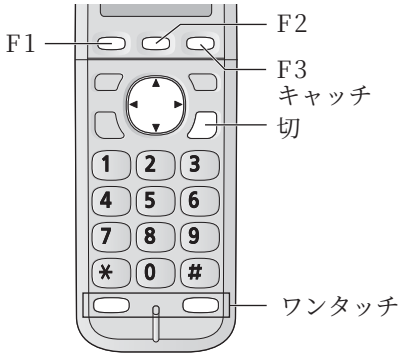
（機能 / 決定）→ ワンタッチダイヤル 1 または 2 → キャッチ/消去 → ✱（電話帳の内容は消去されません）

お知らせ

- 名前や電話番号を修正するには、電話帳の内容を修正してください。（☞51ページ）
  電話帳を修正・消去すると、ワンタッチダイヤルも修正・消去されます。
- ワンタッチダイヤルを消去しても、電話帳は消去されません。
- ワンタッチダイヤルの登録内容を確認しているときや、登録する相手を電話帳から選んでいるときに、電話番号を確認するには 押す。

ワンタッチダイヤルに登録する 子機

子機の電話帳に登録している相手を、ワンタッチダイヤルに登録できます。



- ワンタッチダイヤルで電話をかけるには（☞37ページ）
- ワンタッチダイヤルを変更するときは、ワンタッチダイヤルを消去して、再度登録してください。

ワンタッチダイヤルに登録する

●2件まで

ワンタッチを押す

F1 押す → ワンタッチ 1 押す または ワンタッチ 2 押す → F2 押す → （続く）

（例）1を押したとき

1. 未登録

登録は［登録］押す

検索は［▼,▲］押す

（続き） → 電話帳から相手を選ぶ 押す → F2 押す

- 電話帳の登録内容を確認するには

F1 押す → 押して、名前、電話番号、グループを切り替える

（戻るときは F1 押す）

■ 途中でやめるとき 切 押す

■ 登録を確認するには

F1 → ワンタッチ 1 または ワンタッチ 2 → 終わったら 切

- 電話番号を確認するには F1 押す。

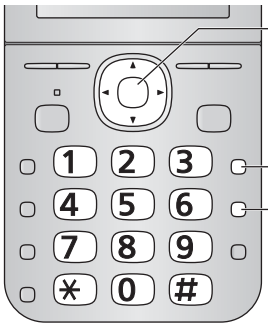
■ 消去するには

F1 → ワンタッチ 1 または ワンタッチ 2 → F3（キャッチ） → F1

- 電話番号を確認するには F1 押す。

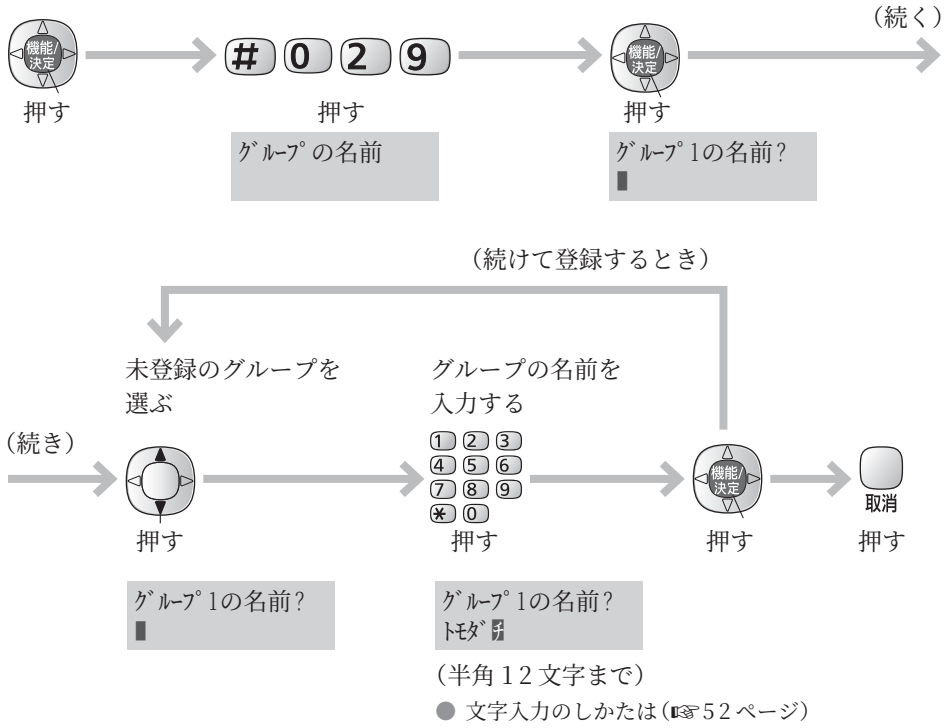
グループの名前を登録する

電話帳のグループの名前を登録しておけば、親機の電話帳登録でグループ番号を入力するときや
電話帳を検索するときなどに、登録した名前が表示されます。



● 登録したグループの名前は、電話がかかってきたときに読み上げる
ようにすることができます。
(☞87ページ「グループ読み上げについて」)

親機の電話帳のグループの名前を登録する



(半角12文字まで)

● 文字入力のしかたは(☞52ページ)

■ 登録済みのグループの名前を修正するには〔※修正のしかたは(☞52ページ)〕

(機能 / 決定) → #0291 → (機能 / 決定) → グループを選ぶ
→ グループの名前を修正する※ → (機能 / 決定) → 取消

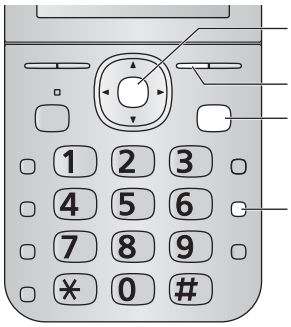
■ グループの名前のアクセントを調整するには

(機能 / 決定) → #0291 → (機能 / 決定) → グループを選ぶ → 再生

● アクセント位置の調整は(☞59ページ)

伝言メッセージを残す　残して伝言

音声を録音し、伝言メッセージとして残すことができます。



伝言メッセージを録音する
●約120分まで※

● 親機で操作します。

残して伝言 押す → 受話器を取る → 機能/決定 押す → （続く）

受話器を取ってください

録音開始は［決定］押す

（続き） → 「ピー」音のあと、受話器に向かって録音する → 取消 押す → 受話器を戻す

録音中 中止は［取消］押す

● 留守セットしているときは、留守 が点滅します。

※録音時間について（☞123ページ「■ メモリー容量のめやす」）

● 新しい伝言メッセージがあるときはディスプレイに右のように表示します。

新しい伝言が録音されました

■ 伝言メッセージを聞くとき / 消去するとき

（☞68ページ「親機でのいろいろな用件再生 / 消去のしかた」）

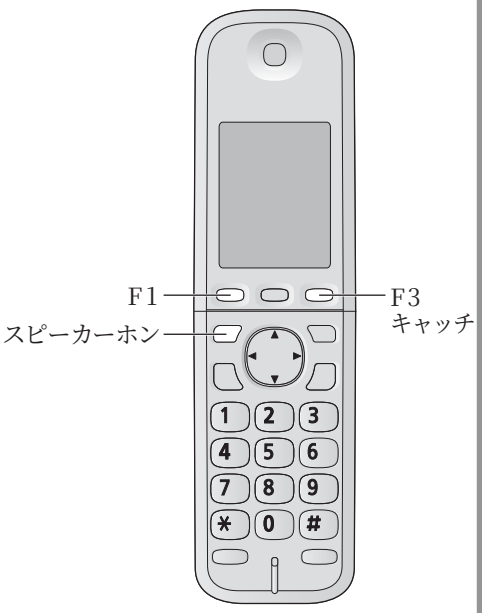
再生　2/ 3件
10月 3日 12:15
（残して伝言）

親機で伝言メッセージを再生中に表示

（☞70ページ「子機でのいろいろな用件再生 / 消去のしかた」）

留守番電話を使う

留守セットしておけば、自動的に用件の録音ができます。



留守セットする／留守セットを解除し、用件を聞く

親機

お出かけ前に
留守セットする

留守

押す

- ランプが点灯します。
- 「留守設定をしました」が流れ、応答メッセージが流れます。

止めるには 取消 押す

応答メッセージを変えるには
くり返し押す

メッセージの種類
（固定1/固定2/自作1/自作2）

留守ﾓｰﾄﾞ
ﾒｯｾｰｼﾞ：固定1

↓ 3秒後

ﾒｯｾｰｼﾞ切替は
[#]押す

↓ 3秒後

残り約　8分です ― 録音残り時間

子機

お出かけ前に
留守セットする

F3 キャッチ（留守） → F3 キャッチ（設定）

押す　　押す

- 応答メッセージが流れます。

■ 親機でのいろいろな用件再生／消去のしかた（☞68ページ）

■ 子機でのいろいろな用件再生／消去のしかた（☞70ページ）

帰って来たら
新しい用件があると

留守（点滅）で
お知らせ

新しい用件が
録音されました
↕ 交互表示
2日 13:45
録音 3件

すべての用件の数

留守セットを
解除し用件を聞く

留守
押す

- 受話器を置いたまま操作します。
- ランプ消灯。
- 「留守設定を解除しました」が流れます。
- 再生中の操作は（☞69ページ「■用件を再生中にできること」）

再生 1/ 3件
10月 2日 11:45 ― 録音された日時

再生が終わったら
用件を消す

＊
押す

- 再生した新しい用件のみ消えます。
  残すには # 押す

留守セットを解除し
用件を聞く

F3 キャッチ（留守） → F3 キャッチ（解除）

押す　押す

留守電操作
新規 3件
合計 3件

すべての
用件の数

- 受話口から聞くときは
  スピーカーホン 押す
- 再生中の操作は
  （☞70ページ「■用件を再生中にできること」）

再生が終わったら
用件を消す

F1
押す

- 再生した新しい用件のみ消えます。
  残すには F3 キャッチ 押す

お知らせ

- 留守セットしても、残している用件は消えません。
- 6秒以上相手が話さなかったときや、声が小さいときは、正しく録音されません。
- おやすみモードのときは、自動的に留守セットされます。
- 留守セットしたまま新しい用件を聞くと（☞68ページ）、留守 の点滅が点灯に変わります。

留守番電話を使う（続き）

親機でのいろいろな用件再生／消去のしかた

留守セットしたまま、および留守セットしていないときに用件を聞いたり、消すことができます。
● 通話録音や伝言メッセージがあれば同時に再生されます。

新しい用件があるとき

用件を聞く

再生
押す

● 新しい用件が録音されているときは、新しい用件のみ再生されます。

新しい用件がないとき

すべての用件を聞く

再生
押す

「すべて再生」を選ぶ
押す

機能 決定
押す

すべて再生
50件
すべての用件の数

用件を1件ずつ聞く／消去する

再生
押す

「個別で再生」を選ぶ
押す

機能 決定
押す

個別で再生

用件を選ぶ
くり返し押す、または押し続ける

②　③
2/　5件
10月　3日 14：50 ―④
①―鈴木 太郎

① 相手の名前または電話番号（表示できないときは録音の種類を表示または空白）
② 用件の表示順
③ すべての用件の数
④ 用件が録音された日時

■ すべての用件を消すとき

（機能 / 決定）→ # 1 6 3 →（機能 / 決定）→ ＊

再生が終わったら、用件を消す

→ ＊

押す

● 再生した新しい用件のみ消えます。残すには ＃ 押す

■ 用件を再生中にできること

● 音量を変える

● 次の（前の）用件を聞く / 再生中の用件を聞き直す

（前へ）（次へ）

前の用件がない、または再生開始から約 5 秒後以降は、押すと再生中の用件の頭に戻ります。

● 再生を止める 取消

（再度聞くには 再生 ）

● 1 件目の用件から聞き直す 再生

（1 件目の用件の頭に戻ります）

● 一時停止する 2

（再開するには 2 または 再生 ）

● 10 秒戻る 7

● 30 秒進む 8

● 再生中の用件を 1 件ずつ消す

キャッチ/消去 → ＊

（すべての用件を消すには ☞ 左ページ）

再生が終わったら、すべての用件を消すか選ぶ

→ 消すとき ＊

押す

→ 残すとき ＃

押す

■ 選んだ用件を聞くには

→ 機能/決定

押す

■ 選んだ用件を消去するには

→ キャッチ/消去 → ＊

押す　押す

■ 用件を再生中にできること

● 音量を変える

● 再生を止める 取消

（再度聞くには 再生 ）

● 用件を聞き直す 再生

（用件の頭に戻ります）

● 一時停止する 2

（再開するには 2 または 再生 ）

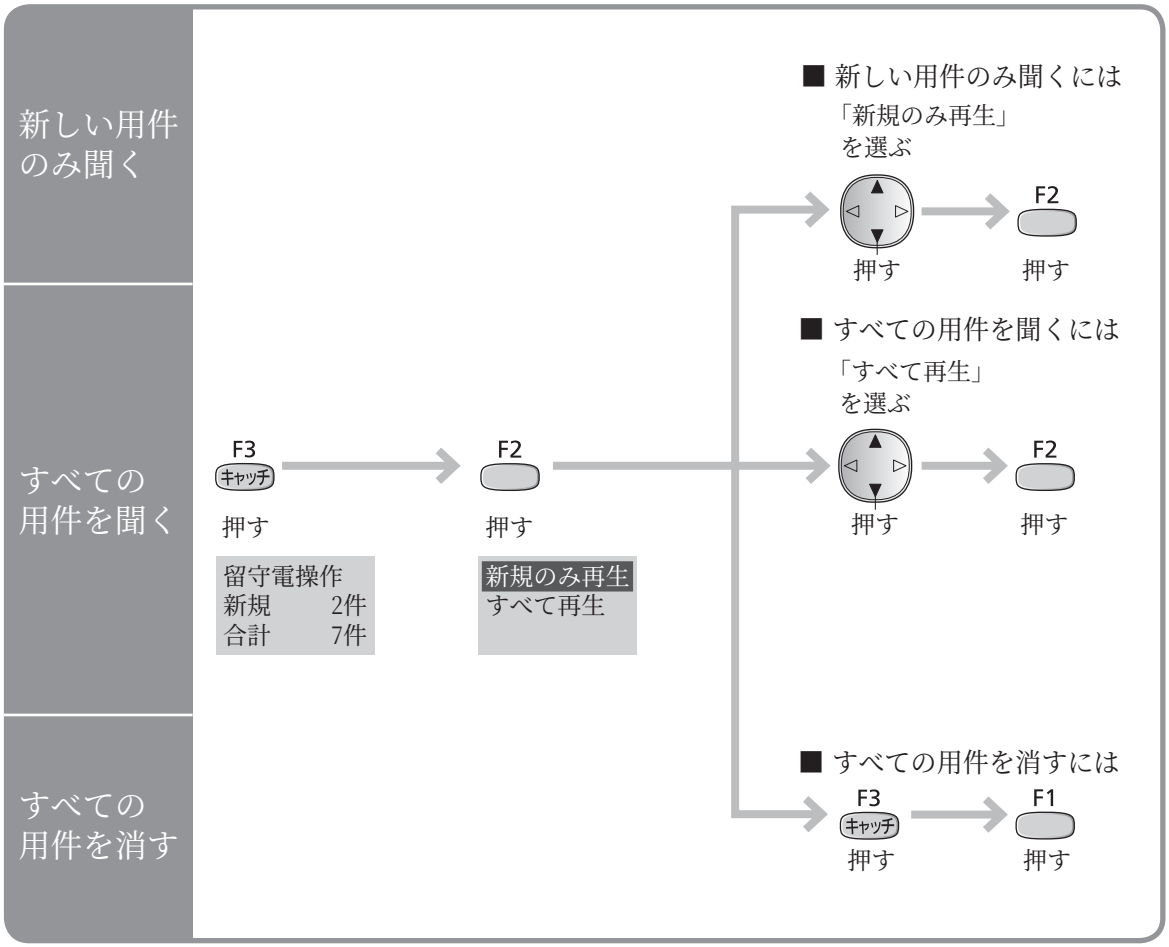
● 10 秒戻る 7

● 30 秒進む 8

留守番電話を使う（続き）

子機でのいろいろな用件再生／消去のしかた

留守セットしたまま、および留守セットしていないときに用件を聞いたり、消すことができます。
● 通話録音や伝言メッセージがあれば同時に再生されます。



■ 用件を再生中にできること

- 音量を変える
- 次の（前の）用件を聞く / 再生中の用件を聞き直す
  または 1（前へ）
  または 3（次へ）
  前の用件がない、または再生開始から約５秒後以降は、または 1 で再生中の用件の頭に戻ります。
- 再生を止める F2 または 9
- １件目の用件から聞き直す F3 キャッチ
  （１件目の用件の頭に戻ります）
- 一時停止する 2
  （再開するには再度 2）
- 新しい用件を聞き直す 4
  （新しい用件の１件目の頭に戻ります）
- すべての用件を聞き直す 5
  （すべての用件の１件目の頭に戻ります）
- １０秒戻る 7
- ３０秒進む 8
- 再生中の用件を１件ずつ消す ＊ 4 → F1
- すべての用件を消す ＊ 5 → F1

留守セットして、電話を受ける

電話がかかってくると
呼出音が４回鳴る※
- 呼出回数を変えるには
（☞96ページ「留守呼出回数」）

※着信読み上げ時は読み上げる内容によって呼出音の間隔が変わるため、回数が変わります。

応答メッセージ（☞72ページ）が流れたあと、
相手の用件が録音されます。
- 親機と子機のスピーカーから相手の声が聞こえます。
- 電話に出るには
〈親機〉　受話器を取る
〈子機〉　 押す
（録音は途中で止まり、１件分として残ります）

- 留守応答中にスピーカーから音声が聞こえないようにするには（☞97・101ページ「留守音声モニター」）

■ 応答メッセージについて

- 応答メッセージは状態によって変わります。
固定のメッセージ ① ～ ④ は（☞100ページ「メッセージ一覧」）

	応答メッセージの設定値（☞72ページ）			
	「固定1」	「固定2」	「自作1」	「自作2」
通　常	メッセージ ①	メッセージ ③	自作応答録音1	自作応答録音2
用件録音できないとき（メモリーがいっぱいのとき）	メッセージ ②	メッセージ ④	メッセージ ②	メッセージ ②
応答専用に設定したとき（☞ 下記）	メッセージ ②	メッセージ ④	自作応答録音1	自作応答録音2

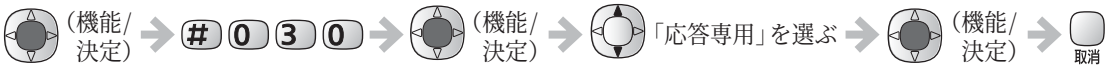
■ 録音時間と件数について

- １件あたり約２分まで。変更するには（☞96ページ「用件録音時間」）
- 合計約120分、最大99件まで。（録音時間は、通話録音・伝言メッセージを含みます）
（詳しくは☞123ページ「■ メモリー容量のめやす」）

応答専用について（☞96ページ「用件録音時間」）

電話に出られないことだけを相手に知らせて、用件は録音しないように設定することができます。
電話がかかってくると、相手に応答メッセージ（☞ 上記）が流れ、電話が切れます。

■ 応答専用に設定するには



- 解除は「2分」または「最大」を選ぶ。

■ 自作の応答メッセージを録音するとき（☞73ページ）

次のようなメッセージを録音してください。

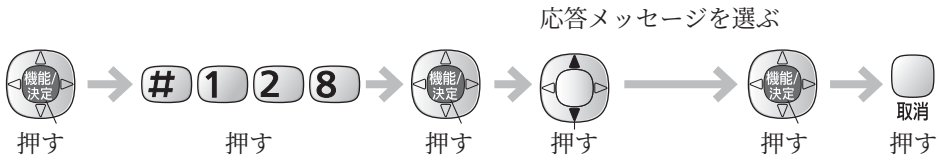
（例）
ただいま外出しております。おそれいりますが、のちほどおかけ直しください。

応答メッセージの設定

応答メッセージを変える

留守セット中の応答メッセージを選ぶことができます。

応答メッセージを変える（留守応答メッセージ）



留守応答ﾒｯｾｰｼﾞ

留守応答ﾒｯｾｰｼﾞ
固定1

- 固定1/固定2/自作1/自作2から選ぶ（☞下記）

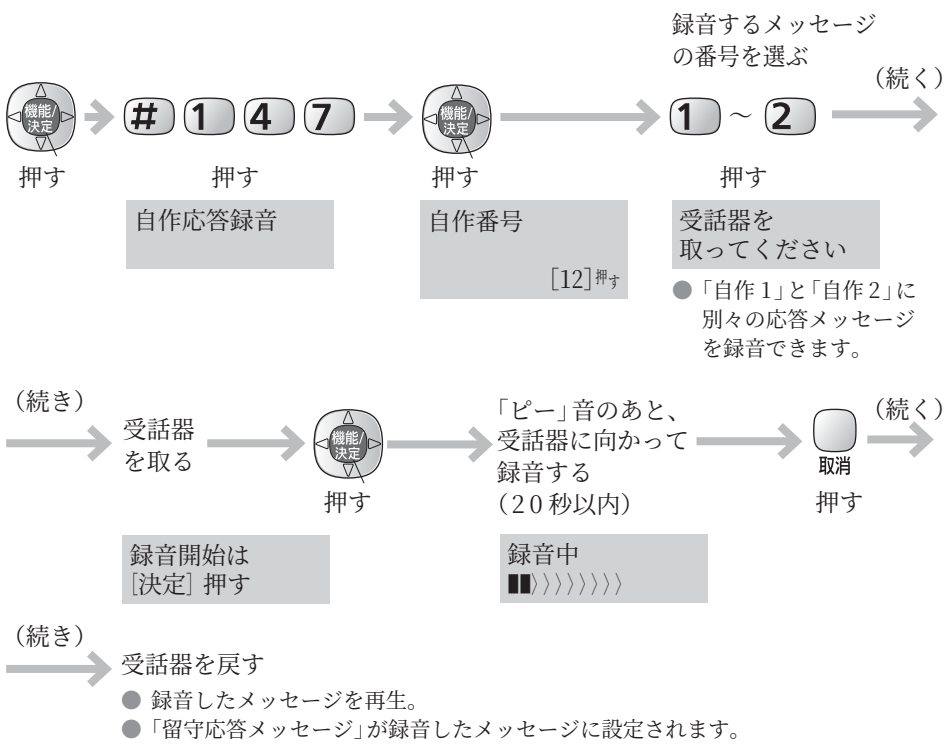
- 固定1：「ただいま電話に出ることができません。「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。」が流れます。（☞100ページ「メッセージ一覧」メッセージ①）
- 固定2：「ただいま留守にしております。「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。」が流れます。（☞100ページ「メッセージ一覧」メッセージ③）
- 自作1・自作2：自作の応答メッセージ（☞右ページ）が流れます。自作の応答メッセージを録音していないときは選べません。

お知らせ

- 用件を録音できないときは、メッセージは自動的に切り替わります。（☞71ページ「■応答メッセージについて」）

自分の声で応答メッセージを作る

自作の応答メッセージを録音する



■ 自作の応答メッセージを消すには

（機能/決定）→ #1488 →（機能/決定）→ 1 ～ 2 消去するメッセージの番号を選ぶ → ✱

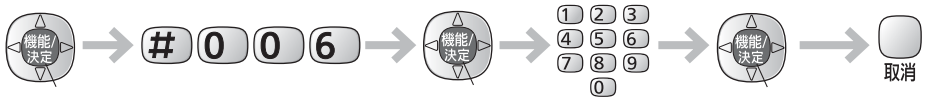
外出先から 留守番電話を聞く

外出先から聞くための準備

外から電話をかけると、新しい用件が聞けます。

暗証番号を登録する

● 親機で操作します。



● 変更・消去は キャッチ/消去 押す

■ 外出前に留守セットしてください 留守 押す。

■ 外出先から留守セットできます

家に電話をかける → 応答メッセージ（☞100ページ「メッセージ⑩」）中に暗証番号を押す → 8 → 「留守設定をしました」と聞こえたら切る

「在宅応答」を「あり」に設定してください。「なし」のままでは、外出先から留守セットすることはできません。
「留守」に設定すると、呼出音が15回鳴ったあと、自動的に留守にセットされます。（☞96ページ）

お願い

● 暗証番号は、「0000」や電話番号の一部など推測されやすい番号は登録しないでください。
また、定期的に変更することをおすすめします。

外出先での操作

外出先で留守番電話を聞くとき

携帯電話や公衆電話などで、家に電話をかけます。

応答メッセージ中に暗証番号を押す

携帯電話などに本機から転送されてきたとき

用件が録音されると、家から電話がかかります。

● 電話に出ないときは
- 約50秒で切れます。
- 約1分間隔で3回、約30分間隔で3回かけ直します。

メッセージに従い、暗証番号を押す

→ 用件を聞く

- 新しい用件 約4秒待つ または 4 押す
- すべての用件 5 押す

■ 電話代節約のために〈トールセーバー〉

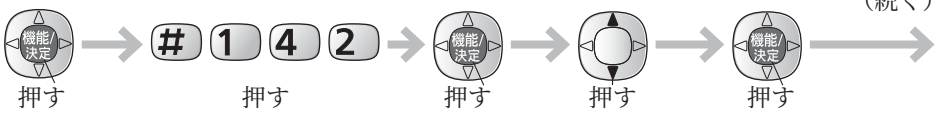
- 家に電話をかけたとき、留守番電話が応答するまでの呼出音の回数で新しい用件の有無がわかります。
  - 3回以内：新しい用件あり　　4回以上：新しい用件なし
  留守番電話が応答する前に電話を切ると、通話料金がかかりません。
- 設定は（☞96ページ「留守呼出回数」）
- モデムダイヤルインサービス（☞88ページ）を利用しているときは、うまく働かないことがあります。

録音された用件を携帯電話などに転送するための設定

新しい用件が録音されると、自動的に家から電話がかかってきます。

転送先を登録する

● 親機で操作します。



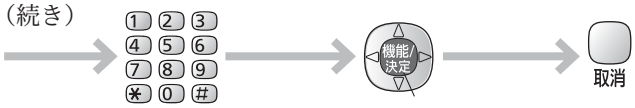
用件転送

用件転送する

● 解除するときは「しない」を選ぶ。

（続き）

電話番号を入力する



転送先の電話番号
0987▮

（24ケタまで）

● 間違えたときは キャッチ/消去 押す

● 暗証番号を登録していないときは
暗証番号入力画面で4ケタを入力 → （機能/決定）

● ホームテレホンや構内交換機、ターミナルアダプターなどに接続していると、転送できないことがあります。
● おやすみモードのときは、転送できません。（☞91ページ）
● かかってきた電話を直接転送するには、当社のボイスワープサービス（有料）をご利用ください。
（お問い合わせは当社窓口 ☎116へ）

こんなことができます

■ 用件再生前・終了後

● 留守セットを解除する …… 0
● 用件転送を設定する …… 1
（事前に転送先の登録が必要）
● 用件転送を解除する …… 2
● すべての用件を消す …… ✳ 5
押して「すべて消去します…」
メッセージのあと、5押す。

■ 用件再生中

● 前の用件を聞く／再生中の用件を聞き直す …… 1
前の用件がない、または再生開始から約5秒後以降は、再生中の用件の頭に戻ります。
● 再生中の用件を一時停止・再開… 2
● 次の用件を聞く …… 3
● 10秒戻る …… 7
● 30秒進む …… 8
● 再生を中止する …… 9
● 再生中の用件を消す …… ✳ 4
押して「消去します…」
メッセージのあと、4押す。
● すべての用件を消す …… ✳ 5
押して「すべて消去します…」
メッセージのあと、5押す。

→ 電話を切る

お知らせ

● 外出先では、トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機をお使いください。
● 新しい用件を聞く操作（☞左ページ）では、一度聞いた用件は再生されません。
● 転送先が着信に応答した時点で転送元（本機側）に料金がかかります。

ナンバー・ディスプレイサービス

ナンバー・ディスプレイサービスとは…

電話がかかってくると
相手の名前や電話番号を表示

〈親機〉

● 「文字表示サイズ切替」(☞98ページ)が「大」のとき

佐藤 太郎

(お買い求め時の設定)

● 「文字表示サイズ切替」(☞98ページ)が「ふつう」のとき

佐藤 太郎
0987654

〈子機〉

佐藤 太郎

0987654

■ 親機の電話帳に登録した相手のときは
相手の名前を読み上げ
(詳しくは☞86ページ「着信読み上げについて」)
(例)「プルルルルルル」→「サトウ タロウさんです」…

● 電話帳に登録した相手は
〈親機〉 名前を表示します。「文字表示サイズ切替」を「ふつう」に設定すると(☞98ページ)、名前が全角8文字／半角16文字以下の場合は電話番号も表示します。
〈子機〉 名前と電話番号を表示します。

● 電話帳に登録していない相手は、電話番号を表示します。

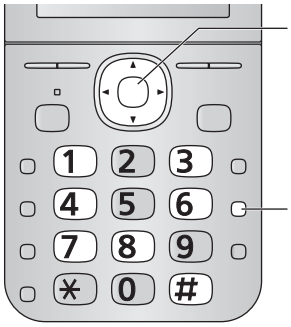
相手の名前や電話番号を確認してから電話に出る

● 日時と電話番号を着信履歴に記憶します。(30件まで)(☞78ページ)
● 電話に出なかったときは、着信履歴ランプが点灯します。
(留守番電話が応答したときも点灯します)
● 電話に出ると、通話時間の表示に切り替わります。

■ こんな表示が出たとき

親機の表示	子機の表示	相手がこんなとき	着信履歴
非通知		電話番号を通知していない	記憶される
公衆電話		公衆電話から	
表示圏外		海外など番号を通知できない電話	
表示できません	外線着信中	回線状態が悪いとき	記憶されない
外線着信中		電話番号の信号が送られてきていない	

● キャッチホン・ディスプレイサービス契約時は
キャッチホンでかかってきた電話も、相手の番号を表示(約30秒間)し、着信履歴に記憶します。



ナンバー・ディスプレイを利用するには（契約が必要です）

当社と契約する（有料） ▶ 本機の設定は必要ありません ▶ 当社の工事終了後に利用できる

- 契約・工事についてのお問い合わせは　当社窓口 ☎116（通話料金無料）へ
- 当社の他のサービスと同時に使えないことがあります。
- ISDN回線のときは、ターミナルアダプターの設定が必要です。（☞118ページ）
- ホームテレホン・構内交換機に接続のときは、利用できません。

お願い

- 1回線に複数の電話機・ファクスなどを並列接続しないでください。（誤動作の原因になります）

■ キャッチホン・ディスプレイサービス契約時は、設定してください

（機能/決定）→ # 1 3 7 →（機能/決定）→「あり」を選ぶ（解約時は「なし」を選ぶ）→（機能/決定）→ 取消

■ ナンバー・ディスプレイの利用をやめるには（当社への連絡が必要です）

（機能/決定）→ # 1 3 3 →（機能/決定）→「なし」を選ぶ →（機能/決定）→ 取消

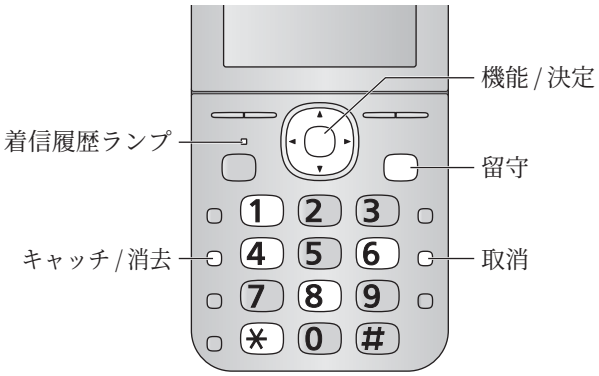
自分の電話番号を相手に通知するかしない（非通知）か選べます

	常に決めておく（回線ごと）	かけるたびに選ぶ（通話ごと）
通知するとき	当社に「通常通知」申し込み。	1 8 6 を付けてかける（☞34・36ページ）
通知しないとき	当社に「通常非通知」申し込み。	1 8 4 を付けてかける（☞34・36ページ）

ナンバー・ディスプレイサービス（続き）

着信履歴を見る（ナンバー・ディスプレイご利用時）

着信履歴は、親機・子機共通で３０件まで。



お知らせ

- 着信履歴の相手に１８４や１８６を付けてかけるとき（親機のみ）（☞７７ページ）

  1 8 4（または 1 8 6）→ 留守（ポーズ）→（着信履歴）→ 相手を選ぶ → 取る

  （ポーズを入れないと誤発信することがあります。かけられないときは☞１２５ページ）
- 電話帳に登録した相手からの着信は〈親機〉電話番号の代わりに名前を表示します。
  - 電話番号を確認するには 押す。

    〔「文字表示サイズ切替」を「ふつう」に設定（☞９８ページ）したときと同じ表示に一時的に切り替わり、名前と電話番号を表示します〕

〈子機〉名前と電話番号を表示します。

親機で着信履歴を見る

着信履歴 → 押す → 機能/決定 → 押す

```
着信履歴
新規(✳ﾏｰｸ)    2件
```

電話に出なかった着信履歴の件数

■ 終わるには 取消 押す

- 途中で終えても着信履歴ランプは消灯します。

■ 音声案内が流れないようにするには（☞３ページ）

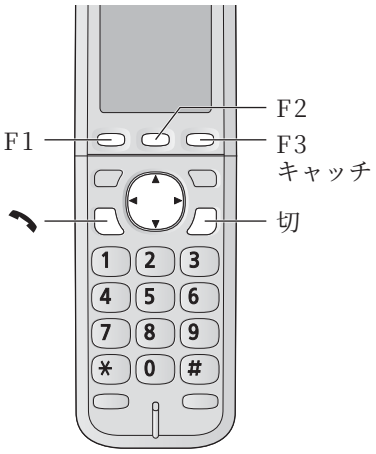
子機で着信履歴を見る

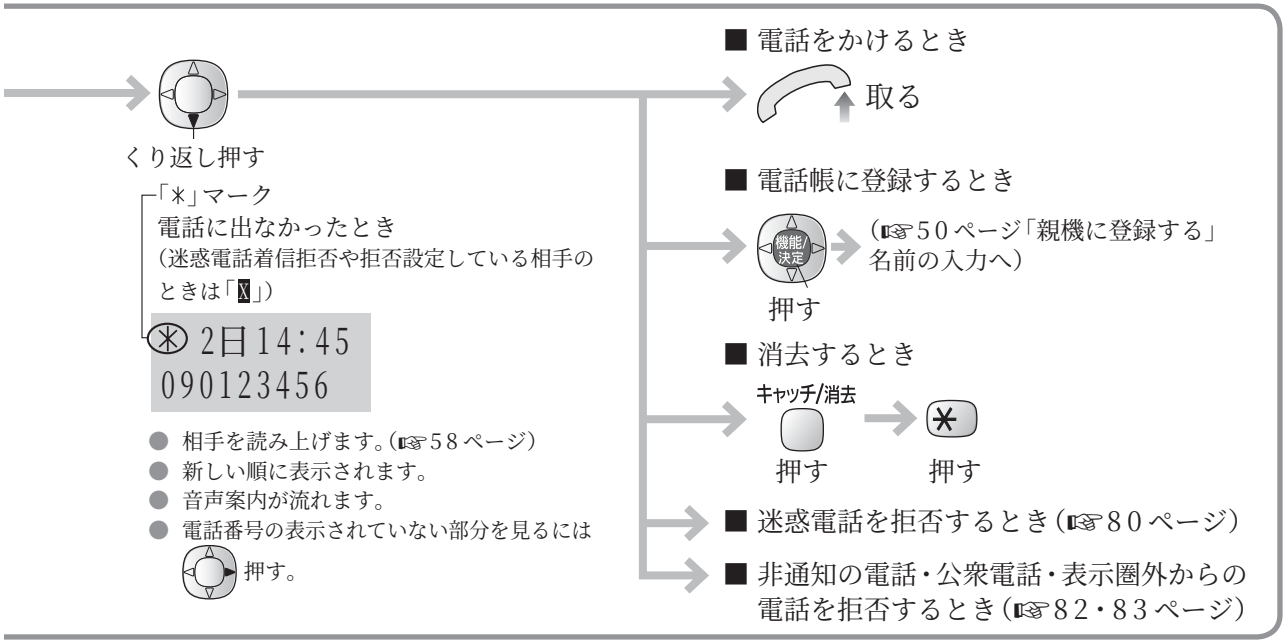
着信履歴 → 押す

電話に出なかった着信履歴の件数

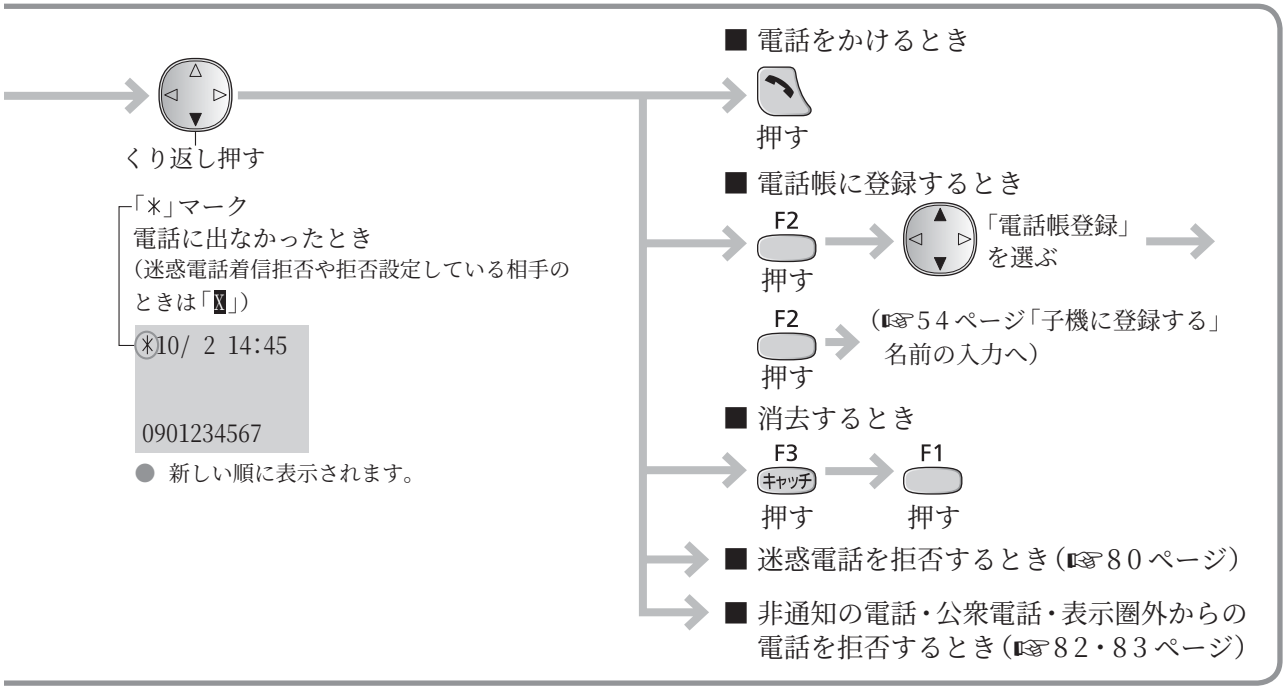
```
新規(✳)    3件
検索は[▼,▲]
```

■ 終わるには 切 押す





■ すべて消去するには
（着信履歴） → キャッチ/消去 → ＊



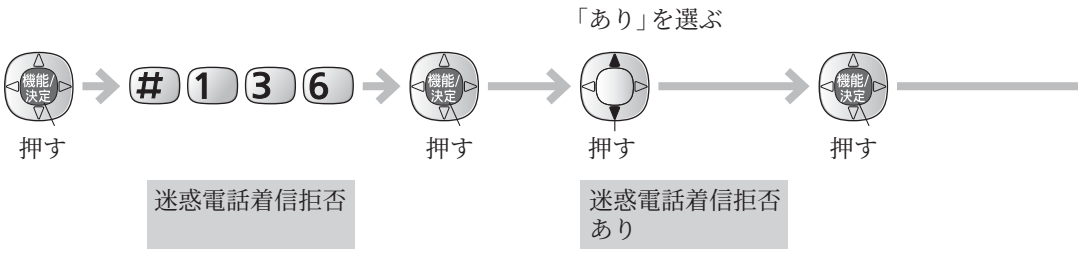
■ すべて消去するには （着信履歴） → F3 キャッチ → F1

ナンバー・ディスプレイサービス（続き）

相手によって受けかたを変える（ナンバー・ディスプレイご利用時）

特定の相手からの迷惑電話を拒否する（迷惑電話着信拒否）
●50件まで

● 親機で操作します。



■ 着信履歴を使って迷惑電話を拒否するとき

〈親機〉（着信履歴）→（機能/決定）→ 相手を選ぶ → 通話拒否 → ＊ → 取消

〈子機〉（着信履歴）→ 相手を選ぶ → F2 →「迷惑設定」を選ぶ → F2 → F1 → 切

■ 解除するとき

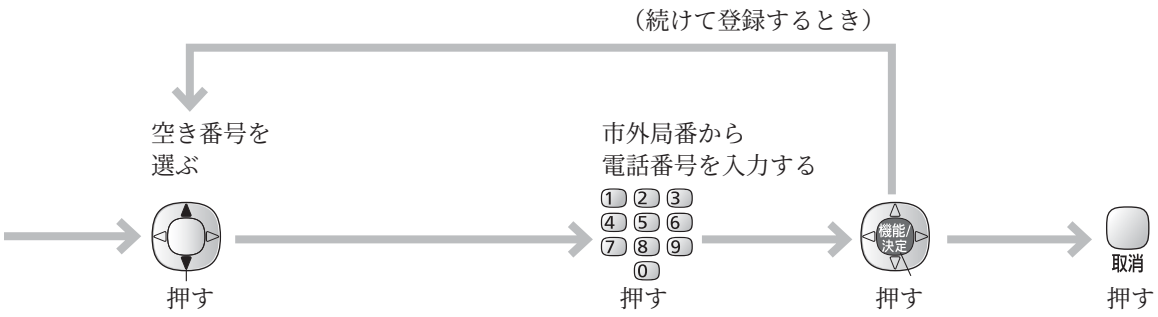
（個別に）

（機能/決定）→ #1360 →（機能/決定）→「あり」を選ぶ →（機能/決定）→ 番号を選ぶ → カーソルが先頭のときに キャッチ/消去 2秒以上押す →（機能/決定）→ 取消

● 電話番号の表示されていない部分を見るときは くり返し押す。

（すべて）

（機能/決定）→ #1360 →（機能/決定）→「なし」を選ぶ →（機能/決定）→ 取消



● 最終着信日を表示するときは
再生 押す

迷惑電話着信拒否に登録後、
登録した相手から着信があると
最終着信日が表示されます。

（例） 着信:2013/10/ 2

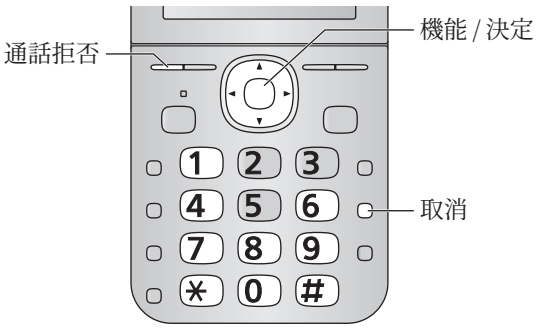
登録した相手から着信がない
場合は最終着信日は表示されません。

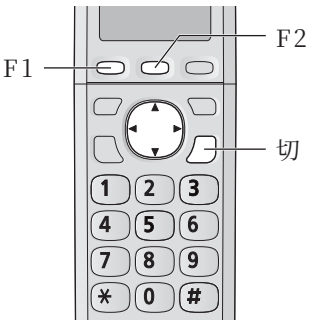
● 設定すると、ディスプレイに「着信拒否」と表示されます。
● 拒否した相手から電話があったときは、呼出音は鳴らずに相手にメッセージ ⑧（☞100ページ）が流れます。
● 光回線などに接続する機器によっては、相手に呼出音（プルル・プルル…）が流れることがあります。
● Ｆネット（ファクシミリ通信網サービス）の番号「161」も登録して拒否することができます。

お知らせ

● 通話拒否したあとに設定することもできます。（☞43ページ）
● キャッチホン・ディスプレイご利用時、通話中にキャッチホンが入っても上記機能は働きません。

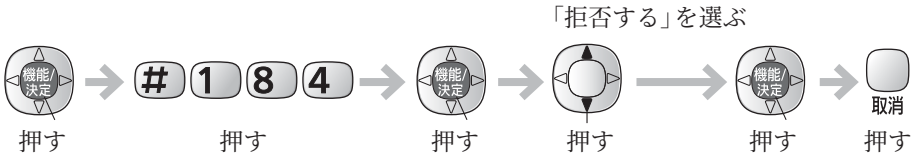
ナンバー・ディスプレイサービス（続き）





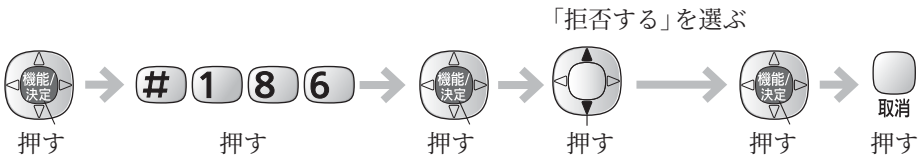
相手によって受けかたを変える（ナンバー・ディスプレイご利用時）

非通知の電話を受けない（非通知着信）



- 設定すると、ディスプレイに「着信拒否」と表示されます。
- 非通知の電話は、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ ⑤（☞100ページ）が流れます。

公衆電話からの電話を受けない（公衆電話着信）

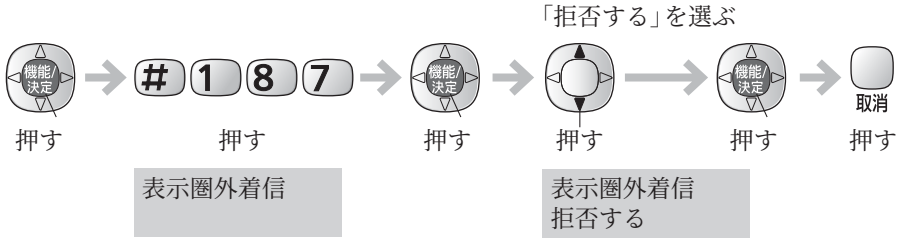


- 設定すると、ディスプレイに「着信拒否」と表示されます。
- 公衆電話からの電話は、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ ⑥（☞100ページ）が流れます。

お知らせ

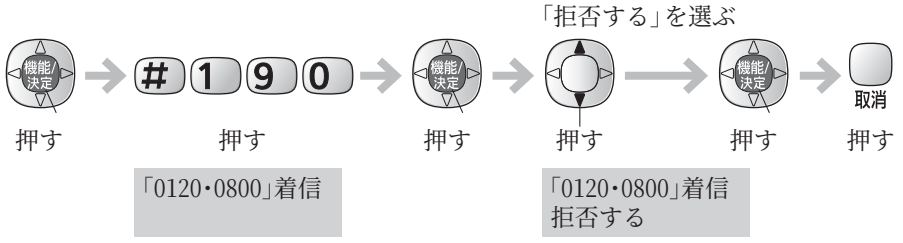
- 非通知、公衆電話、表示圏外の着信拒否は、通話拒否したあとに設定することもできます。（☞43ページ）
- 「0120・0800」着信で拒否した相手の電話番号を着信履歴で確認することができます。（☞78ページ）
- キャッチホン・ディスプレイをご利用時、通話中にキャッチホンが入っても非通知、公衆電話、表示圏外、「0120・0800」着信を拒否する設定は働きません。
- 内線電話中、ドアホン通話中は、非通知、公衆電話、表示圏外、「0120・0800」着信を拒否する設定は働きません。
- モデムダイヤルインで、子機のみに電話がかかってきたときは、「0120・0800」着信を拒否する設定は働きません。

表示圏外（海外など番号を通知できない電話）からの電話を受けない（表示圏外着信）



- 設定すると、ディスプレイに「着信拒否」と表示されます。
- 表示圏外からの電話は、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ ⑦（☞100ページ）が流れます。

「0120」「0800」で始まる番号からの電話を受けない（「0120・0800」着信）



- 設定すると、ディスプレイに「着信拒否」と表示されます。
- 「0120」で始まる番号（10ケタ）や「0800」で始まる番号（11ケタ）から電話がかかってくると、呼出音が鳴らずに、ディスプレイに「0120拒否中」や「0800拒否中」と表示されます。相手にはメッセージ ⑧（☞100ページ）が流れます。
- 親機の電話帳に登録している相手からの電話のときは、「0120・0800」着信を拒否する設定は働きません。

■ 着信履歴を使って、非通知の電話・公衆電話・表示圏外からの電話を拒否するとき

〈親機〉（着信履歴）→（機能/決定）→ 表示を選ぶ → 通話拒否 → ＊ → 取消

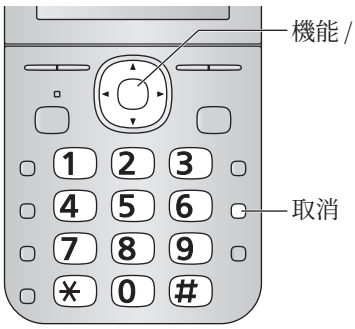
〈子機〉（着信履歴）→ 表示を選ぶ → F2 → 「拒否設定」を選ぶ → F2 → F1 → 切

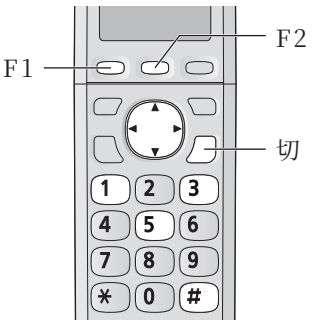
■ 解除するとき

（個別に）

（機能/決定）→ それぞれコード番号を押し（#184など）→（機能/決定）→「拒否しない」を選ぶ →（機能/決定）→ 取消

ナンバー・ディスプレイサービス（続き）





相手によって受けかたを変える（ナンバー・ディスプレイご利用時）

親機の電話帳に登録していない相手からの電話を、設定した時間帯だけ受けないようにすることができます。

親機の電話帳に未登録の相手からの電話を一時的に受けない（未登録番号着信）

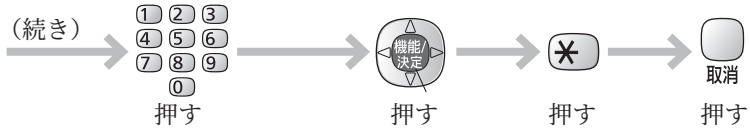
● 親機で操作します。

「拒否する」を選ぶ

（続く）

未登録番号着信

未登録番号着信
拒否する



時間帯を入力する

拒否時間
23:30 → 06:30

● 24 時間方式で入力。
（深夜 12 時は「00:00」）

● 設定した時間帯は、ディスプレイに「着信拒否」と表示されます。
● 親機の電話帳に登録していない相手から電話があったときは、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ ⑧（☞100 ページ）が流れます。

● 拒否した相手の電話番号を着信履歴で確認することができます。（☞78 ページ）

■ 解除するとき

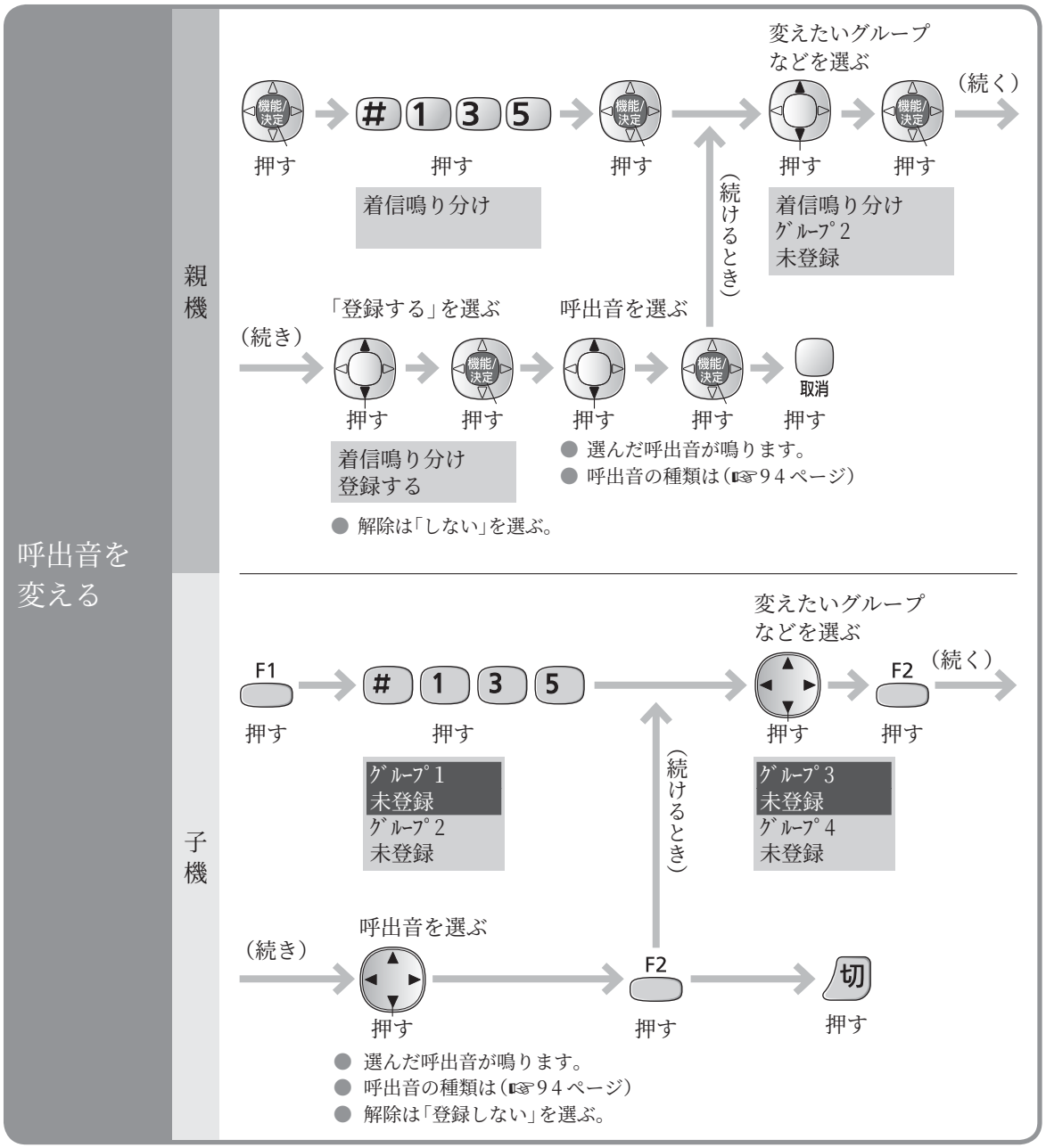
お知らせ

● 親機の電話帳に、5 ケタ以上の番号が登録されていないときは、設定できません。
● 親機の電話帳の内容をすべて消去すると、自動的に解除（設定：拒否しない）されます。
● キャッチホン・ディスプレイをご利用時、通話中にキャッチホンが入っても上記機能は働きません。
● モデムダイヤルインで、子機のみに電話がかかってきたときは、上記機能は働きません。

相手によって呼出音を変える〈着信鳴り分け〉（ナンバー・ディスプレイご利用時）

電話帳のグループ（事前に登録が必要☞51・55ページ）、非通知、公衆電話、表示圏外ごとに変えられます。

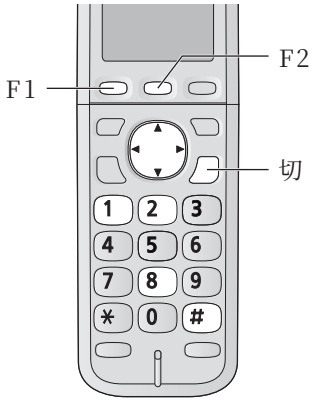
● 電話帳に登録していない電話番号からかかってくると、「呼出音を変える」（☞94ページ）で設定した呼出音が鳴ります。着信鳴り分けでは、「呼出音を変える」（☞94ページ）で設定した呼出音以外を選ぶことをおすすめします。（同じ呼出音にすると、区別がつかなくなります）



お知らせ

● キャッチホン・ディスプレイご利用時、通話中にキャッチホンが入っても上記機能は働きません。
● 内線電話中、ドアホン通話中は、上記機能は働きません。

ナンバー・ディスプレイサービス（続き）



着信読み上げについて（ナンバー・ディスプレイご利用時）

- 親機の電話帳に登録している相手から電話がかかってくると、該当する親機の電話帳のフリガナを読み上げます。子機でも親機の電話帳のフリガナを読み上げます。
  - 「設定中の呼出音」→「フリガナの読み上げ」（電話帳に名前が登録されていない相手の場合には「電話番号の読み上げ」）をくり返します。
    例：呼出音が「ﾍﾞﾙ1」、フリガナが「ｻﾄｳ ﾀﾛｳ」の場合
    「プルルルルルル」→「サトウ タロウさんです」→「プルルルルルル」
    →「サトウ タロウさんです」…
- 非通知、公衆電話、表示圏外の相手から電話がかかってきたときは、「非通知です」、「公衆電話です」、「表示圏外です」と音声でお知らせします。

■ 解除するとき

〈親機〉（機能/決定）→ # 1 8 2 →（機能/決定）→「なし」を選ぶ →（機能/決定）→ 取消

〈子機〉F1 → # 1 8 2 →「なし」を選ぶ → F2 → 切

■ 電話帳に登録されていない相手の電話番号も読み上げたいとき

（機能/決定）→ # 1 8 2 →（機能/決定）→「あり」を選ぶ →（機能/決定）→ 取消

お知らせ

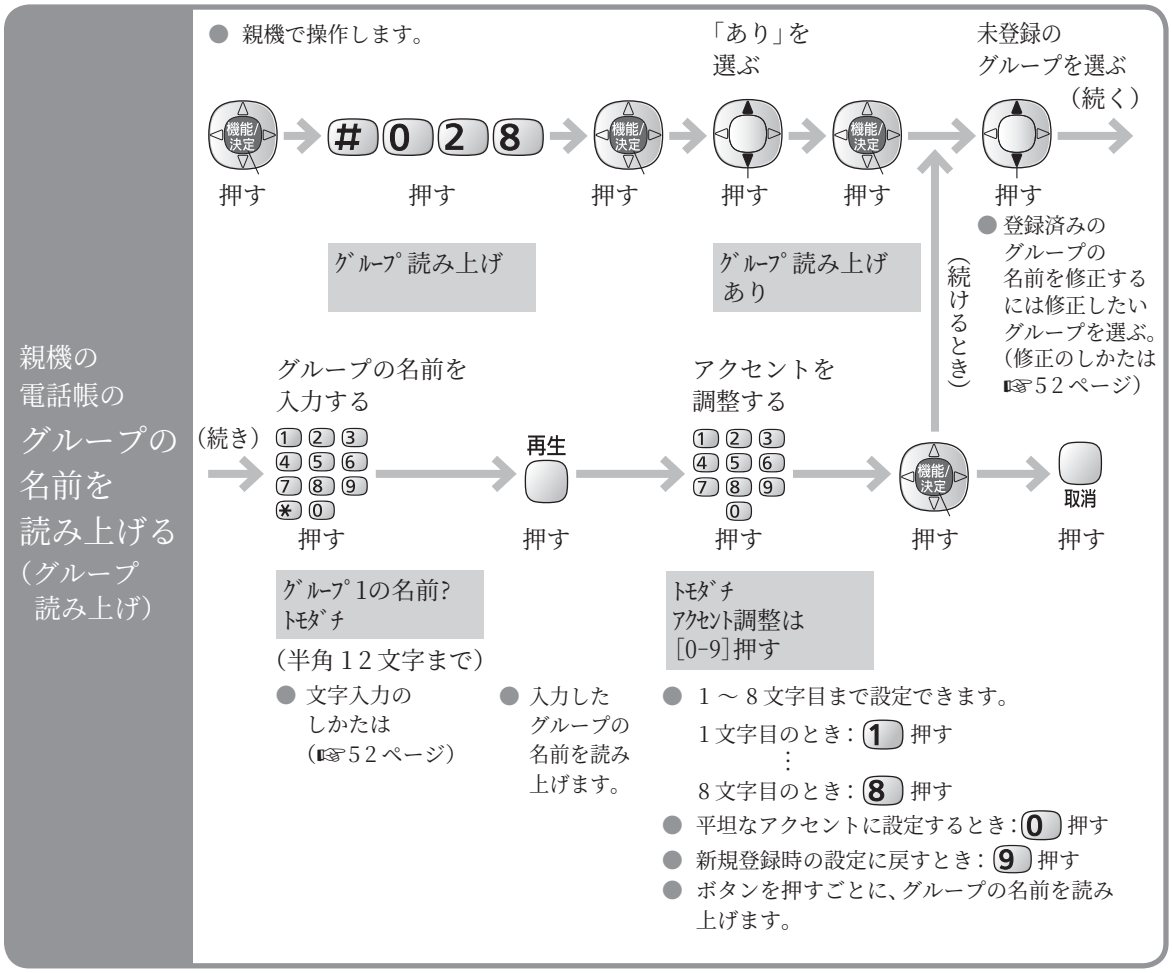
- 着信読み上げの音量は
  - 呼出音量（☞95ページ）の設定によって変わります。
  - 通常の呼出音に比べて、小さくなります。
- 着信読み上げのフリガナの読み上げかたは、電話帳読み上げと同じです。
  「読み上げる名前の「さん」を取る／付ける」（☞58ページ）や「アクセントの位置を変更する」（☞59ページ）こともできます。
- 子機の着信読み上げが「あり」になっているとき
  - 親機の着信読み上げが「なし」になっていると、子機の着信読み上げは働きません。
  - 親機の着信読み上げが「電話帳登録」になっていると、子機も親機の電話帳に登録されていない相手の電話番号は読み上げません。
- おやすみモードのときは、読み上げません。
- キャッチホン・ディスプレイご利用時、通話中にキャッチホンが入っても上記機能は働きません。
- 内線電話中、ドアホン通話中は、上記機能は働きません。

グループ読み上げについて（ナンバー・ディスプレイご利用時）

● 親機の電話帳に登録している相手から電話がかかってきたときに、該当する親機の電話帳のグループ名を読み上げるようにすることができます。親機で「グループ読み上げ」を「あり」に設定すると、子機でも親機の電話帳のグループの名前を読み上げます。

- 「設定中の呼出音」→「グループの名前読み上げ」→「フリガナの読み上げ」（電話帳に名前が登録されていない相手の場合には「電話番号の読み上げ」）をくり返します。
  例：呼出音が「ﾍﾞﾙ1」、グループの名前が「ﾄﾓﾀﾞﾁ」、フリガナが「ｻﾄｳ ﾀﾛｳ」の場合
  「プルルルルルル」→「トモダチ」→「サトウ タロウさんです」→「プルルルルルル」→「トモダチ」→「サトウ タロウさんです」…

● 「着信読み上げ」を「あり」または「電話帳登録」に設定しておいてください。「なし」に設定するとグループ読み上げは働きません。（☞左ページ）



お知らせ

- グループ読み上げの音量は、呼出音量（☞95ページ）の設定によって変わります。
- グループ読み上げの音声は、肉声と比べると発音やイントネーションが不自然に聞こえることがあります。
- グループの名前に記号を使っていると、その部分は読み上げません。
- グループの名前の小文字や濁点・半濁点にはアクセント設定できないことがあります。
- グループの名前を登録していないグループは読み上げません。
- グループの名前を登録すると、親機の電話帳登録時や検索時に表示されます。
- おやすみモードのときは、読み上げません。
- キャッチホン・ディスプレイご利用時、通話中にキャッチホンが入っても上記機能は働きません。
- 内線電話中、ドアホン通話中は、上記機能は働きません。

モデムダイヤルインサービス

モデムダイヤルインサービス、マイナンバーとは…

1つの回線で複数の電話番号を使うことができます。
本機のモデムダイヤルイン機能を使うと、ひかり電話の追加番号（マイナンバー）サービスを利用することもできます。

■ 電話がかかってくると…

番号ごとに設定した親機や子機だけが鳴る

- 親機を呼び出し先に設定すると、留守番電話での応答もできます。
  （留守番電話が応答すると、親機とすべての子機のスピーカーから応答メッセージと相手の声が聞こえます）
- 呼び出し中は、呼び出し先に設定していない親機や子機では、電話に出られません。

お知らせ

- 本機で設定できるモデムダイヤルイン番号は最大5つです。
- モデムダイヤルインに設定されていない番号にかかってくると、親機とすべての子機の呼出音が鳴ります。
- おやすみモード中は、モデムダイヤルインによる子機の呼び出しはできません。
- 外線通話中にキャッチホンが入ってもモデムダイヤルインの設定による呼び出しは働きません。
  外線通話中の親機または子機にキャッチ音が聞こえますので、キャッチホンを受ける操作をしてください。
  （☞38ページ「キャッチホンを受ける」）
- 迷惑電話着信拒否、非通知着信、公衆電話着信、表示圏外着信（☞80 ～ 83ページ）で拒否する設定にしている相手から電話がかかってきたときは、モデムダイヤルインによる呼び出しは働きません。
- モデムダイヤルインによる子機のみの呼び出しのときは、留守番電話での応答、「0120・0800」着信（☞83ページ）、未登録番号着信（☞84ページ）を拒否する設定は働きません。
- ドアホン通話中に、ドアホン通話をしていない親機または子機を呼び出す番号に電話がかかってきたときは、電話を受けることはできません。
- 発信者番号は主番号での通知となります。

モデムダイヤルインサービス、マイナンバーを利用するには（契約が必要です）

■ 契約の前にご確認ください。

- 本機では複数の電話番号は同時に通話できません。
- ホームテレホン・構内交換機では使用できません。
- 他サービスとの併用や契約・工事についてのお問い合わせは　当社窓口 ☎116（通話料金無料）へ

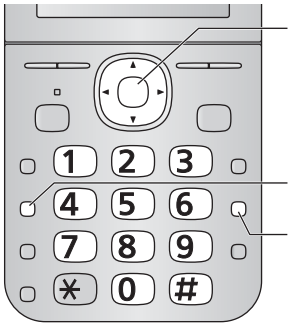
当社と契約する（有料） ▶ 連絡が来る ▶ 必ずサービス開始後に設定する（☞右ページ）

お願い

- 1回線に複数の電話機・ファクスなどを並列接続しないでください。（誤動作の原因になります）
- 本機は「PBダイヤルインサービス」には対応していません。「モデムダイヤルインサービス」を利用してください。
  （PBダイヤルインサービス利用時は変更する＜有料＞）

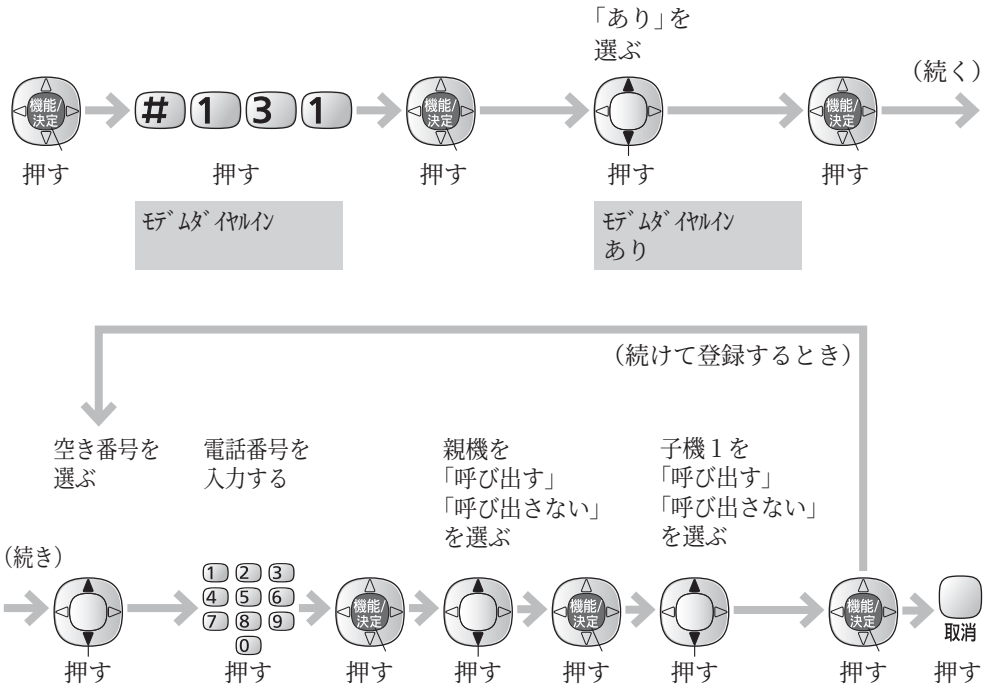
お知らせ

- ISDN回線のときは、ターミナルアダプターの設定が必要です。（☞118ページ）
- ひかり電話の追加番号（マイナンバー）サービスを利用するときは、VoIP アダプタ（ルータ）などの取扱説明書も合わせてお読みください。
- 電話がかかってきたときは、つながる（呼出音が鳴る）までに約4 ～ 10秒かかります。
- トールセーバー（☞74ページ）がうまく働かないことがあります。



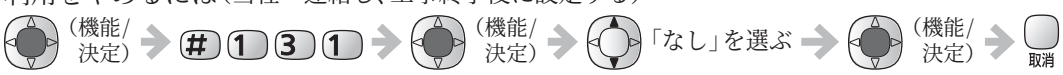
設定のしかた（モデムダイヤルインサービスまたはマイナンバーご利用時）

呼び出す電話機を設定する



- 最大５番号（電話番号１～５）まで設定できます。
- （４～２０ケタ）
- 間違えたときは キャッチ/消去 押す
- ２台以上子機があるときは、続けて選ぶ。

■ 利用をやめるには（当社へ連絡し、工事終了後に設定する）



お知らせ

- 電話番号１～５には、同じ番号は設定できません。
  下位のケタがすべて一致しているときも同じ番号と判断されます。
  （例）「5678」と「12345678」は設定できません。

キーロックを使う

お掃除などのとき、誤操作を防ぐため子機の操作ボタンを受けつけないようにできます。

子機での操作をできないようにする

子機のみ

■ 設定するには
「ピッ」と鳴るまで

#🔒 3秒以上押す

キーロックを
設定しました

■ 解除するには
「ピッ」と鳴るまで

#🔒 3秒以上押す

キーロックを
解除しました

お知らせ

- キーロックを設定すると、
  - 電話をかけることはできません。(「110」「119」などの緊急連絡先にもかけることはできません)
  - 呼出音が鳴っているときに、通話拒否(☞42ページ)やあんしん応答(☞44ページ)の操作をすることはできます。
  - かかってきた電話を受けたり、ドアホンに出ることはできます。
  - 通話中は一時的にキーロックが解除されます。通話を終了すると再度設定されます。
  - 親機の操作はできます。
  - 子機のボタンを押すとディスプレイに次のように表示します。

キーロック解除は
[#] 3秒押す

おやすみモードを使う （続く）

おやすみになりたいときや、静かにすごしたいとき、おやすみモードにすると、本機の音を鳴らさないようにできます。

- 毎日指定した時間帯に、おやすみモードをタイマー設定することもできます。（☞92ページ「おやすみタイマー」）
- ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは、特定の相手からの電話を、呼出音を鳴らして留守番電話が応答するようにできます。（☞93ページ）

- おやすみモードのときは
  - 留守セットされます。（☞66ページ）
  - 親機も子機も呼出音（外線・ドアホン）が鳴りません。（内線の呼出音は鳴ります）
  - 着信読み上げ・グループ読み上げは働きません。（☞86・87ページ）
  - 親機のキー確認音は鳴りません。
  - 留守番電話が応答中のスピーカーからの音声は、聞こえません。（☞71ページ）
  - 音声案内などの音声は流れません。（☞3ページ）

おやすみモードにする

■ 設定するには

＊（おやすみ(3秒)） 3秒以上押す

おやすみﾓｰﾄﾞを設定しました

■ 解除するには

＊（おやすみ(3秒)） 3秒以上押す

おやすみﾓｰﾄﾞを解除しました

- おやすみモードのときは、ディスプレイに「🌙」と表示し、留守 が点灯します。

- 「新しい用件が 録音されました」と表示されたときは

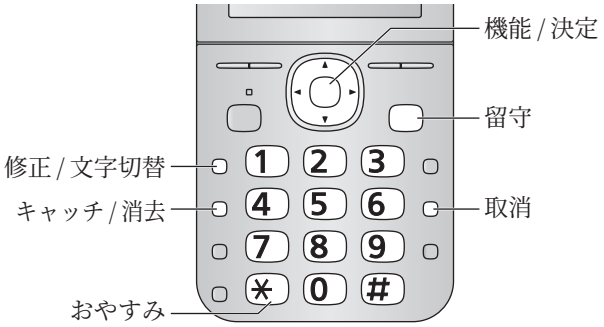
新しい用件が録音されました → 2日 13:45 録音 3件（すべての用件の数） → 着信がありました［着信履歴］押す → おやすみﾓｰﾄﾞ中 呼出音は鳴りません → 新しい用件が録音されました

- 再生 押す（☞68ページ）

お知らせ

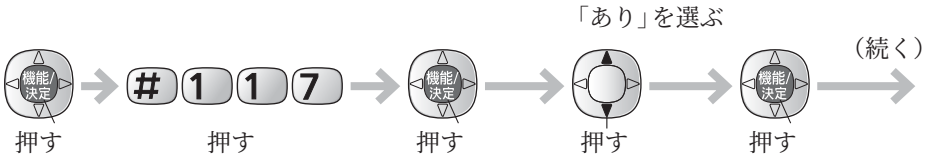
- おやすみモードのときは、次の機能は働きません。
  - 用件転送（☞75ページ）
  - ドアホンワープ（☞107ページ）
  - モデムダイヤルインによる子機の呼び出し（モデムダイヤルインで呼出先が子機のみの場合は、留守番電話の応答もできません）
- おやすみモードのときに、用件録音・通話録音・伝言メッセージのメモリーがいっぱいになると、新しい用件は録音されません。
- おやすみモードのときに留守セットを解除する（親機は 留守、子機は F3（キャッチ） → F3（キャッチ）、詳しくは☞67ページ）と、おやすみモードも解除されます。

おやすみモードを使う（続き）



おやすみモードにする時間帯を設定する（おやすみタイマー）

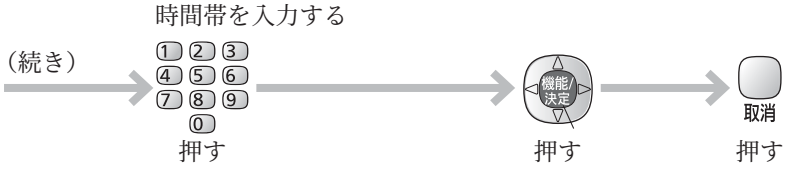
おやすみタイマーを設定する



おやすみﾀｲﾏｰ

おやすみﾀｲﾏｰ
あり

● 解除は「なし」を選ぶ。



おやすみﾀｲﾏｰ
23:30 → 06:30

● 24時間方式で入力。
（深夜12時は「00:00」）

● 設定した時間帯は、ディスプレイに「🌙」と表示し、留守 が点灯します。

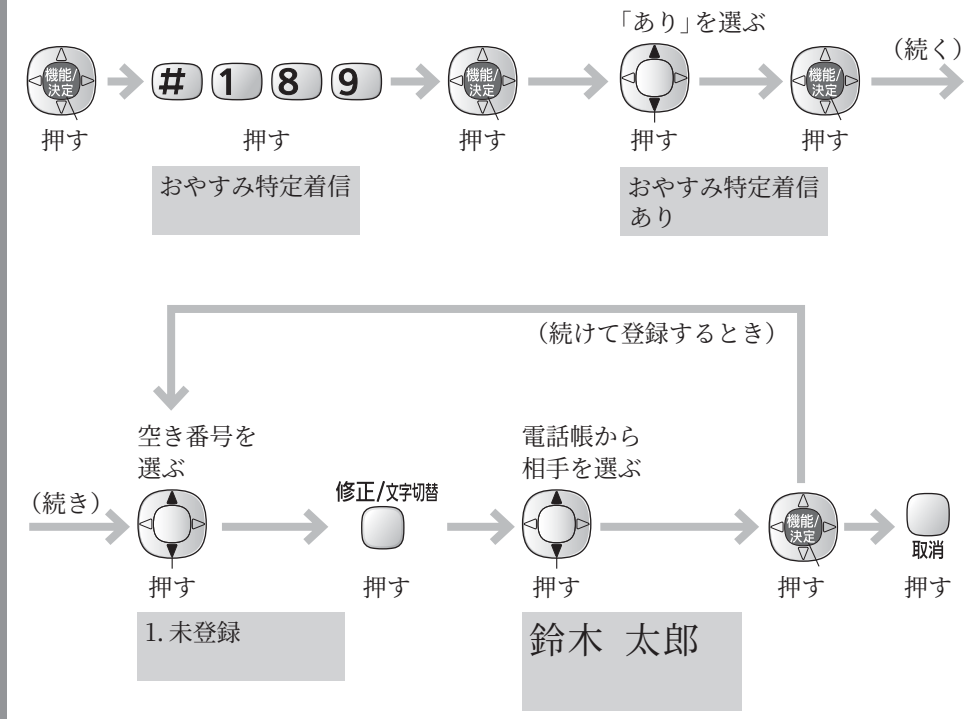
お知らせ

- おやすみタイマー中に、✱ を3秒以上押すと、おやすみモードは解除されます。
（おやすみタイマーは解除されません）
- ✱ を押しておやすみモードに設定したときも、おやすみタイマーの終了時間になると、おやすみモードは解除されます。
- おやすみタイマーを設定した状態で停電があり、復旧した時刻がおやすみタイマーの時間帯でない場合は、✱ を押しておやすみモードに設定されていても解除されます。

おやすみモード中、特定の相手のみ呼出音を鳴らす（ナンバー・ディスプレイ利用時）

- 親機の電話帳に登録している相手のみ登録できます。
- 登録した相手から電話があったときは、呼出音が鳴り、留守番電話が応答します。

呼出音を鳴らす相手を登録する（おやすみ特定着信）
- 9件まで



■ 解除するとき

（個別に）

（機能/決定）→ #189 →（機能/決定）→「あり」を選ぶ →（機能/決定）→ 番号を選ぶ → キャッチ/消去 → ＊ → 取消

（すべて）

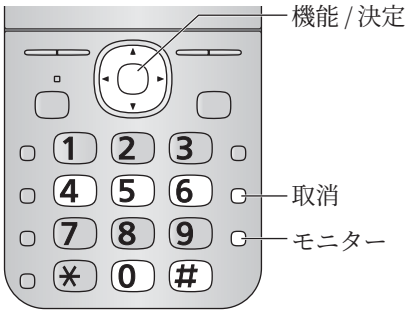
（機能/決定）→ #189 →（機能/決定）→「なし」を選ぶ →（機能/決定）→ 取消

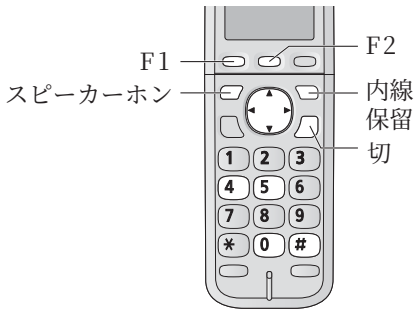
お知らせ

- 親機の電話帳に、5ケタ以上の番号が登録されていないときは、設定できません。
- 親機の電話帳を修正・消去すると、おやすみ特定着信で登録した番号も修正・消去されます。
- モデムダイヤルインで子機のみ呼び出す番号にかかってきたときは、留守番電話は応答せずに呼出先の子機のみ呼び出します。
- おやすみ特定着信の登録内容を確認しているときや、登録する相手を電話帳から選んでいるときや、解除する番号を選んでいるときに、電話番号を確認するには（▶）押す。

  〔「文字表示サイズ切替」を「ふつう」に設定（☞98ページ）したときと同じ表示に一時的に切り替わり、名前と電話番号を表示します〕

呼出音・音量の設定

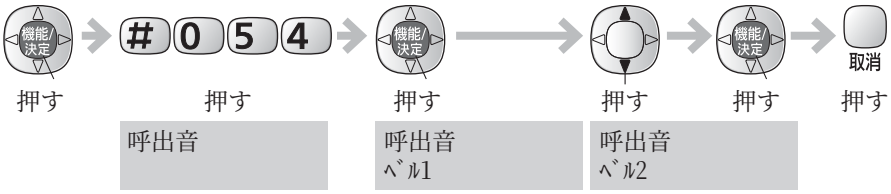




呼出音を変える

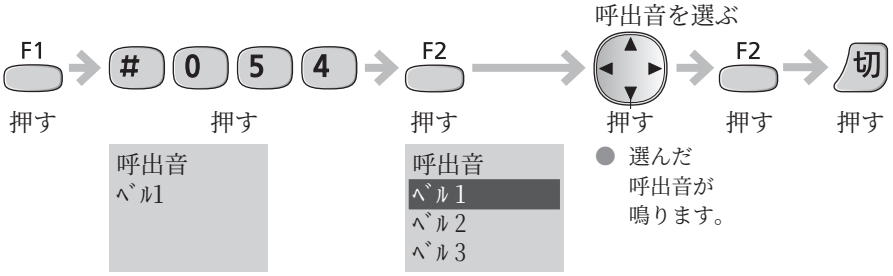
電話がかかってきたときの呼出音を変える

親機



● 選んだ呼出音が鳴ります。

子機



● 選んだ呼出音が鳴ります。

■ 呼出音の種類

	内　容
ベル	8 種類のベル
メロディ	JUPITER
	ヴァルキューレの騎行
	CANTATA（主よ、人の望みの喜びよ）
	くるみ割り人形

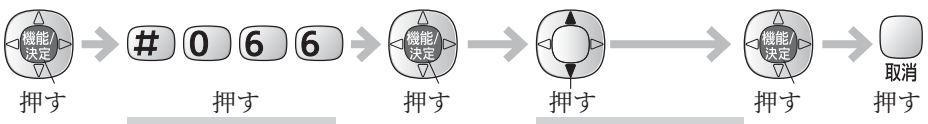
● 内線電話／ドアホンの呼出音は変更できません。

ベル6～8：© 2011 Akiyuki Ishida Creative Room.
Associate with Office Y.K All Rights Reserved.
メロディ：© 2006 Copyrights Vision Inc.

内線電話の呼び出しかたを変える

内線電話の呼び出しを音声に変える（音声内線呼び出し）

● 親機で操作します。



● 呼出音に戻すときは、「ベル」を選ぶ。

〈呼び出す側の操作〉　内線電話をかけて呼出音が 2 回聞こえたあと、受話器（または子機）を使って相手に呼びかけてください。

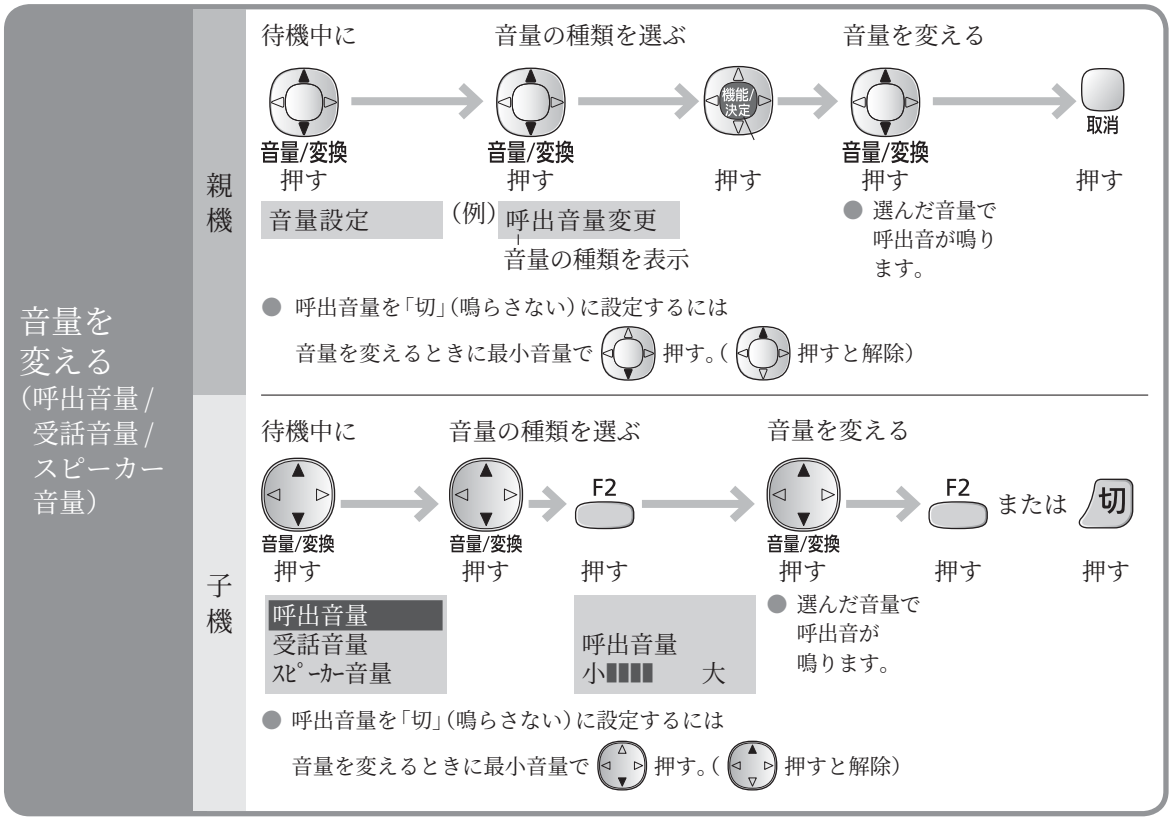
〈受ける側の操作〉　内線電話の呼出音が 1 回鳴ったあと、スピーカーから相手の声を聞くことができます。受話器を取って（子機は充電器から取り、内線保留 押して）話してください。

● 外の相手と通話中に、通話していない親機や子機から内線電話をかけるときは、音声で呼びかけることはできません。（呼出音が鳴ります）

音の大きさを変える

音量の種類	変えられるとき	変えられる範囲
呼出音量 （外線 / 内線 / ドアホン / 窓センサー※1）	呼出音が鳴っているとき／待機中	8 段階＋「切」
受話音量	通話中／待機中	（親機） 3 段階 （子機） 6 段階
スピーカー音量	（親機）モニター を押したとき／保留中／留守電応答中／留守電再生中／音声内線呼出中（受ける側）／待機中 （子機）スピーカーホン を押したとき／留守電再生中／音声内線呼出中（受ける側）／待機中	（親機） 8 段階※2 （子機） 6 段階

※1 待機中のみ　※2 留守電応答中のみ、9 段階



● 呼出音が鳴っているとき・通話中・留守電再生中など（待機中でないとき）に、音量を変えるには
〈親機〉 押す　〈子機〉 押す

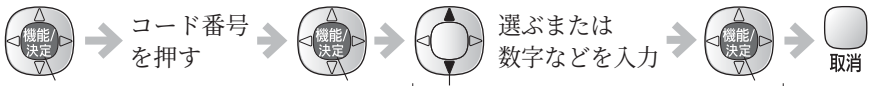
● 留守電応答中にスピーカー音量をレベル「0」（鳴らさない）に設定するには
〈親機〉音量を変えるときに最小音量で 押す（ 押すと解除）

● 親機のスピーカー音量はレベル「0」にしても、次回使うときはレベル「2」の音量になります。

● 内線電話／ドアホンの呼出音や、報知レベルを「低い」に設定しているときの窓センサーの報知音は、「切」にしても最小で鳴ります。
報知レベルを「高い」に設定しているときの窓センサーの報知音は、最大音量になります。

親機の機能一覧

● お買い求め時は、[　　] 枠の値に設定されています。

■ 変更するときは 

一覧表に設定手順があるものはそれに従います。

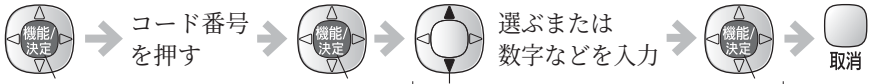
項目	内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
最初の設定	現在の日時 〈日付時刻〉	#001	年・月・日・時刻を入力	120
	電話回線の設定 〈回線種別〉	#079	[自動]、ﾌﾟｯｼｭ、20、10	23
呼出音とベル回数	親機の呼出音 〈呼出音〉	#054	[ﾍﾞﾙ1]～8、JUPITER、ヴァルキューレの騎行、CANTATA、くるみ割り人形	94
	外出先から留守セットできるようにする 〈在宅応答〉	#112	[なし]、留守、あり ● 留守：呼出音が15回鳴ったあと、自動的に留守セットされる。 ● あり：呼出音が15回鳴ったあと、応答メッセージ中に暗証番号を押し、[8] を押す。	74
	留守時、応答メッセージを流すまでの呼出音の回数 〈留守呼出回数〉	#121	2、[4]、6、9、ﾄｰﾙｾｰﾊﾞｰ ● ﾄｰﾙｾｰﾊﾞｰ（☞74ページ）	—
	本機の音を鳴らさない時間帯を設定 〈おやすみタイマー〉	#117	あり、[なし] ● あり：時間帯を設定	92
音声の設定	ダイヤルした番号や、入力した文字を音声で読み上げる 〈読み上げダイヤル〉	#130	[あり]、なし	3
	電話帳などを検索するときに登録されたフリガナを読み上げる 〈電話帳読み上げ〉	#132	[あり]、なし	58
	電話帳を登録するときなどに操作案内をする 〈親切音声案内〉	#167	[あり]、なし	3
電話帳の設定	電話帳に登録する 〈電話帳登録〉	#200	50ページの「名前を入力する」からの操作を行う	50
	親機の電話帳の内容を子機に転送 〈電話帳転送〉	#143	転送先を選ぶ → 内容を選ぶ	60
	親機の電話帳の内容をすべて消去 〈電話帳全消去〉	#144	＊	—
	電話帳のグループの名前を登録 〈グループの名前〉	#029	電話帳のグループ（1～9）ごとにグループの名前を入力	64
留守番電話の設定	外出先から操作時の暗証番号 〈留守電暗証番号〉	#006	4ケタの数字を入力	74
	用件1件あたりの録音時間 〈用件録音時間〉	#030	[2分]、最大、応答専用 ● 応答専用（☞71ページ）	71
	用件を外出先に転送 〈用件転送〉	#142	する（転送先登録）、[しない]	75
	自分の声で応答メッセージを作る 〈自作応答録音〉	#147	録音するメッセージの番号を選ぶ → 録音する	73

（続く）

項目	内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
留守番電話の設定	自作メッセージを消す〈自作応答消去〉	#148	消去するメッセージの番号を選ぶ → ＊	73
	応答メッセージを選ぶ〈留守応答メッセージ〉	#128	[固定1]、固定2、自作1、自作2 ● 自作1・自作2：「自作応答録音」でメッセージを作っているときのみ設定できます。	72 73
	用件をすべて消す〈用件全消去〉	#163	＊	68
	留守応答中に、応答メッセージや相手の声をスピーカーで聞く〈留守音声モニター〉	#074	[あり]、なし	71
	約1分または約10分前からの通話を録音〈前から録音時間〉	#016	1分、[10分]	40
ナンバー・ディスプレイ	ナンバー・ディスプレイサービスを利用〈ナンバー・ディスプレイ設定〉	#133	[自動]、あり、なし（やめるとき）	77
	キャッチホン・ディスプレイサービスを利用〈キャッチホン・ディスプレイ〉	#137	あり（する）、[なし]（しない）	77
	相手によって呼出音を変える〈着信鳴り分け〉	#135	電話帳のグループ（1 ～ 9）・非通知・公衆電話・表示圏外ごとに設定	85
	誰からかかってきたかを音声でお知らせ〈着信読み上げ〉	#182	あり、[電話帳登録]、なし	86
	かかってきた電話のグループ名を音声でお知らせ〈グループ読み上げ〉	#028	あり、[なし] ● あり：電話帳のグループ（1 ～ 9）ごとに設定。「着信読み上げ」が「あり」または「電話帳登録」のときのみ働きます。	87
	非通知の電話に出ない〈非通知着信〉	#184	[拒否しない]、拒否する	82
	公衆電話からの電話に出ない〈公衆電話着信〉	#186	[拒否しない]、拒否する	82
	表示圏外の電話に出ない〈表示圏外着信〉	#187	[拒否しない]、拒否する	83
	「0120」「0800」で始まる番号の電話に出ない〈「0120・0800」着信〉	#190	[拒否しない]、拒否する	83
	親機の電話帳に未登録の電話に、設定した時間帯だけ出ない〈未登録番号着信〉	#188	[拒否しない]、拒否する（時刻設定）	84
	特定の相手からの電話を受けない〈迷惑電話着信拒否〉	#136	あり（拒否する相手を設定）、[なし]	80
	おやすみモードのとき、特定の相手からの電話に、呼出音を鳴らして受ける〈おやすみ特定着信〉	#189	あり（呼出音を鳴らす相手を設定）、[なし]	93

親機の機能一覧（続き）

● お買い求め時は、[　　]枠の値に設定されています。

■ 変更するときは 

一覧表に設定手順があるものはそれに従います。

項目	内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
接続機器の設定	子機を増やす　〈子機増設〉	#123	増設番号を選ぶ	116
	子機を減らす　〈子機減設〉	#178	減設番号を選ぶ	116
	中継アンテナを登録する〈中継アンテナ設定〉	#101	減設＝1、増設＝2	114
	ワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンを登録する〈ワイヤレスアダプター設定〉	#164	減設＝1、増設＝2	104 105
	ドアホンを使わなくなったとき　〈ドアホン設定〉	#160	[自動]、なし（使わなくなったとき）	103
	ドアホンの名前を登録する〈ドアホン名前〉	#086	ドアホンを選ぶ → （機能/決定） → 名前を入力 → （機能/決定） → フリガナを入力 → （機能/決定）	106
	外出先でドアホンを受ける〈ドアホンワープ〉	#162	[なし]、留守（留守セット時）、あり（すべて） ● 留守・あり：転送先を登録。	107
	窓センサーを登録する〈窓センサー設定〉	#084	減設＝1、増設＝2	108
	窓センサーのエリア名を登録する〈窓センサーエリア名〉	#026	変更するエリア名を選ぶ → 新しいエリア名を選ぶ ● 16のエリア名から選択できます。	109
	窓センサーのエリアを変更する〈窓センサーエリア変更〉	#025	窓センサーを選ぶ → 新しいエリアを選ぶ ● エリア1～3のエリアから選択できます。	109
	外出先で窓センサーの通知を受ける　〈窓センサー通知〉	#085	[なし]、留守（留守セット時）、あり（すべて） ● 留守・あり：通知先を登録。	113
その他の設定	保留メロディ〈保留メロディ〉	#022	[愛の挨拶]、JUPITER、ヴァルキューレの騎行、CANTATA	38
	ボタンを押すたびに「ピッ」と鳴らす　〈キー確認音〉	#058	[あり]（鳴らす）、なし（鳴らさない）	—
	電話帳検索・着信履歴検索・ダイヤル・着信・通話・待機時などの文字表示サイズ〈文字表示サイズ切替〉	#037	[大]、ふつう ● 大：「ふつう」に比べて縦・横1.5倍で表示。（電話帳検索・着信履歴検索・再ダイヤル・ワンタッチダイヤル登録などの操作中に、相手の名前のみ表示して、電話番号を表示しないことがあります。 を押すと、「ふつう」に設定したときと同じ表示に一時的に切り替わり、名前と電話番号を表示します）	35 76 78 93

項目	内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
その他の設定	液晶ディスプレイのコントラストを調整する〈LCDコントラスト〉	#052	濃く、やや濃く、[ふつう]、やや薄く、薄く	—
	ダイヤルキーのバックライトの点灯・点滅〈ダイヤルキー点灯〉	#018	[あり]、なし	14
	親機の通話中や着信中、窓センサーの報知中、光るLEDアンテナを点灯・点滅させる〈アンテナ点灯〉	#017	[あり]、なし	15
	複数の電話番号を使う〈モデムダイヤルイン〉	#131	あり、[なし] ● あり：電話番号ごとに、呼出先（親機・子機）を設定。	89
	光回線（ひかり電話）、ADSLやISDN回線に接続する〈TA/スプリッタ接続〉	#172	あり（接続する）、[なし] ●「あり」に設定すると、電話の声をやや小さくして、反響を抑えます。	117 118
	携帯番号帯を設定する〈携帯番号帯設定〉	#197	登録No.を選ぶ ➔ 4または5ケタの携帯番号帯を入力	32
	付加する事業者識別番号を設定する〈事業者選択〉	#198	NTT東日本（0036）／NTT西日本（0039）、その他、[なし] ※「NTT東日本（0036）／NTT西日本（0039）」はご購入いただいたエリアの事業者名（事業者識別番号）がどちらか1つのみ表示されます。	29
	050IP電話解除番号を登録する〈IP電話解除〉	#199	あり（IP電話解除番号を登録）、[なし]	31
	内線電話を音声で呼び出す〈内線呼出〉	#066	[ﾍﾞﾙ]、音声	94
	あんしん応答の応答メッセージを設定する〈あんしん応答メッセージ〉	#081	[ﾒｯｾｰｼﾞ 1]、ﾒｯｾｰｼﾞ 2 ●「ﾒｯｾｰｼﾞ 1」ではメッセージ⑪、「ﾒｯｾｰｼﾞ 2」ではメッセージ⑫が流れます。（☞100ページ）	44
	すべてお買い求め時の設定に戻す〈出荷時へ戻す〉	#111	＊ ・・・▶ (機能/決定)	12

■ すべての機能を表示するには（「子機減設」「携帯番号帯設定」は表示されません）

(機能/決定) ➔ (機能/決定) ➔ 「すべての機能を表示する」を選ぶ ➔ (機能/決定) ➔ (選ぶ)

ディスプレイを見ながら機能を選ぶ

(機能/決定) ➔ (機能/決定) ➔ 項目を選ぶ ➔ (機能/決定) ➔ 機能名を選ぶ

（例）

最初の設定

● 96～99ページの項目を順に表示します。

回線種別

● 「子機減設」「携帯番号帯設定」は表示されません。

メッセージ一覧

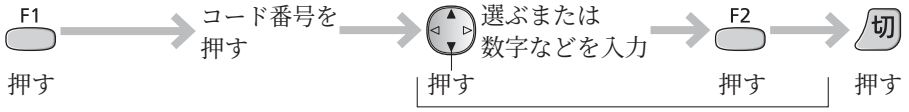
本機の状態によってメッセージ①～⑩は自動的に切り替わります。選択することはできません。
〔固定の応答メッセージ（☞72ページ）を切り替えることはできます〕

メッセージ番号	メッセージ内容	ページ
メッセージ①	ただいま電話に出ることができません。「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。	71・72
メッセージ②	ただいま電話に出ることができません。おそれいりますが、のちほどおかけ直しください。	71
メッセージ③	ただいま留守にしております。「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。	71・72
メッセージ④	ただいま留守にしております。おそれいりますが、のちほどおかけ直しください。	71
メッセージ⑤	あなたの電話番号は通知されていません。 おそれいりますが、電話番号の前に「186」を付けて、おかけ直しください。	43・82
メッセージ⑥	公衆電話からはおつなぎできません。おそれいりますが、公衆電話以外から、おかけ直しください。	43・82
メッセージ⑦	表示圏外からの電話はおつなぎできません。	43・83
メッセージ⑧	おそれいりますが、あなたの電話番号からはおつなぎできません。	81・83・84
メッセージ⑨	おそれいりますが、この電話はおつなぎできません。	42・43・45
メッセージ⑩	呼び出しましたが近くにおりません。おそれいりますが、のちほどおかけ直しください。	74
メッセージ⑪	あんしん応答モードになっています。あなたのお名前をおっしゃってください。	44
メッセージ⑫	失礼ですが、お名前をお伺いしてもよろしいでしょうか？	44

子機の機能一覧

● お買い求め時は、[　　] 枠の値に設定されています。

■ 変更するときは



一覧表に設定手順があるものはそれに従います。

内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
子機に名前を付ける（内線呼出時に相手側に表示）〈子機の名前〉	#002	名前・フリガナを入力	25
子機の呼出音〈呼出音〉	#054	F2 押す [ﾍﾞﾙ1]～8、JUPITER、ヴァルキューレ、CANTATA、ｸﾙﾐ割り人形	94
充電器から取るだけで電話を受ける〈オフフック応答〉	#009	あり、[なし] ● なし：、内線保留、スピーカーホンで受ける。	—
どのキーを押しても電話を受ける（、切、F1、F2、F3 キャッチ 以外）〈エニーキーアンサー〉	#064	[あり]、なし ● なし：、内線保留、スピーカーホンで受ける。	36
ボタンを押すたびに「ピッ」と鳴らす〈キー確認音〉	#058	[あり]（鳴らす）、なし（鳴らさない）	—
保留中、4秒ごとに「ピーッ」と鳴らす〈保留通知音〉	#069	[あり]（鳴らす）、なし（鳴らさない）	38
充電器から取るだけで電話をかける〈クイック通話〉	#008	あり、[なし]	—
ナンバー・ディスプレイサービスで相手によって呼出音を変える〈着信鳴り分け〉	#135	電話帳のグループ（1～9）・非通知・公衆電話・表示圏外ごとに設定。	85
誰からかかってきたかを音声でお知らせ〈着信読み上げ〉	#182	[あり]、なし ● あり：親機の「着信読み上げ」の設定に従います。	86
留守応答中に、応答メッセージや相手の声をスピーカーで聞く〈留守音声モニター〉	#074	[あり]、なし	71
電話帳に登録する〈電話帳登録〉	#200	54ページの「名前を入力する」からの操作を行う	54
子機の電話帳の内容を親機や別の子機に転送〈電話帳転送〉	#143	61ページの「転送先を選ぶ」からの操作を行う	60
子機の電話帳の内容をすべて消去〈電話帳全消去〉	#144	F2 → F1	—
子機を増やす（先に親機の設定が必要）〈子機増設〉	#123	F2	116
子機を減らす〈子機減設〉	#178	F2 → F1	116
すべてお買い求め時の設定に戻す〈出荷時へ戻す〉	#111	F2 → F1 ……▶ F2	12

■ ディスプレイを見ながら機能を選ぶときは

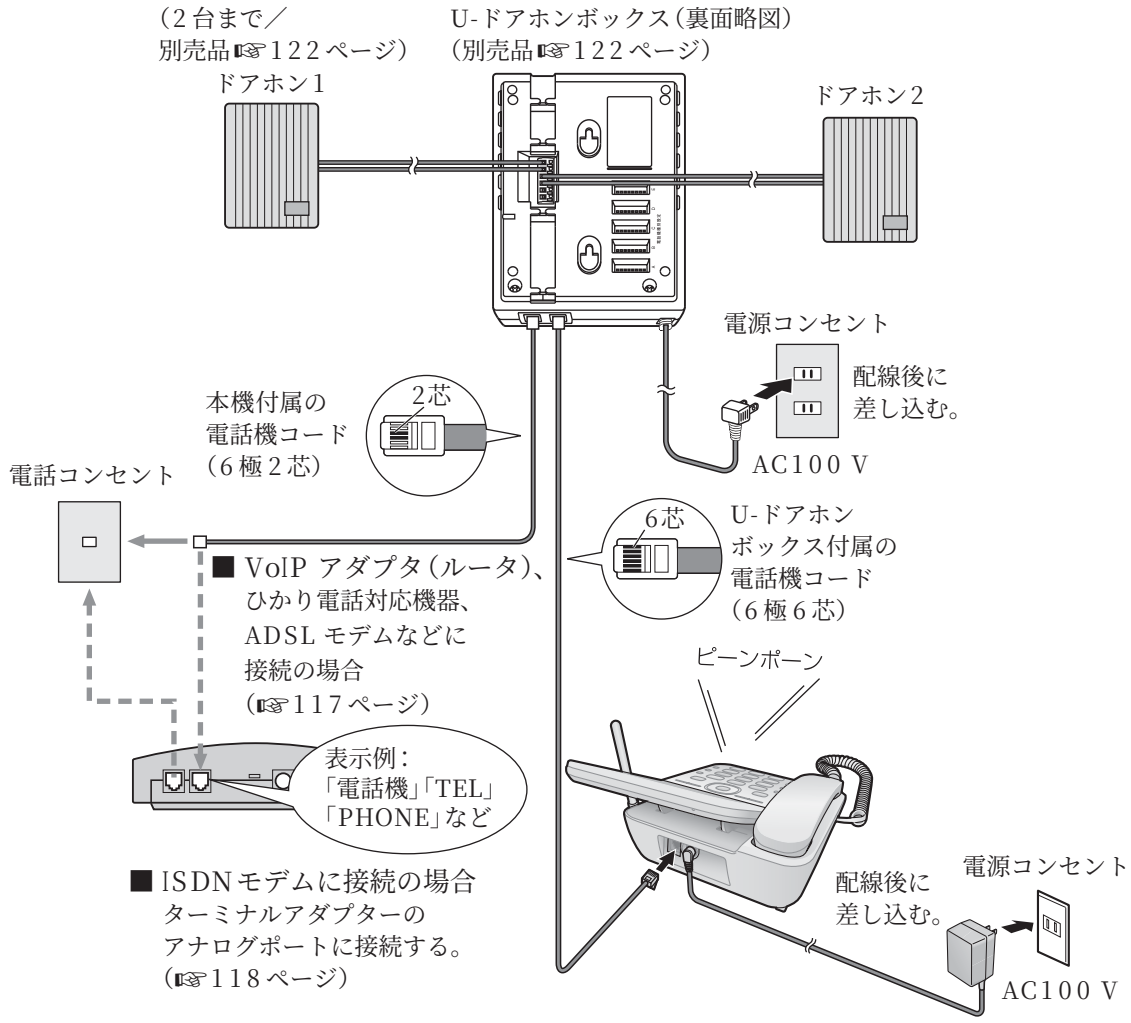
F1 → F2 → 機能名を選ぶ

（例）子機の名前

● 子機減設は表示されません。

U-ドアホンボックスを使って ドアホンを接続する

ワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンの場合は、別売品のU-ドアホンボックスを使わず、ワイヤレスで本機とドアホン親機を接続できます。(☞104ページ)
接続できるドアホンなど、詳しくは当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。



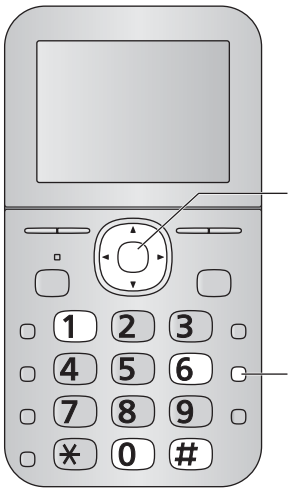
■ 接続後、ドアホンを押し、親機または子機が鳴ることを確認してください
- 一度押さないと、ドアホンに呼びかけられません。
  (ドアホン1:「ピーンポーン」 ドアホン2:「ピンポーン ピンポーン」)

■ 取付工事と接続について
U-ドアホンボックスの取扱説明書をお読みください。

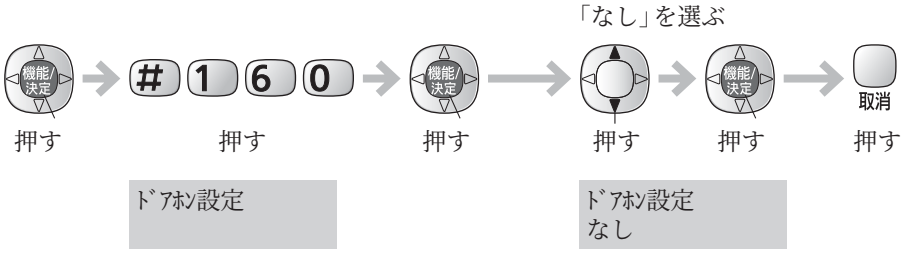
お知らせ

- テレビドアホンに接続する場合は、テレビドアホンの説明書をお読みください。
- ホームテレホンに接続するとき、ドアホン機能は使えません。
- U-ドアホンボックスを使ったドアホンと、ワイヤレスアダプター機能を使ったドアホンは同時に接続できません。

ドアホンとの接続をやめるとき



登録を取り消す



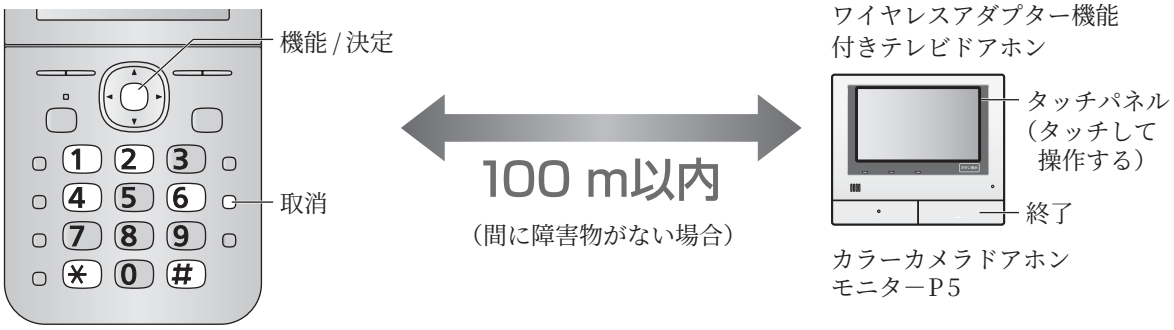
お知らせ

- 再度ドアホンに接続するときは、「ﾄﾞｱﾎﾝ設定」を「自動」に設定したあと、接続してください。

ワイヤレスアダプター機能を使って ドアホンを接続する

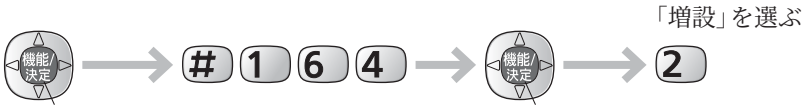
ワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンを使うと、別売品のU-ドアホンボックスを接続しなくても、ドアホンとの通話ができます。(音声のみ)
接続できるドアホンなど、詳しくは当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

- 別売品のU-ドアホンボックスを使って接続するドアホンの場合は(☞102ページ)
- ドアホン1の呼出音は「ピーンポーン」、ドアホン2の呼出音は「ピンポーン ピンポーン」、ドアホン3の呼出音は「ポーン ポーン ポーン」と鳴ります。



親機でドアホン親機を登録する

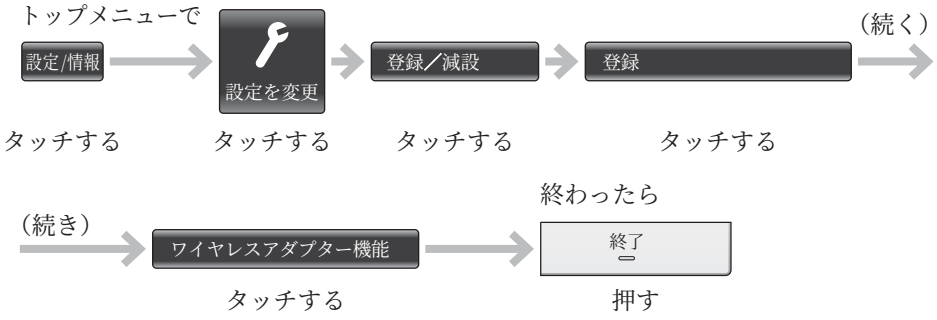
- 親機・ドアホン親機で登録操作中は、電話機コードを抜いてください。



- U-ドアホンボックスを使ったドアホン接続は、自動的に解除されます。

ドアホン親機で登録する

- 親機の操作後、2分以内にドアホン親機を操作してください。

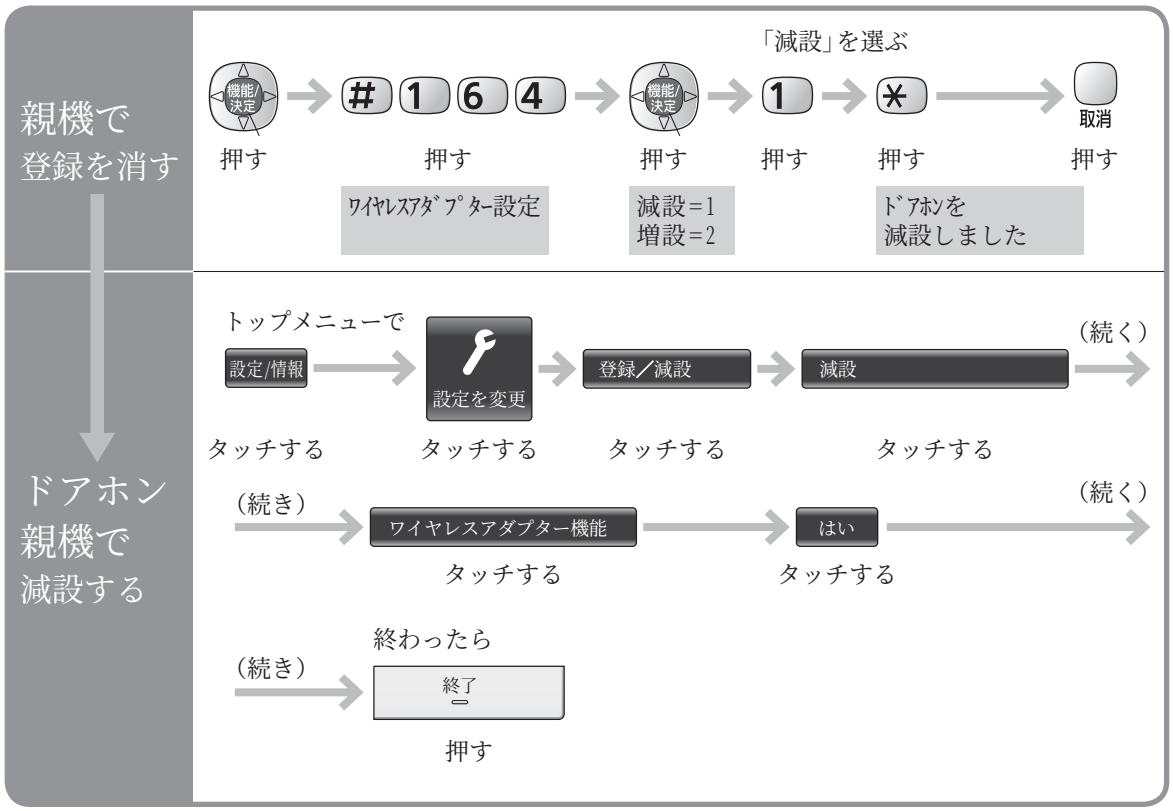


- 登録が完了すると、「登録完了」と表示されます。
- 登録後、ドアホンの呼出ボタンを押し、親機または子機が鳴ることを確認してください。
  - 一度押さないと、ドアホンに呼びかけられません。
- 登録後は、設置場所で電波状態を確認してください。
  (テレビドアホンの取扱説明書をお読みください)

お知らせ

- ワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンの取扱説明書と合わせて、よくお読みください。
- 中継アンテナを設置するとき
  - ドアホン親機と電話親機の間には、中継アンテナは使えません。
  - 設置できる中継アンテナの台数は、本機とテレビドアホン全体で 2 台までです。
  - 本機で登録する番号とテレビドアホンで登録する番号は、違う番号にしてください。
    （同じ番号にすると使えません）
- ワイヤレスアダプター機能を使ったドアホンと、U-ドアホンボックスを使ったドアホンは同時に接続できません。
- 接続できるワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホン（ドアホン親機）は 1 台のみです。
- 本機は無線通信に 1.9 GHz帯を使用しています。
  2.4 GHz帯を使用しているテレビドアホンには接続できません。

ワイヤレスアダプター機能を使ったドアホンとの接続をやめるとき（減設）



ドアホンに出る

来客があったとき

● 着信時に親機や子機のディスプレイにドアホンの名前を表示できます。
（登録が必要です。☞98ページ「ドアホン名前」）

親機で	子機で
① 受話器を取り、話す	① 充電器から取り、内線 保留 押し、話す
② 終わったら受話器を戻す	② 終わったら 切 押す（充電器に戻す）

■ ドアホンとの通話中に電話がかかってきたとき（ドアホンとの通話を切って出る）
〈親機〉 戻す → 取る　〈子機〉 切 →

電話中に来客があったとき

電話を切って出る

- 親機：戻す → 取る → 来客と話す
- 子機：切 押す → 内線 保留 押す → 来客と話す

電話を保留して出る

- 親機：保留/内線 押す → 保留/内線 押す → 来客と話す → 保留/内線 押す → 電話に戻る
  - ● 電話は保留され、ドアホンの呼出音が鳴ります。
  - ● ドアホンとの通話が終わり、保留が解除されます。
- 子機：内線 保留 押す → 内線 保留 押す → 来客と話す → 押す → 電話に戻る
  - ● 電話は保留され、ドアホンの呼出音が鳴ります。
  - ● ドアホンとの通話が終わり、保留が解除されます。

■ 本機からドアホンに呼びかけるには

〈親機〉 保留/内線 → ドアホンを選ぶ → （機能 / 決定） → 取る

● 7（ドアホン 1）～ 9（ドアホン 3）を押して選ぶこともできます。

〈子機〉 内線 保留 → ドアホンを選ぶ → F2

● 7（ドアホン 1）～ 9（ドアホン 3）を押して選ぶこともできます。

お知らせ

● 次のことは、できません。
- ● 子機のスピーカーホンでのドアホン通話。
- ● ドアホン・親機・子機の 3 者通話。
- ● ドアホンとの通話を録音する。
- ● ドアホンとの通話を（子機や親機に）まわす。
- ● 留守セット中、来客者の声を録音する。

● 相手と交互に話してください。（同時に話すと途切れることがあります）
● ドアホン通話中に、ドアホン通話をしていない親機または子機に、モデムダイヤルインで電話がかかってきたときは、電話を受けることはできません。

外出先から

ドアホンに出る

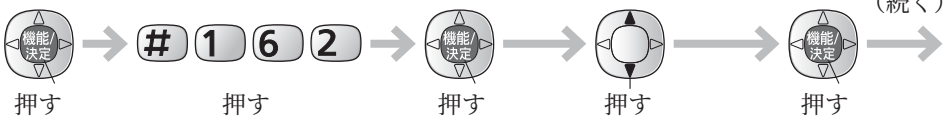
ドアホンワープ

外出先から携帯電話などでドアホンに出るための準備

ドアホンからの呼び出しを、自動的に携帯電話などに転送します。

ワープ先（転送先）を登録する

● 親機で操作します。



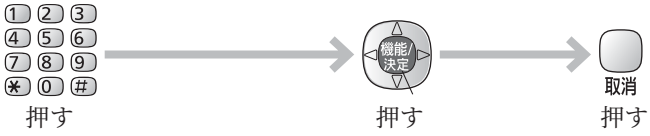
「留守」または「あり」を選ぶ

ﾄﾞｱﾎﾝﾜｰﾌﾟ
留守

- なし：解除
- 留守：留守セット時のみ転送
- あり：すべて転送

（続き）

電話番号を入力する



ﾜｰﾌﾟ先の電話番号
090123456▌

（24ケタまで）

● 間違えたときは キャッチ/消去 押す

■ ワープ先（転送先）を変更するときは

（機能/決定）→ # 1 6 2 →（機能/決定）→「留守」または「あり」を選ぶ →（機能/決定）→ キャッチ/消去 番号を消す → 新しい番号を入力 →（機能/決定）→ 取消

- フリーダイヤルの番号には転送できません。
- おやすみモードのときは、ドアホンワープはできません。（☞91ページ）
- トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機に転送してください。

外出先での操作

ドアホンが鳴ると、家から電話がかかる

→ 外出先で電話に出る
- 電話に出ないと約50秒で電話が切れます。

→ メッセージに従い、30秒以内に # # 押し、来客と話す
- 家に人がいて、本機でドアホンに出たとき「お家の方が応答しました。電話を切ります。」と聞こえ、電話が切れます。

→ 終わったら ✳ # 押し、電話を切る

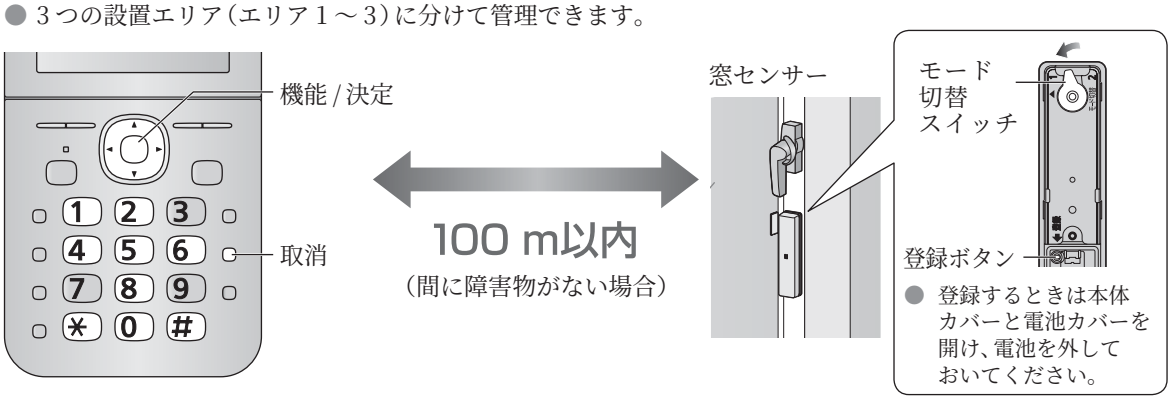
お知らせ

- 転送するたびに、転送先までの電話料金がかかります。
- 電話回線がプッシュ回線のとき、ドアホン呼出から約15秒後に電話がかかってきます。（ダイヤル回線は時間がかかるため、おすすめできません）
- ホームテレホンや構内交換機、ターミナルアダプターなどに接続していると、転送できないことがあります。
- 終わるときに ✳ # を押すと、トーン信号（ピッポッパッ）がドアホンの相手にも聞こえます。

市販品の 窓センサーを接続する

窓センサー（市販品）を接続すると、親機や子機で窓の開閉状態を確認できます。
また、窓が開いたときに親機と子機が音と表示でお知らせします。（☞112ページ「窓が開いたとき」）

- 詳しくは当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。
- 設置できる窓センサーの台数は20台までです。
- 3つの設置エリア（エリア1～3）に分けて管理できます。



- 登録するときは本体カバーと電池カバーを開け、電池を外しておいてください。

親機で窓センサーを登録する

- 親機・窓センサーで登録操作中は、電話機コードを抜いてください。

機能/決定 押す → #0841 押す（窓ｾﾝｻｰ設定） → 機能/決定 押す（減設=1 増設=2） → 「増設」を選ぶ 2 押す（増設番号 窓= 1） （続く）

（続き） → 窓センサーの番号を表示から選ぶ 押す
- 1～20までの空いている番号が表示されます。

→ 機能/決定 押す → 窓センサーを設置するエリアを選ぶ 押す（ｴﾘｱ ｴﾘｱ1:ｴﾘｱ1） → 機能/決定 押す

- 設置するエリアとそのエリア名は、あとで変更することができます。（☞右ページ）
  エリア名を変更したときは、変更したエリア名が表示されます。

窓センサーで登録する

- 親機の操作後、2分以内に窓センサーを操作してください。

モード切替スイッチを「モード1」にする → 電池を入れ、2分以内に登録ボタンを3秒以上押す

- 電池を入れても「ピッ」と鳴らないときは、窓センサーの取扱説明書をお読みください。
- 「ピッ　ピッ　ピッ」のあと「ピー」と約1秒間鳴ったら登録完了です。

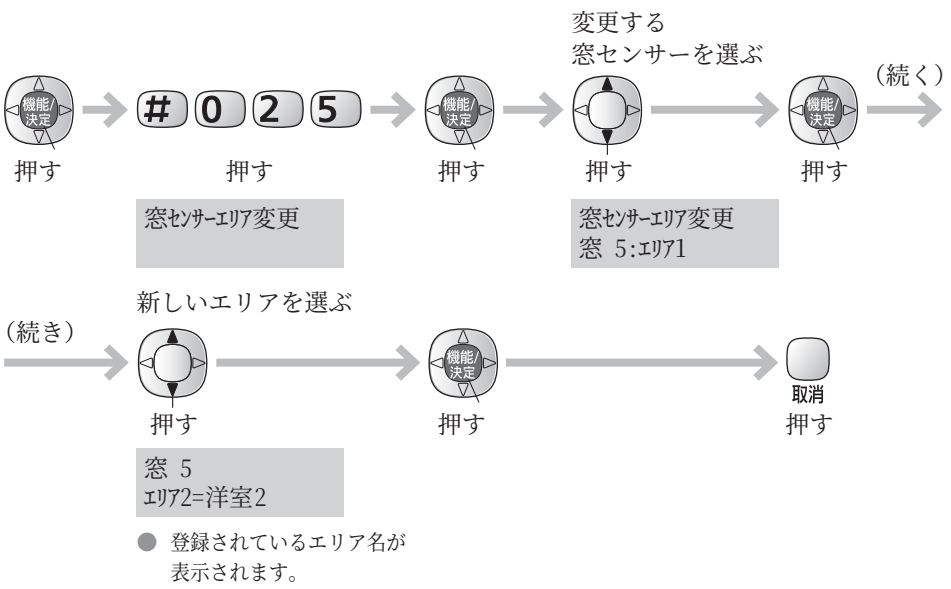
お知らせ

- 窓センサーの取扱説明書と合わせて、よくお読みください。

窓センサーの設置エリアを変える

親機に登録した窓センサーの設置エリアは、あとで変更できます。
● 3つの設置エリアから選択できます。

エリアを変える

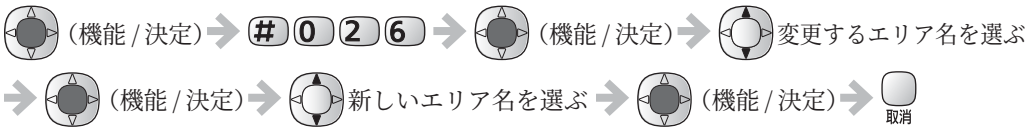


● 登録されているエリア名が表示されます。

■ 窓センサーのエリア名を変更するとき

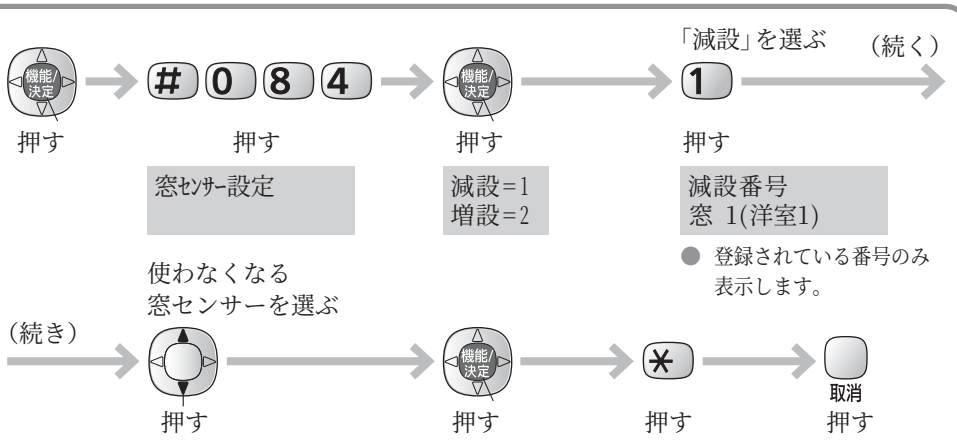
エリア名は、下記から選択できます。

エリア1 ～ 3（お買い求め時の設定）、居間、洋室1、洋室2、洋室3、和室1、和室2、和室3、寝室、キッチン、廊下、階段、1階、2階、倉庫、事務所



窓センサーとの接続をやめるとき（減設）

親機で登録を消す

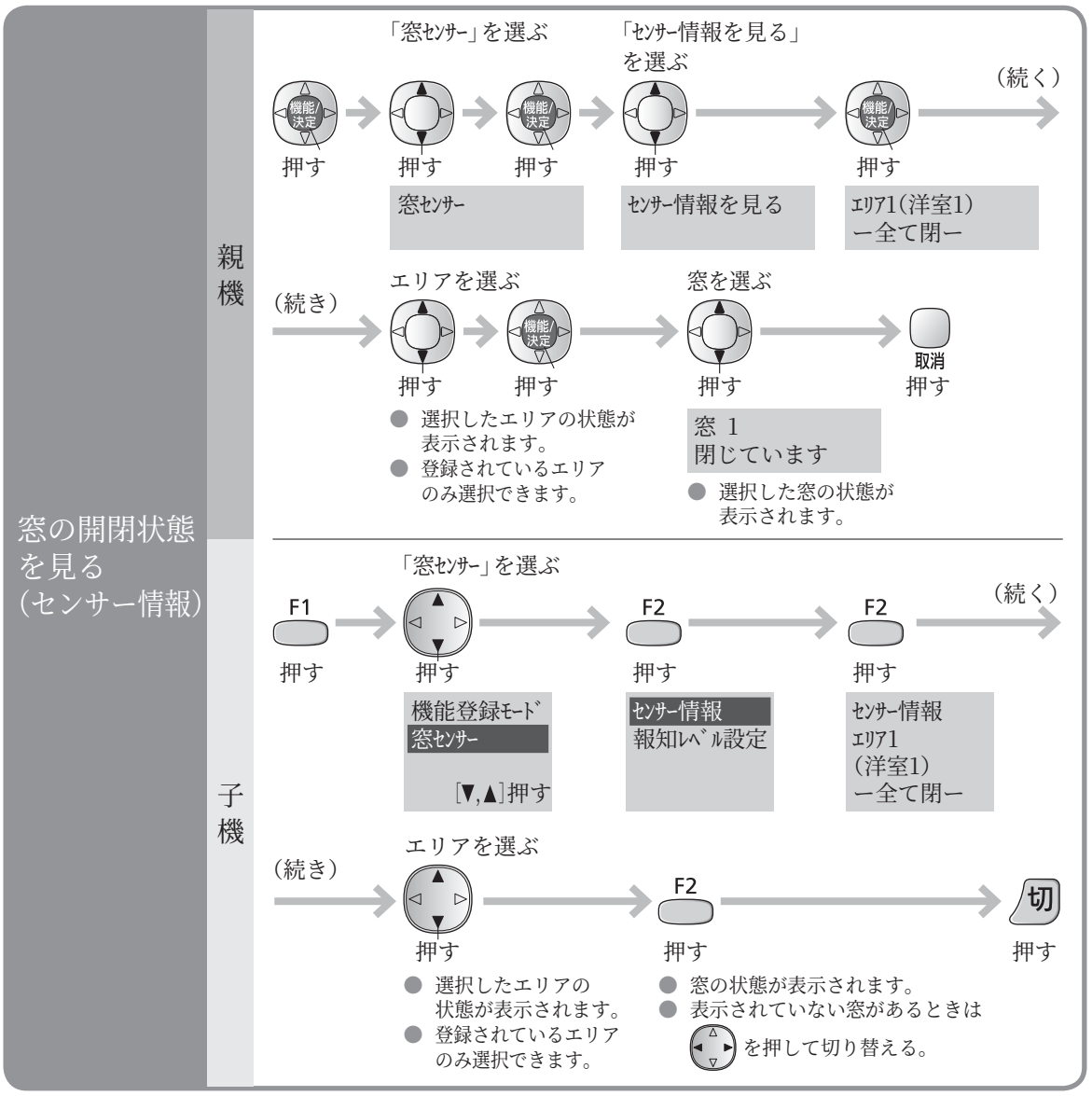


● 登録されている番号のみ表示します。

● 窓センサー側の操作は不要です。
● 使わなくなった窓センサーは、電池を外してください。
（誤動作の原因になります）

窓の開閉状態を見る

現在の窓の開閉状態を確認します。



● 窓の状態表示について

「ー全て閉ー」：エリア内の窓がすべて閉まっています。

「ー開ありー」：エリア内に開いている窓があります。ただし、圏外（電波が届いていない）や、電池交換が必要な窓センサーもある場合は、「ー確認ー」が表示されます。

「ー確認ー」：エリア内に圏外（電波が届いていない）や、電池交換が必要な窓センサーがあります。

「閉じています」「ー閉ー」：窓が閉じています。

「開いています」「◆開◆」：窓が開いています。

「圏外」：通信できない窓センサーがあります。窓センサーの接続を確認してください。

「電池切れ」「電池切」：電池交換が必要な窓センサーがあります。

■ 外出先から確認するには

留守番電話を外出先から聞けるようにしているときは（☞74ページ）、外出先からトーン信号（ピッポッパ）が出せる電話機で電話をかけて暗証番号を押したあと、次の操作ができます。

● 窓の開閉状態を確認する・・・#2

窓の状態によって、次のメッセージが流れます。

「開いている窓はありません」

「開いている窓があります」

「圏外の窓センサーがあります」

「電池切れの窓センサーがあります」

● 窓センサー通知（☞113ページ）を「あり」に設定する・・・#1

● 窓センサー通知（☞113ページ）を「なし」に設定する・・・#0

● 報知レベルの設定「ｵﾝ（高い）」・・・#4

● 報知レベルの設定「ｵﾝ（低い）」・・・#5

● 報知レベルの設定「ｵﾌ」・・・#6

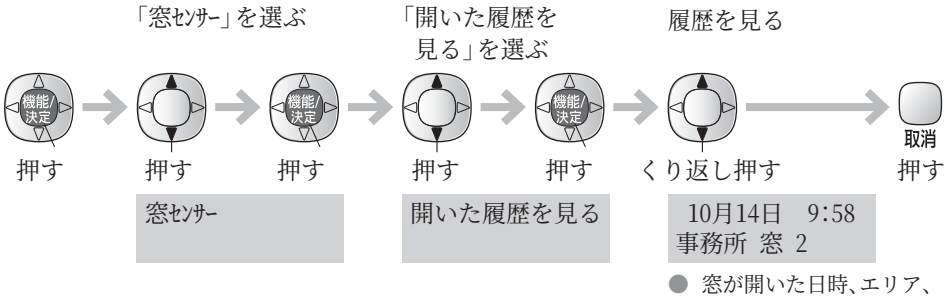
窓センサー　履歴を見る／報知レベルを設定する

窓が開いた履歴を見る

窓が開いた履歴を確認します。履歴は50件まで保存されます。

窓が開いた履歴を見る

● 親機で操作します。



● 窓が開いた日時、エリア、窓センサーの番号と、報知レベルが交互に表示されます。

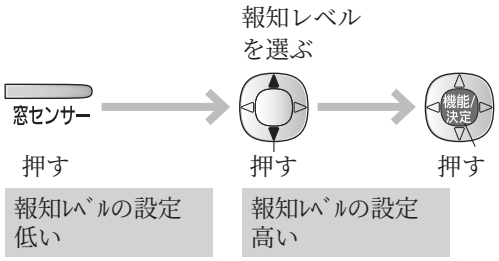
● 新しい順に表示されます。

報知レベルを設定する

はじめて窓センサーを登録したときは、「ｵﾝ(低い)」に設定されます。
使いかたに合わせて変更してください。(☞112ページ「窓が開いたとき(報知レベルと動作について)」)

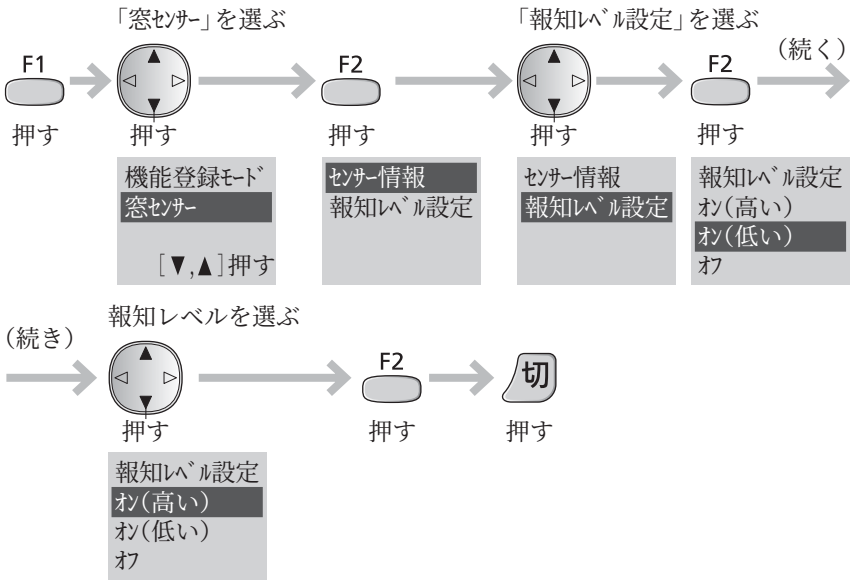
報知レベルを設定する

親機



● 閉じていない窓があると、「確認が必要な 窓があります」が表示されます。✱を押して、☞110ページ「窓の開閉状態を見る」の親機の操作を行い、窓センサーの番号と状態を確認してください。

子機



窓センサー　窓が開いたとき

窓が開いたとき（報知レベルと動作について）

窓が開いたとき（窓センサー反応時）の動作は、本機での報知レベルの設定（☞111ページ）によって変わります。

報知レベル	親機と子機の動作	窓センサーの動作	外出先では… （窓センサー通知）
オン（高い）	開いた窓のエリア名と窓の番号が表示される 親機の表示例　子機の表示例 窓が開きました 和室1(窓 1)　窓開きました 和室1(窓 1) ↕交互表示 止めるには ［取消］押す ダイヤルキー（親機・子機）とアンテナ（親機のみ）が点滅し、「プルルルプルルル」と約3分間鳴る ● 音量は、呼出音量の設定にかかわらず、最大音量で鳴ります。 ■ 報知音を止めるには 〈親機〉取消 押す 〈子機〉F1 または 切 押す	「ヒュンヒュンヒュン・・・」と約30秒間鳴る	窓が開いたときに、携帯電話などにお知らせすることができます。 （設定が必要です ☞ 右ページ）
オン（低い）	開いた窓のエリア名と窓の番号が約10秒間表示される 親機の表示例　子機の表示例 窓が開きました 和室1(窓 1)　窓開きました 和室1(窓 1) 「ポンポン　ポンポン」と鳴る ● 音量は、設定した呼出音量で鳴ります。 （「切」のときはレベル「1」で鳴ります）	「ピーピー　ピーピー」と鳴る	通知しません。
オフ	報知音は鳴りません	報知音は鳴りません。	通知しません。

■「確認が必要な 窓があります」「［機能］→#083を 押して確認 してください」が表示されたとき※
開いている窓や圏外（電波が届いていない）の窓センサーがありますので、窓や窓センサーの状態を確認してください。

■「電池交換が必要な 窓ｾﾝｻｰがあります」「［機能］→#083を 押して確認 してください」が表示されたとき※
電池の残量が少ない窓センサーがありますので、電池を交換してください。

※ ◎（機能/決定）を押したあと、#0833 を押して、☞110ページ「窓の開閉状態を見る」の親機の操作を行い、窓センサーの番号と状態を確認してください。

お知らせ

- おやすみモード中も鳴ります。
- 報知音が鳴っているときは、外線・ドアホンからの呼び出しがあっても呼出音は鳴りません。
- 報知音が鳴っているときに他の窓が開いたときは、あとで開いた窓センサーに対しての動作に切り替わります。
- 子機3台が通話中のときは、他の子機の報知音は鳴りません。

窓が開いたときに

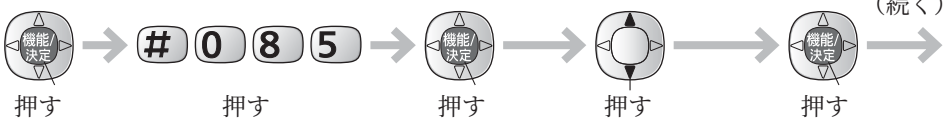
携帯電話などに通知する 窓センサー通知

外出先の携帯電話などで通知を受けるための準備

報知レベルを「ｵﾝ（高い）」に設定しているときに窓が開くと、本機から登録した携帯電話などに、自動的に電話がかかります。

通知先を登録する

● 親機で操作します。



窓ｾﾝｻｰ通知

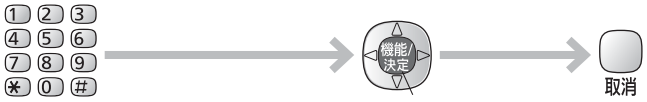
「留守」または「あり」を選ぶ

窓ｾﾝｻｰ通知
留守

- なし：解除
- 留守：留守セット時のみ通知
- あり：すべて通知

（続き）

電話番号を入力する



通知先の電話番号
0901▮

（２４ケタまで）

● 間違えたときは キｬｯﾁ/消去 押す

■ 通知先を変更するときは

（機能 / 決定）→ #0855 →（機能 / 決定）→「留守」または「あり」を選ぶ → （機能 / 決定）→ キｬｯﾁ/消去 番号を消す → 新しい番号を入力 →（機能 / 決定）→ 取消

● フリーダイヤルの番号には通知できません。

外出先での操作

窓が開くと、家から電話がかかる

→ 外出先で電話に出る
- 電話に出ないときは
  - 約５０秒で電話が切れます
  - 約３０秒間隔で１０回、その後、約３０分間隔で５回かかります

→ 「こちらは窓センサーです。XXXの窓が開きました」が５回流れます
- 家の人がいて、親機の 取消 押すと、電話が切れます。※

→ 電話を切る

※「お家の方が、解除しました。電話を切ります」と流れます。

お知らせ

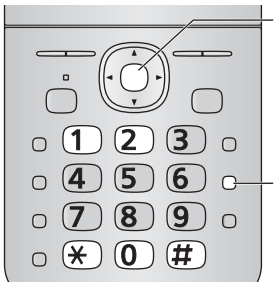
- 通知するたびに、通知先までの電話料金がかかります。
- ホームテレホンや構内交換機、ターミナルアダプターなどに接続していると、通知できないことがあります。
- 親機や子機で報知音を止めると、窓センサー通知は中止されます。

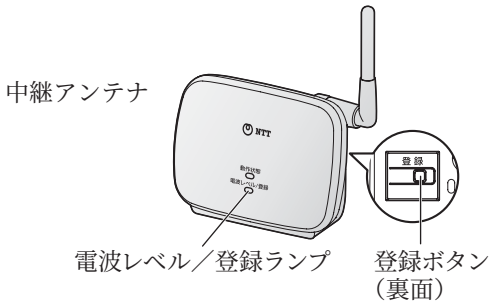
別売品の 中継アンテナを使用する

子機や窓センサーが親機から離れていたり、壁などの障害物（☞11ページ）があって、下記のような場合は、別売品の中継アンテナ（ﾁｭｳｹｲｱﾝﾃﾅ2：02440587）を設置すると改善できることがあります。

- 子機での通話が途切れるとき。
- 子機に「圏外」と表示して使えないとき。

- 中継アンテナの設置は2台まで。別売品（☞122ページ）
- 部屋の造りや壁などにより、電波の届く範囲が変わります。親機に登録（☞下記）したあと、中継アンテナの取扱説明書に従って適切な位置に設置してください。
- 当社指定のドアホンと組み合わせて使うときは、ドアホンの取扱説明書をお読みください。
- 本機は無線通信に1.9 GHz帯を使用しています。
  2.4 GHz帯を使用している中継アンテナは登録できません。

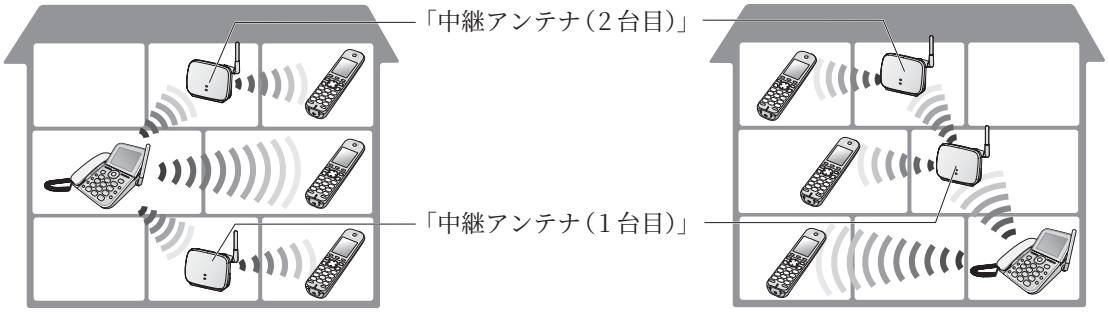




電波のイメージと中継アンテナの設置例

■ 1台ずつ単独で使う（単独接続）
親機の電波を別方向に伸ばします。

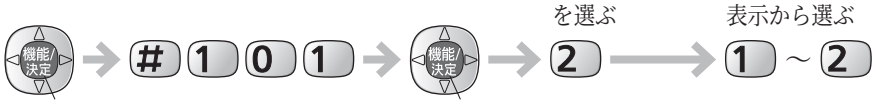
■ 2台を連結して使う（連結接続）
2台の中継アンテナを連結接続して、親機の電波をより遠くまで伸ばします。



■ 1台目の中継アンテナを登録するとき

親機で中継アンテナを登録する

- 中継アンテナを、あらかじめ親機の近くの電源コンセントに接続してください。
- 親機・中継アンテナで登録操作中は、電話機コードを抜いてください。



押す	押す	押す	押す	押す
	中継ｱﾝﾃﾅ設定	減設＝1 増設＝2	増設番号 [1 2]押す	● 1台目は 1 押す

「増設」を選ぶ

中継アンテナの番号を表示から選ぶ

中継アンテナで登録する

- 親機の操作後、2分以内に中継アンテナを操作してください。

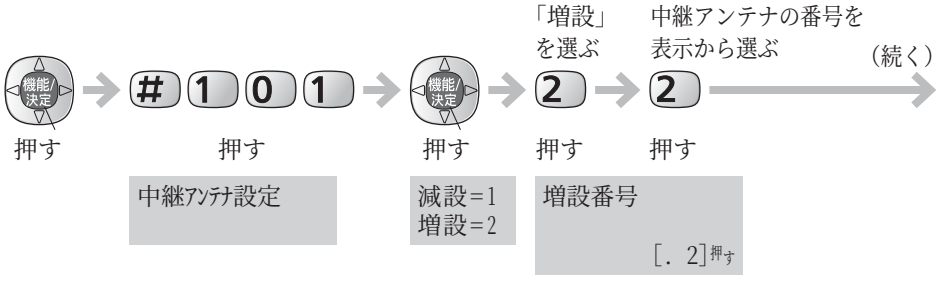
登録ボタンを約3秒間押す

- 電波レベル／登録ランプが緑色に点滅し、登録が完了すると点灯します。

■ 2台目の中継アンテナを登録するとき

親機で中継アンテナを登録する

- 中継アンテナを、あらかじめ親機の近くの電源コンセントに接続してください。
- 親機・中継アンテナで登録操作中は、電話機コードを抜いてください。



「増設」を選ぶ

中継アンテナの番号を表示から選ぶ

（続き）→ 中継アンテナの使いかたを選ぶ

単独で接続=1
連結で接続=2

- 単独で使うとき 1 押す
- 連結で使うとき 2 押す

中継アンテナで登録する

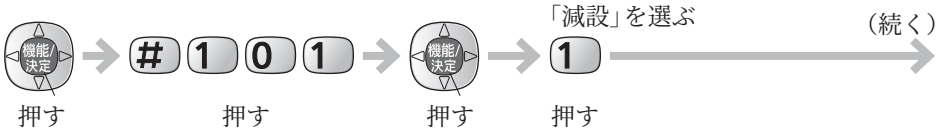
- 親機の操作後、2分以内に中継アンテナを操作してください。

登録ボタンを約3秒間押す

- 電波レベル／登録ランプが緑色に点滅し、登録が完了すると点灯します。

■ 中継アンテナの使用をやめるとき（減設）

親機で登録を消す



- 登録されている番号を表示します。
- 連結のときは、「(遠い方)」または「(近い方)」と表示されます。「(遠い方)」から減設してください。

（続き）→ 使わなくなる中継アンテナの番号を表示から選ぶ

「中継ｱﾝﾃﾅ 1 減設しました」※が表示されたら

※減設した中継アンテナによって表示が変わります。

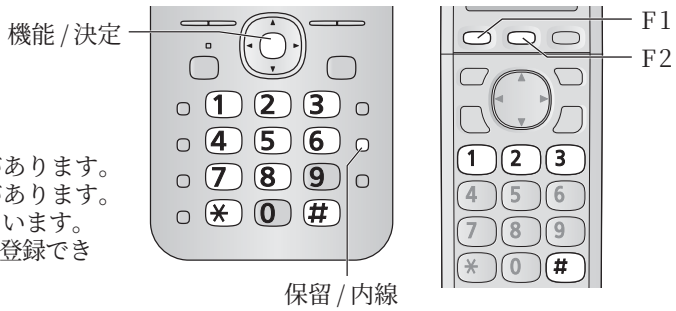
お知らせ

- 設置のしかたなど、詳しくは中継アンテナの取扱説明書をお読みください。
- 離れなど距離が遠い場合には、中継アンテナを使用しても通話できないことがあります。

別売品の 子機を増やす 増設・減設

■ 増やせる子機は

- 別売品をお使いください。（☞122ページ）
- DCP-5700P：あと5台まで。
  DCP-5700Pw：あと4台まで。
- 増やせる子機の機種は追加になることがあります。
- 子機によって使える機能が異なることがあります。
- 本機は無線通信に1.9 GHz帯を使用しています。2.4 GHz帯を使用している増設用子機は登録できません。



新しい子機を親機に登録する

- 親機・子機で登録操作中は、電話機コードを抜いてください。
- ドアホン／電話両用タイプの子機は、この操作での登録はできません。
  「■子機の内線番号を選んで登録したいとき」の操作で登録してください。（☞下記）

新しい子機を充電器から取る → 親機の 保留/内線 5秒以上押す → 2分以内に新しい子機を充電器に置く

- 登録が完了すると、下記が表示されます。

登録しました

- 内線番号の小さい順に登録されます。

■ 子機の内線番号を選んで登録したいとき

- 親機・子機で登録操作中は、電話機コードを抜いてください。

①親機で操作する

（機能 / 決定）→ # 1 2 3 →（機能 / 決定）

増設番号
[.23456]押す

- 空いている番号のみ表示します。

②増設する子機の番号を選ぶ

2 ～ 6 押す

③新しい子機で操作する

- 親機の操作後、2分以内に子機を操作してください。

F1 → # 1 2 3 → F2

登録が完了すると、下記が表示されます。

登録しました

■ 子機を減らすとき（減設）

親機で登録を消す

使わなくなる子機の番号を表示から選ぶ

機能/決定 → # 1 7 8 → 機能/決定 → 1 ～ 6 → ＊

押す　押す　押す　押す　押す

子機減設
[決定]押す

減設番号
[12...6]押す

- 登録されている番号のみ表示します。

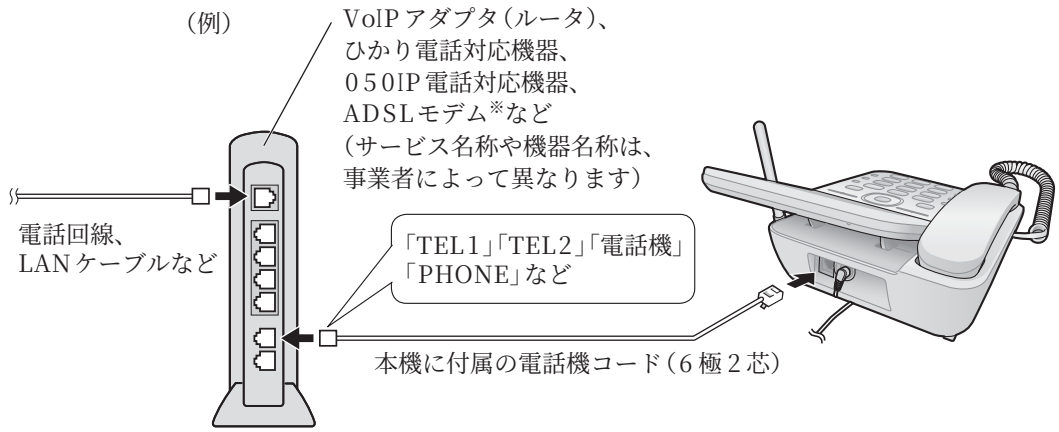
- 子機は十分に充電し、親機の近くに持ってきてください。
- 子機側の設定は不要です。
- 使用をやめた子機は電池パックを外してください。（誤動作の原因になります）
- 子機1を減設した状態で、本機を使わないでください。（停電時は、子機1の電池がなくなるまで、子機1で日付・時刻を保持しています）
- 子機で登録を消すには（☞101ページ「子機減設」）
- 子機がない場合は、親機のみでも減設できます。（ただし、10秒程度時間がかかります）
  親機のみで減設したあと、子機側の登録を消すには（☞101ページ「子機減設」）

いろいろな接続 （続く）

光回線（ひかり電話）やADSLに接続するとき

本機は、当社のアナログ回線規格に準拠しております。
光回線やIP 電話回線でご利用の場合、接続環境や接続機器によっては、正しく動作しないこともあります。
その場合は、光回線やIP 電話の事業者にお問い合わせください。

● 接続のしかたは、光回線やADSLの事業者にお問い合わせください。



※ADSLは、スプリッタ（市販品）などが必要な場合があります。

■ 本機の「TA/スプリッタ接続」を「あり」に設定する（☞99ページ）

■ ひかり電話の追加番号（マイナンバー）サービスを利用するときは（☞88ページ）、VoIPアダプタ（ルータ）などの取扱説明書も合わせてお読みください。

■ 困ったときは

● 電話をかけられない。
（フリーダイヤル・天気予報など）・・・・・ → 回線種別を手動で設定してください。（☞23ページ）

● 携帯電話にかけられない。・・・・・・・・・・ → ひかり電話では、「携帯通話設定」は使えません。解除してください。（☞29ページ）

● 上記を行ってもかけられない。
● 音量が小さい、雑音が多い。
● ナンバー・ディスプレイで相手の電話番号が表示されない。
● 携帯電話に電話をかけると、相手に「非通知」と表示される。

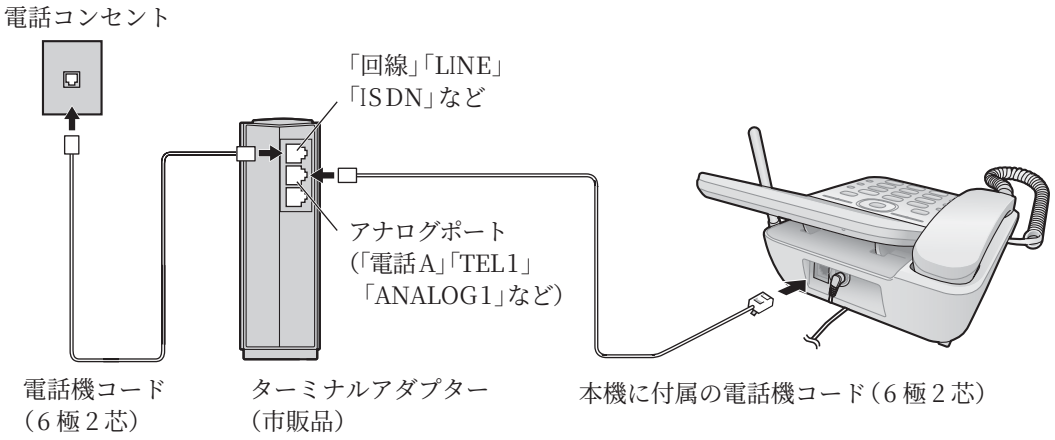
→

<ADSLの場合>
本機を電話コンセントに直接つないで確認してください。
正常の場合は、ADSLの事業者に相談してください。

<光回線の場合>
光回線の事業者に相談してください。

いろいろな接続（続き）

ISDN回線に接続するとき



■ 本機の「TA/スプリッタ接続」を「あり」に設定する（☞99ページ）

■ 接続したら回線種別の設定を「ﾌﾟｯｼｭ」にする（☞23ページ）

■ こんなときは、ターミナルアダプターの取扱説明書をお読みください。

- i・ナンバー、ダイヤルインを利用する。
- ナンバー・ディスプレイ、キャッチホンを利用する。
- 電話をかけられない・受けられない・相手が切っても呼出音が鳴り続ける。
  （リバース〈極性切替〉スイッチとDSUを切り離すスイッチを確認）

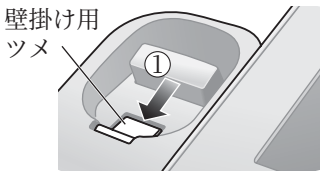
壁（柱）に掛ける

■ 親機を壁（柱）に掛ける

別売品の壁掛けアダプターが必要です。詳しくは当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

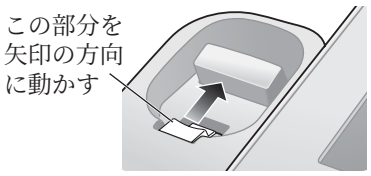
1 壁掛け用ツメを起こす

①の矢印の方向に押し込む。

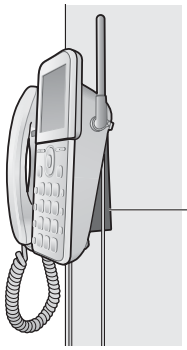


起き上がってきた部分を、②の矢印の方向に止まるまで押す。

■ 壁掛け用ツメを戻すとき



2 壁掛けアダプターの取付説明書に従って、壁（柱）に取り付ける



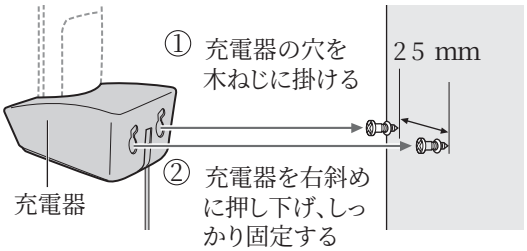
● よくご利用になる方の目の高さぐらいにディスプレイがくるように取り付けることをおすすめします。
（低い位置に取り付けると、ディスプレイが見えにくくなります）

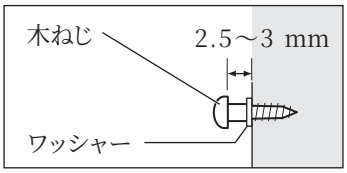
● アンテナや受話器（受話器コード）が他のものにあたらないように、上部下部それぞれに適度なスペースを確保しておいてください。

■ 子機を壁（柱）に掛ける

付属品の「壁掛け用木ねじ・ワッシャー」で充電器を壁掛けできます。

1 壁掛け用木ねじ・ワッシャーを壁（柱）に取り付け、充電器を掛ける





壁掛け用木ねじ・ワッシャー

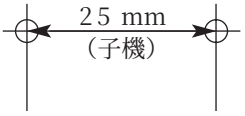
⚠ 注意

壁掛けにするときは、落下しないようにしっかりと取り付ける

落下により、破損やけがの原因になることがあります。

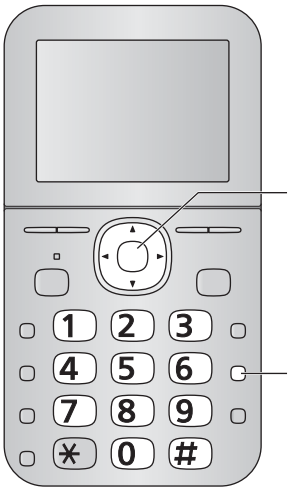
● 石こうボード、ALC（軽量気泡コンクリート）、コンクリートブロック、厚さ18 mm以下のベニヤ板など、強度の弱い壁は避け、指定の方法で取り付ける。

壁掛寸法のめやす



日付・時刻を合わせるとき／お手入れ

日付・時刻を合わせるとき



1 （機能/決定）押す → #001 押す → （機能/決定）押す

2 年・月・日・時刻を入力し、（機能/決定）押す → 取消 押す

（例）2013年10月 1日 15時 45分

1 3 1 0 0 1 1 5 4 5

日付時刻
2013年10月01日
15:45

- 時刻は24時間方式で入力。（深夜12時は「00:00」）
- 間違えたときは
  カーソルを合わせる → 入力し直す。

お願い

- 本機に表示される日付・時刻は、めやすとしてご利用ください。1か月に約60秒ずれることがあります。日付・時刻がずれたときは、設定し直してください。
- ディスプレイに表示される時刻がずれていると、タイマー（おやすみタイマーなど）が働く時間帯もずれます。ずれているときは、日付・時刻を設定し直してください。
- 日付・時刻が初期値に戻ったときは、タイマー（おやすみタイマーなど）は働きません。日付・時刻を設定し直してください。

お知らせ

- 子機のディスプレイにも設定した日付・時刻を表示します。（「圏外」のときは表示できません）
- 停電時は、日付・時刻が「初期値」（2013年1月1日00：00）に戻る場合があります。再度、日付・時刻の設定をしてください。（すでに留守番電話や着信履歴などに記録された日付・時刻は残ります）

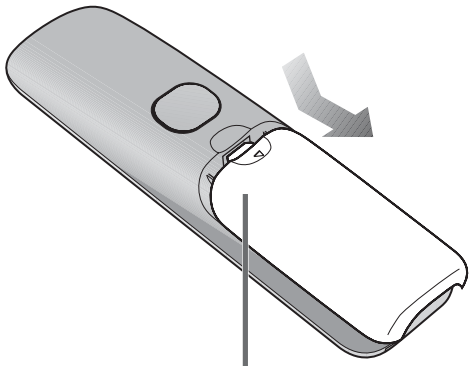
親機・子機・子機用充電器のお手入れ

お手入れするときは、電源アダプタや電源プラグをコンセントから抜いてください。

- お手入れに、アルコール類・みがき粉・粉せっけん・ベンジン・シンナー・ワックス・石油・熱湯などは使用しないでください。また、殺虫剤・ガラスクリーナー・ヘアスプレーなどをかけないでください。（変色、変質の原因になります）

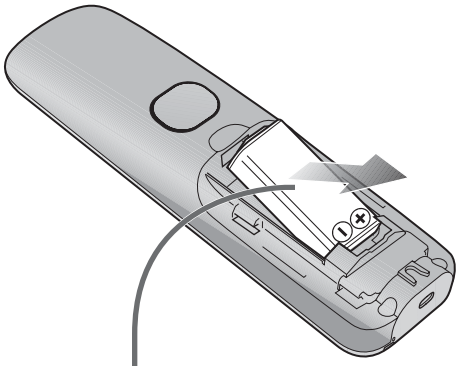
子機の電池パックを交換する

電池パックは消耗品です。充電完了まで充電しても通話数分後に電池残量表示が点滅したら、新しい電池パックに交換してください。(☞122ページ)



1 電池カバーを開ける

● ▽を押し下げながら手前に引く。



2 古い電池パックを外す

3 新しい電池パックを入れ、電池カバーを閉めて充電する
(☞24ページ)

■ 消耗品を使う(☞122ページ)

● 仕様:ニッケル水素電池・DC 2.4 V　650 mAh

古い電池パックはリサイクルに…

Ni-MH

- この製品には、ニッケル水素電池を使用しています。
- ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- 交換後不要になった電池パック、および使用済み製品から取り外した電池パックのリサイクルに際しては、ショートによる発煙・発火のおそれがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。
- リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。
  - 製品、ニッケル水素電池パックをご購入いただいた販売店
  - 一般社団法人ＪＢＲＣおよび充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局

一般社団法人ＪＢＲＣのホームページ
http://www.jbrc.com

- リサイクル時のお願い
  - 電池パックはショートしないようにしてください。火災・感電の原因になります。
  - ビニールカバー(被覆・チューブなど)をはがさないでください。
  - 電池パックを分解しないでください。

別売品／消耗品について

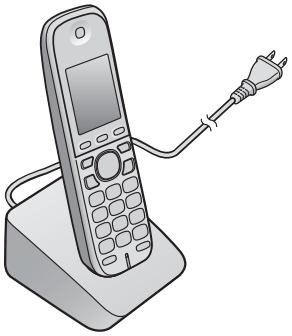
別売品

より便利にお使いになるための別売品が用意されています。別売品をご利用になるときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

■増設用子機

子機は、最大６台まで使うことができます。増設用の子機には、充電器がセットされています。

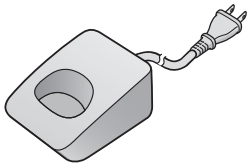
1.9Gデジタルコードレス電話機「P1」
本機に付属の子機と同じものです。



■充電器

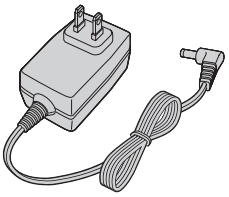
付属の充電器以外の場所で子機を充電できるようになります。

1.9Gデジタルコードレス電話機「P1」
充電器



■電源アダプタ

電源アダプタ(K)－106
本機の親機に付属の電源アダプタと同じものです。



■ドアホン／U-ドアホンボックス

ドアホンが2台まで接続できます。玄関や勝手口などで来客との応答ができる各種ドアホンを用意しています。

■中継アンテナ

親機と子機の距離が離れていたり、壁などの障害物で、子機での通話が途切れるときは、中継アンテナをご利用ください。

中継アンテナ2

消耗品

NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

電池パック<KX-FAN55>については、NTT東日本 光セレクトショップ（0120-631-818）またはお買い求めになった販売店にお申し付けください。
下記のウェブサイトからもご注文いただけます。
http://hikariselect.jp/

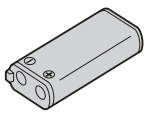
NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、九州地区）でご利用のお客様

消耗品については、NTT西日本 サプライ商品受付センタ（0120-86-8289）またはお買い求めになった販売店にお申し付けください。
下記のウェブサイトからもご注文いただけます。
http://flets-w.com/solution/support/

■電池パック

子機の電池パックを交換するときにご利用ください。

電池パック－108



Panasonic製電池パックもご使用できます。
品番：KX-FAN55

仕様 （続く）

親　機

電源	電源アダプタ AC100 V（50 Hz/60 Hz） （DC 6.5 V）（500 mA）
消費電力	待機時　：約0.6 W 最大時　：約2.5 W
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約79×160×200 mm （アンテナ除く）
質量	約660 g
使用環境	温度5 ℃～ 35 ℃ 湿度45 %～ 85 %
適用回線	電話回線 （ダイヤル回線・プッシュ回線） 新電電（NCC）回線
直流抵抗値	350 Ω ※1
留守番電話	応答メッセージ ：デジタル録音方式 オリジナル（約20秒） 固定内蔵 留守番録音 ：デジタル録音方式 合計録音時間 ：最大約120分

■ メモリー容量のめやす

音声	用件録音・通話録音・伝言メッセージの合計 最大約120分

● 録音件数が99件になると録音できなくなります。

※1　直流抵抗値が300 Ωを超えておりますので、電話をかけることができない場合は、販売店にご相談ください。

● 認証番号は、商品の底面に記載しております。
● 外観・仕様は予告なしに変更することがあります。

仕様（続き）

子　機

電源	専用ニッケル水素電池 （DC 2.4 V）（650 mAh）
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約175×48×30 mm
質量	約150 g（電池パック含む）
使用環境	温度5 ℃～35 ℃ 湿度45 %～85 %
無線通信方式	1.9 GHz TDMA-WB
使用時間	連続通話時間：約5時間 ※2 待受時間　　：約150時間 ※2
充電時間	約10時間 ※3
使用可能距離	約100 m／見通し距離

子機用充電器

電源	AC100 V（50 Hz/60 Hz）
消費電力	待機時：約0.3 W （子機を充電器から 外しているとき） 充電時：約0.8 W
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約 47×73×90 mm
質量	約155 g
使用環境	温度5 ℃～35 ℃ 湿度45 %～85 %

※2　充電完了した状態で、使用環境温度が20 ℃のとき。
※3　使用環境温度が20 ℃、電源電圧がAC100 V のときの時間です。使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いときは、充電時間が長くなります。

困ったとき （続く）

こんなとき		原因と対応	ページ
電話	電話をかけられない	● 電話の回線種別を確認し、手動で設定し直してください。	23
		● 電話機コードの接続を確認してください。	20
		●「キーロックの設定」をしていませんか？（子機のみ） → [#] を3秒以上押して解除してください。	90
	携帯電話にかけられない	●「携帯通話設定」を設定している場合、携帯電話にかけられないことがあります。 → 固定電話事業者の事業者識別番号を正しく登録してください。 → 固定電話事業者の事業者識別番号を入力するとき、識別番号のあとに [留守]（ポーズ）を入れてお試しください。 → ひかり電話ご利用時は、「携帯通話設定」を解除してください。 → IP電話回線ご利用時は、IP 電話解除番号を正しく登録してください。 ● それでもかけられないときは、固定電話やIP電話の各事業者にお問い合わせください。	29 29 29 31
	フリーダイヤル、天気予報、184や186を付けてかけられない	● IP電話などで使用しているとき、ポーズ（親機は [留守]、子機は [F1]、[☎]、[▲▼◀▶] を押してからダイヤルする場合は）を入れるとかからないことがあります。 そのときは、ポーズを入れないでください。	34・36・50・54・78
		● IP電話などで使用しているとき、当社との契約に合わせて、手動で電話の回線種別を設定してください。 ● それでもかけられないときは（☞117ページ）	23 —
	電話を受けられない	● ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは、ナンバー・ディスプレイの設定を「あり」にしてください。	97
		● PBダイヤルインサービスを契約しているときは、モデムダイヤルインサービスに変更してください。（有料）	88
	キャッチホンの操作をすると、元の相手との通話が切れたり、切り替わらないことがある	● お客様がご使用されている電話回線と、かかってくる電話回線の種類によっては、キャッチホンが正常に働かなかったり、キャッチホン操作をすると元の通話の相手との通話が切れたりします。 詳しくは、回線の事業者にご相談ください。	—
	通話中、自分の声が相手に聞こえない	● 受話器や子機の送話口を指や顔などでふさいでいませんか？	16
		● ミュートになっていませんか？ → ミュートを解除してください。	37
	親機から「ピーピー」と音がする	● 受話器を上げたままにしていませんか？ → 受話器を戻してください。	—
	電話を保留したら、電話が切れた	● 電話をまわす操作は、通話時間表示になったあとに行ってください。 （電話に出てから10秒以内に操作すると、電話が切れることがあります）	—

困ったとき（続き）

こんなとき		原因と対応	ページ
子機の充電	充電器に置いても、「充電中」と表示されない	● 電池パックが新品、または電池の残量が少なくなっていませんか？ → 数分間、子機を充電器に置いたままにしておくと表示されます。	24
		● 電源コードが電源コンセントから外れていませんか？ → しっかり取り付けてください。	24
	充電完了まで充電しても、通話数分後に「▭」が点滅する	● 電池パックの寿命です。交換してください。	121
	約10時間充電しても、「充電完了」と表示されない	● 途中で子機を使用したりすると、充電時間が長くなります。	24
		● 使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いときは、充電時間が長くなります。	124
		● 親機の電源が入っていないときや、子機に「圏外」と表示されているときは、充電時間が長くかかります。 → 親機の電源アダプタをつなぎ、「圏外」の表示が消えるまで子機を親機に近づけてから充電してください。	24
子機の通話	相手の声が途切れたり、雑音が入る	● 親機から離れすぎていませんか？ → 子機を親機に近づけてください。	11
		● 親機との間に金属やコンクリート壁など、障害物がありませんか？ → 場所を移動して通話してください。移動できないときは、中継アンテナの設置をご検討ください。	11 114・122
		● 子機のアンテナ部に指を置いたり、手で覆っていませんか？ → アンテナ部を手で覆わないようにしてください。	17
	しばらく話していると、だんだん相手の声が聞こえにくくなる	● 耳の位置から子機の受話口がずれていませんか？ → 受話口の位置を耳に合わせ直してください。	—
	子機を充電器から取り、しばらくすると「ピピッ」と鳴り始める	● クイック通話に設定されています。 ● 通話しないときは、切 を押す。 （そのまま放置しても約90秒後に切れます）	101
	親機に近づけても「圏外」と表示され、電話機能が使えない	● 親機の電源が入っていますか？（親機の電源アダプタのプラグは奥まで差し込まれていますか？） → しっかり奥まで差し込んでください。	20

こんなとき		原因と対応	ページ
留守番電話	留守番電話の呼出回数を変更したい	●「留守呼出回数」で変更できます。	96
	留守番電話の応答メッセージが流れない	● 自作応答メッセージが無音で録音されていませんか？ → 録音し直す、または固定メッセージに戻してください。	66・72・73
	留守 を押しても、留守セット／留守解除／用件再生ができない	● 受話器を上げたまま操作していませんか？ → 受話器を戻して操作してください。	66・67
	外出先から留守番電話を操作できない	● 次の内容を確認してください。 ● トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機からかけていますか？ ● 暗証番号を登録していますか？	74・75 74
	留守 が点滅している	● 留守セット中で、下記の場合に点滅します。 ● 通話録音されたとき。 ● 伝言メッセージが録音されたとき。 ● 新しい用件が録音されたとき。 → 用件を再生してください。	40 65 67 66・68
	用件が録音の途中で切れている	● 録音中に6秒以上無音が続く、または相手の声が小さいと録音が切れます。 → メッセージは続けて話す、または大きめの声で話すよう、相手に伝えてください。	67
	留守セットすると応答専用メッセージが聞こえて、留守番電話に録音できない	●「用件録音時間」の設定を「応答専用」にしていませんか？ → 設定を「2分」または「最大」にしてください。 ●「応答専用」について（☞71ページ）	96 —
		● メモリーがいっぱいになっていませんか？ → 留守番電話の用件・通話録音・伝言メッセージを再生したあと、不要な用件などを消去してください。	68・69・70
	録音した日付・時刻が「1月1日 0:00」と表示される	● お買い求め時または停電などで日付・時刻が初期値に戻っています。 → 日付・時刻を設定してください。	21・120

困ったとき（続き）

こんなとき		原因と対応	ページ
呼出音	呼出音が鳴らない	● 呼出音量が「切」になっていませんか？ → 音量を調節してください。	95
		●「おやすみモードの設定」をしていませんか？ → ✱ を３秒以上押して解除してください。	91
		● 子機の電池が切れていませんか？（子機が鳴らないとき） → 充電してください。	24
		● モデムダイヤルインで呼び出し先の設定をしていますか？ → 呼び出し先に設定してください。	89
	在宅時、電話に出るまで呼出音を鳴り続けるようにしたい	●「在宅応答」の設定を「なし」にしてください。	96
	ドアホンの呼出音が鳴らない	● ドアホンの設定が「なし」になっていませんか？ → 設定を「自動」にしてください。	103
		●「おやすみモードの設定」をしていませんか？ → ✱ を３秒以上押して解除してください。	91
		● ６極６芯コードと６極２芯コードが逆になっていませんか？ → 配線を確認してください。	102
		● 電話機本体の電源アダプタとU-ドアホンボックス、もしくはワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホン本体の電源プラグを差し込み直してください。	102

こんなとき		原因と対応	ページ
ナンバー・ディスプレイ	かけてきた相手の電話番号を表示しない	● 当社との契約が済んで、当社側の工事が完了していますか？ → 当社窓口（116）にお問い合わせください。	77
		● 構内交換機・ホームテレホンに接続していると表示できません。	77
		● ナンバー・ディスプレイの設定が「なし」になっていませんか？ → 設定を「あり」にしてください。	97
		● キャッチホン・ディスプレイサービスの契約をしているときに、キャッチホン・ディスプレイの設定が「なし」になっていませんか？ → 設定を「あり」にしてください。	77
		● ISDN回線でご使用の場合、ターミナルアダプターの設定を確認してください。 ● 直らない場合は、ターミナルアダプターのメーカーにお問い合わせください。	118
		● 相手または本機がIP電話サービスに加入しているとき、相手の電話番号が表示されないことがあります。 → IP電話サービス事業者にお問い合わせください。	—
	「表示できません」（子機は「外線着信中」）と表示される	● 雑音が多いなど、電話回線の状態が悪いときに電話がかかってきています。	76
	着信した日付・時刻が「1月1日　0:00」と表示される	● お買い求め時または停電などで日付・時刻が初期値に戻っています。 → 日付・時刻を設定してください。	21・120
こんなときは	正しく操作しても動かない 動作がおかしい	● 直らないときは、下記の操作を行ってみてください。（リセット） 〈親機〉電源アダプタを抜き、10秒以上待ってから接続し直してください。 〈子機〉電池パックを外し、10秒以上待ってから電池パックを入れてください。	— 121
	着信履歴ランプが点灯している	● ナンバー・ディスプレイサービス利用時に、電話に出られなかったときに点灯します。 → 着信履歴を見てください。	76 78

困ったとき（続き）

こんなとき		原因と対応	ページ
こんなときは	次々に画面が切り替わり、操作案内が流れる	● 電話機コードを接続せずに放置（約20分後）すると、デモモードになります。 → 電話機コードをつなぐと、デモモードが解除され、電話の回線種別の自動設定が始まります。	20
	親機、子機、電源アダプタ、充電器が温かい	● 異常ではありません。 （夏は冬に比べて少し熱く感じることがあります） → 異常に熱いときは、電源アダプタや電源プラグを抜いて、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にご相談ください。	—
	電源アダプタから音が聞こえる	● 異常ではありません。 （待機中に小さな音が聞こえることがあります）	—
	かかってきた電話を直接転送したい	● 当社のボイスワープを利用するとできます。 → 当社窓口（116）にお問い合わせください。	—
	親機の液晶ディスプレイが表示されない	● 親機の電源アダプタのプラグは奥まで差し込まれていますか？ → しっかり奥まで差し込んでください。	20
	CSデジタル放送（特定チャンネル）の画像が乱れる	● 本機※の電波がCSデジタル放送のアンテナ伝送路へ混入すると、画像が乱れることがあります。 （※ 無線通信に1.9 GHz帯を使用している中継アンテナなどの別売品も含みます） → CS・BS対応の受信設備をお使いください。 ● 混合器、分配器、分波器などの機器は、CS・BS対応のものを使用してください。 ● 接続ケーブルは、「S-4C-FB」などの「S」で始まるCS・BS対応のものを使用してください。 ● 接続ケーブルのコネクターは、F型接栓タイプ（CS・BS専用ケーブルに対応）を使用してください。	—

停電のとき

〈親機〉受話器を取って「外に電話をかける・受ける」（キャッチホン切替はできません）、および受話器を取ってワンタッチダイヤルで電話をかけることができます。（IP電話をご利用時は、かけたり・受けたりできません）
その他の機能は使えません。（☞34・35ページ）

- 「ツー」音が聞こえてからダイヤルしてください。
- 相手が電話に出た際に、1秒間ほど通話が途切れる場合があります。
- 呼出音量が「切」の状態でも、電話がかかると停電用呼出音が鳴ります。
- ナンバー・ディスプレイサービスを契約している場合
  - ナンバー・ディスプレイサービスは利用できません。
  - 電話がかかってくると、短い呼出音が約6秒間鳴り続けます。このときは電話に出られません。（出ると電話が切れます）呼出音が変わってから受話器を取ってください。

〈子機〉電話機能は使えません。

- 液晶ディスプレイは表示しません。
- 電話帳に登録した内容・留守設定や用件録音などの内容・各種設定は消えません。
- 日付・時刻が初期値に戻ることがあります。
  → 戻ったときは、日付・時刻を設定してください。（☞21・120ページ）
- 停電復旧時に「4「携帯通話設定」の設定」（☞21ページ）が始まる場合があります。

こんな表示が出たら （続く）

親　機

	表　示	原因と対応	ページ
ア行	新しい伝言が 録音されました	● 伝言メッセージが録音されたときに表示します。 → 伝言メッセージを再生してください。	65
	新しい用件が 録音されました	● 下記のときに新しい用件が録音されると表示します。 ● 留守セット中。 ● おやすみモードのとき。 → 用件を再生してください。	67 91 68・69
カ行	回線種別が設定 できませんでした ↕交互表示 [機能]→#079を 押して設定 してください	● 電話の回線種別の自動判定ができませんでした。 → 手動で設定してください。	23
	外線使用中	● 子機が外の相手と電話中に表示されます。 ● モデムダイヤルインで、親機を「呼び出さない」に設定時、 その電話番号に電話がかかってくると表示されます。	— 89
	確認が必要な 窓があります ↓ [機能]→#083を 押して確認 してください	● 開いている窓や圏外（電波が届いていない）の窓センサーが あります。 → (機能/決定)を押し、# 0 8 3 を押したあと、 ☞110ページ「窓の開閉状態を見る」の親機で『「ｾﾝｻｰ情報を 見る」を選ぶ』からの操作を行い、窓センサーの番号と状態を 確認してください。	110・ 112
		● 窓センサーに親機からの電波が届いていません。 → 中継アンテナを設置してください。	114
	減設できません	● 窓センサーやワイヤレスアダプター機能を使ったドアホンが登録 されていません。 ● 選んだ子機や中継アンテナの番号が登録されていません。 → 液晶ディスプレイに表示されている番号を選んでください。	104・ 108 114・ 116
	子機初期化ｴﾗｰH82	● 親機に登録している子機の情報が消えています。 → 当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へ ご相談ください。	—
サ行	使用中 今できません	● 子機またはドアホン親機使用中に、親機で使えない機能の操作を 行ったときに表示されます。 → 子機またはドアホン親機での使用が終わってから、やり直して ください。	—

こんな表示が出たら（続き）

親　機

	表　示	原因と対応	ページ
サ行	増設できません	● ワイヤレスアダプター機能を使ってすでにドアホンを登録しているときに、もう一台登録しようとしていませんか？ → 登録を変更するときは、一度減設したあと、再度登録し直してください。	104・105
		● 選んだ子機や中継アンテナの番号がすでに登録済みではありませんか？ → 液晶ディスプレイに表示されている番号を選んでください。	114・116
		● 窓センサーがすでに最大台数（20台）登録されていませんか？ → 不要な窓センサーを一度減設したあと、再度登録し直してください。	108・109
		● 子機増設時、モニター使用中に登録しようとしていませんか？ → モニター状態を解除し、もう一度やり直してください。	116
	増設できません 受話器を戻してやり直してください	● 子機増設時、受話器を上げたまま登録しようとしていませんか？ → 受話器を戻して、もう一度やり直してください。	116
タ行	着信がありました ［着信履歴］押す	● 電話に出られなかったときに表示します。 → ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは、着信履歴を確認してください。	78
	転送 できませんでした	● 子機が親機から離れすぎていませんか？ → 親機に近づけてください。	11
		● 子機の電池が切れていませんか？ → 充電してください。	24
		● 転送先（子機）の電話帳に空きがありますか？ → 子機で不要な相手先を消去してください。	55
	電池交換が必要な窓ｾﾝｻｰがあります ↓ ［機能］→＃083を押して確認してください	● 電池の残量が少ない窓センサーがあります。 → ◉（機能/決定）を押し、＃ 0 8 3 を押したあと、☞110ページ「窓の開閉状態を見る」の親機で『「ｾﾝｻｰ情報を見る」を選ぶ』からの操作を行い、窓センサーの番号と状態を確認してください。窓センサーの電池を交換してください。	110・112
	電話機ｺｰﾄﾞを 接続してください	● 電話機コードが正しく接続されていません。 → 正しく接続してください。	20
		● 電話機コードが接続されている場合は、回線業者に確認してください。（電話回線が何らかの原因で不具合の場合があります）	―
	電話帳が いっぱいです 登録できません	● 電話帳に空きがありません。 → 不要な相手先を消去してください。	51
	電話帳未登録の 着信を拒否します	● 「未登録番号着信」が「拒否する」に設定されています。 親機の電話帳に登録されていない相手からの電話を拒否します。	84
	登録できません	● モデムダイヤルインですべての電話機を「呼び出さない」に設定しようとしていませんか？ → 必ず、1台以上の親機または子機を「呼び出す」に設定してください。	89
	登録できません U72	● モデムダイヤルインで同じ番号を入力しようとしていませんか？ → 違う番号を入力してください。	89

親　機

	表　示	原因と対応	ページ
ナ行	内線使用中	● 子機と子機が内線電話中に表示されます。	—
	ﾅﾝﾊﾞｰ･ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲが使えるようになると ⬇ この機能がはたらきます	● ナンバー・ディスプレイの契約をしていますか？	77
		● ナンバー・ディスプレイの契約をしていても、本機を接続してから一度も電話がかかってきていないときに表示される場合があります。 → 一度電話がかかってくると、表示されません。	—
ハ行	日付･時刻を設定するには［機能］押す	● お買い求め時または停電などで日付･時刻が初期値に戻っています。 → 21ページ 3 の操作を行って、日付・時刻を設定してください。	21
	表示圏外	● ナンバー・ディスプレイサービスの契約をしているときに、海外など番号を通知できない電話からかかってきています。	76
	表示できません	● ナンバー・ディスプレイサービスご利用時、雑音が多いなど、電話回線の状態が悪いときに電話がかかってきています。	76
	ﾌﾟﾛﾄｺﾙ ｴﾗｰ	● ドアホン、子機、中継アンテナ、窓センサーを登録時、指定時間内に登録操作が完了しなかったため、登録に失敗しました。 → もう一度最初からやり直してください。	104･108･114･116
マ行	窓ｾﾝｻｰが増設されると この機能がはたらきます	● 窓センサーが登録されていません。 → 窓センサーを使うときは、登録操作を行ってください。	108
	迷惑設定の件数がいっぱいです 登録できません	● 迷惑電話着信拒否に空きがありません。 → 不要な電話番号を個別に解除してください。	80
	ﾒﾓﾘｰいっぱい U82 本体に録音できません ⬇ 不要な用件を消去してください	● 留守番電話の用件・通話録音・伝言メッセージのメモリーがいっぱいになっています。 → 用件・通話録音・伝言メッセージを再生したあと、不要な用件などを消去してください。	68･69･70
ヤ行	有効な番号が登録されていません ⬇ 登録できません	● 未登録番号拒否やおやすみ特定着信の設定時、親機の電話帳に５ケタ以上の電話番号が登録されていないなど、有効な電話番号がない場合に表示されます。 → 有効な電話番号を電話帳に登録してください。	84･93 50
ラ行	録音中停電　U83	● 留守番電話の用件録音中・通話録音中・伝言メッセージ録音中に停電になり、録音内容が途中で消えています。 → 保留/内線 取消 ２回続けて押す。（1回目で内線呼出、２回目で内線呼出を中止し、表示が消えます）	—

こんな表示が出たら（続き）

子機

	表　示	原因と対応	ページ
ア行	親機使用中	● 親機で留守番電話の操作などをしているときに表示されます。	―
	親機に接続できません	● 子機が親機から離れすぎていませんか？ → 親機に近づけてください。	11
		● 親機の電源が入っていますか？（親機の電源アダプタのプラグは奥まで差し込まれていますか？） → しっかり奥まで差し込んでください。（停電中は使えません）	20
カ行	外線使用中	● 親機または別の子機が外の相手と電話中に表示されます。 ● モデムダイヤルインで、子機を「呼び出さない」に設定時、その電話番号に電話がかかってくると表示されます。	― 89
	外線着信中	● 電話がかかってきています。	―
		● ナンバー・ディスプレイサービスご利用時は、雑音が多いなど、電話回線の状態が悪いときに電話がかかってくると表示されます。	76
	圏外	● 親機からの電波が届いていません。 →「圏外」が消えるまで親機に近づけてください。	11・19
		● 親機の電源が入っていますか？（親機の電源アダプタのプラグは奥まで差し込まれていますか？） → しっかり奥まで差し込んでください。（停電中は使えません）	20
サ行	ｻｰﾁ停止中 再開はF3押す	● 親機からの電波が届いていない状態（圏外）で約3時間が経過しました。（子機は使えなくなっています） → 子機を使えるようにするには、F3 キャッチ を押してください。	―
	使用中 今できません	● 親機または別の子機、ドアホン親機使用中に、子機で使えない機能の操作を行ったときに表示されます。 → 親機または別の子機やドアホン親機での使用が終わってから、やり直してください。	―
タ行	通話録音中 残りわずかです	● 留守番電話の用件・通話録音・伝言メッセージで親機のメモリーが少なくなっています。 → 用件・通話録音・伝言メッセージを再生したあと、不要な用件などを消去してください。	68・69・70

子機

表　示		原因と対応	ページ
タ行	転送 できません	● 子機が親機から離れすぎていませんか？ → 親機に近づけてください。	11
		● 転送先の子機の電池が切れていませんか？ → 充電してください。	24
		● 転送先の電話帳に空きがありますか？ → 転送先で不要な相手先を消去してください。	51・55
		● 親機が使用中ではありませんか？ → 親機を使い終わってから、操作してください。	—
	電話帳が いっぱいです	● 電話帳に空きがありません。 → 子機で不要な相手先を消去してください。	55
ナ行	内線使用中	● 親機や別の子機が内線電話中に表示されます。	—
ハ行	表示圏外	● ナンバー・ディスプレイサービスの契約をしているときに、 海外など番号を通知できない電話からかかってきています。	76
マ行	窓ｾﾝｻｰが 増設されると この機能が はたらきます	● 窓センサーが登録されていません。 → 窓センサーを使うときは、登録操作を行ってください。	108
	迷惑設定が いっぱいです 登録 できません	● 迷惑電話着信拒否に空きがありません。 → 不要な電話番号を親機で個別に解除してください。	80
	ﾒﾓﾘｰいっぱい 録音 できません	● 留守番電話の用件・通話録音・伝言メッセージで親機のメモリーが いっぱいになっています。 → 用件・通話録音・伝言メッセージを再生したあと、不要な用件など を消去してください。	68・69・ 70
ラ行	録音 できません	● 通話録音の操作を行ったときに親機の使用中や別の子機が内線電話を していると、通話録音はできません。 → 親機の使用や子機の内線電話が終わってから、やり直してください。	—

さくいん

数字・アルファベット

「0120」「0800」着信 …… 83
184（電話番号非通知） …… 77
186（電話番号通知） …… 77
3人で話す（3者通話） …… 48
ADSLに接続するとき …… 117
ISDN回線に接続するとき …… 118
LCDコントラスト …… 99
TA/スプリッタ接続 …… 99・117・118

あ　行

暗証番号 …… 74
あんしん応答 …… 44
アンテナ …… 15・20
　● アンテナ点灯 …… 99
アンテナレベル …… 19
液晶ディスプレイ（親機） …… 18
液晶ディスプレイ（子機） …… 19
エニーキーアンサー …… 36・101
応答専用 …… 71
応答メッセージ …… 71・72
お手入れ …… 120
オフフック応答（子機） …… 101
おやすみタイマー …… 92
おやすみ特定着信 …… 93
おやすみモード …… 91
音質を変える（子機） …… 39
音声案内 …… 3
音声内線呼び出し …… 94
音量を変える …… 95

か　行

カーソル …… 52・56
外出先からドアホンに出る …… 107
外出先から留守番電話を聞く …… 74
回線種別 …… 23
壁に掛ける …… 119
キー確認音 …… 98・101
キーロック（子機） …… 90
聞き直し …… 69・70・75
機能一覧表 …… 96・101
キャッチホン …… 38
キャッチホン・ディスプレイ …… 77
クイック通話（子機） …… 101
グループの名前を登録 …… 64
グループ読み上げ …… 87
携帯番号帯 …… 32
携帯通話設定 …… 29
減設（子機） …… 116
減設（中継アンテナ） …… 115
公衆電話着信 …… 82
構内交換機 …… 34・36
子機の増設／減設 …… 116
子機の名前登録 …… 25
固定の応答メッセージ …… 72

さ　行

再生（外出先から） …… 74
再生（本機で） …… 68・69・70
再ダイヤル …… 35・37
在宅応答の設定 …… 96
時刻 …… 21・120
自作の応答メッセージ
　● 消去 …… 73
　● 録音 …… 73
シャープボタン（親機） …… 14
シャープボタン（子機） …… 16
充電（子機） …… 24
出荷時へ戻す …… 12・99・101
受話音量 …… 95
受話口（子機） …… 16
仕様 …… 123
消耗品 …… 122
消去（用件） …… 68・69・70・75
スピーカー（親機） …… 15
スピーカー（子機） …… 17
スピーカー音量 …… 95
スピーカーホン（子機） …… 36
スプリッタ …… 117
すべての機能を表示 …… 99
設置場所 …… 10・11
増設（子機） …… 116
増設（中継アンテナ） …… 114
送話口（子機） …… 16

た　行

ターミナルアダプター …… 118
ダイヤル回線 …… 23・34・36
ダイヤルキー点灯 …… 14・99
着信拒否
　●「0120・0800」着信 …… 83・97
　● 公衆電話着信 …… 82・97
　● 非通知着信 …… 82・97
　● 表示圏外着信 …… 83・97
　● 未登録番号着信 …… 84・97
　● 迷惑電話着信 …… 80・97
着信鳴り分け …… 85
着信読み上げ …… 86
着信履歴 …… 78
中継アンテナ …… 114
通話拒否 …… 42
通話録音 …… 40
次の用件を聞く …… 69・70・75
ディスプレイ（親機） …… 18
ディスプレイ（子機） …… 19
停電 …… 130
デモモード …… 20
電源アダプタ …… 20
伝言メッセージ …… 65
転送
　● 電話帳 …… 60
　● 留守番電話の用件 …… 74・75
電池カバー（子機） …… 17・24

電池残量(子機) …… 19
電池パック(子機) …… 24
電池パックの交換(子機) …… 121
電波(子機) …… 11・19
電話回線の設定…… 23
電話回線用モジュラージャック…… 15
電話機コード…… 13・20
電話帳
● 消去 …… 51・55
● 全消去 …… 96・101
● 転送 …… 60
● 電話をかける …… 35・37
● 登録(親機)…… 50
● 登録(子機)…… 54
● 読み上げ …… 58
電話の回線種別…… 23
電話をまわす…… 48
ドアホン
● U-ドアホンボックス…… 102
● 接続 …… 102・104
● 接続をやめるとき …… 103・105
● 通話 …… 106
● ドアホンワープ(外出先で出る)…… 107
ドアホン名前…… 98
トールセーバー…… 74
トーンボタン(親機) …… 14
トーンボタン(子機) …… 16

な 行

内線電話…… 46
内線番号…… 46・47
名前を付ける(子機) …… 25
ナンバー・ディスプレイ …… 76
ニッケル水素電池…… 121
残して伝言…… 65

は 行

光回線(ひかり電話)に接続するとき …… 117
光るLEDアンテナ …… 15・99
非通知着信…… 82
日付・時刻 …… 21・120
表示圏外着信…… 83
付属品…… 13
プッシュ回線…… 23
プッシュホンサービス…… 34・36
別売品…… 122
ボイスセレクト(子機) …… 39
ボイスチェンジ(子機) …… 39
傍受(子機) …… 10
ポーズ…… 34・36・50・54
保守サービスのご案内…… 138
保留…… 38
保留通知音(子機) …… 101

ま 行

マイナンバー…… 88
前から録音…… 40
前の用件を聞く…… 69・70・75
待受時間(子機) …… 19
窓センサー…… 108・110・111・112・113
マルチファンクションキー…… 15・17
未登録番号着信…… 84
ミュート…… 37
迷惑電話着信拒否…… 80
文字入力
● 挿入／修正／消去 …… 52・56
● 入力のしかた(親機)…… 52
● 入力のしかた(子機)…… 56
● 文字の種類 …… 52・56
● 文字列一覧表 …… 53・57
文字表示サイズ切替…… 35・76・78・93・98
モデムダイヤルイン…… 88
モニター(親機) …… 35

や 行

用件再生(外出先で) …… 74
用件再生(本機で) …… 68・69・70
用件消去…… 68・69・70・75
用件全消去…… 68・70・75・97
用件転送…… 74・75
用件の聞き直し…… 69・70・75
用件録音時間…… 71
呼出音
● 音量 …… 95
● 種類(ベル／メロディ)を変える…… 94
● 留守呼出回数 …… 96
読み上げダイヤル…… 3

ら 行

リセット(動作がおかしいとき) …… 129
留守応答メッセージ…… 72
留守音声モニター…… 71・97・101
留守セット…… 66
留守呼出回数…… 96
連続通話時間(子機) …… 19
録音時間と件数…… 71

わ 行

ワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホン…104
ワンタッチダイヤル(親機)
● 消去 …… 62
● 電話をかける …… 35
● 登録 …… 62
ワンタッチダイヤル(子機)
● 消去 …… 63
● 電話をかける …… 37
● 登録 …… 63

保守サービスのご案内

●保証について

保証期間（1 年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください。（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。
当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	●毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	●修理に要した費用をいただきます。（修理費として、お客様宅へお伺いするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。）（故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） ●当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へお伺いするための費用が不要となります。

●故障に関するお問い合わせ

故障した場合のお問い合わせは局番なしの「113」（無料）へご連絡ください。（24 時間）

●携帯電話・PHS からは「0120 － 444 － 113」（無料）にてお受けしております。

●17：00 ～翌日 9：00 までは、録音にて受付しており順次ご対応いたします。

※NTT 西日本エリアにつきましては、平日の 17：00 ～翌日 9：00 ならびに土曜、日曜、祝日、年末年始（12 月 29 日～ 1 月 3 日）の終日は録音受付による応対となります。
なお、土曜、日曜、祝日、年末年始の 9：00 ～ 17：00 についてはオペレーターが録音内容をご確認させていただいた後、順次呼び返しにて応対させていただきます。

●故障修理等の対応時間は 9：00 ～ 17：00 となります。

●修理時に、本商品に登録された電話帳などのデータが消失する場合がありますが、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
登録した電話帳などの重要な情報は、修理を依頼する前にメモして保管してください。

●お話し中調べは

お話し中調べは局番なしの 114 番へご連絡ください。

●その他

定額保守サービス料金については、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

●補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7 年間保有しています。

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ： http://web116.jp/ced/
http://www.ntt-west.co.jp/kiki/

使いかたなどでご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

●本商品の取り扱いに関するお問い合わせ

フリーアクセス 0120－970413
（03－5667－7100※）
※携帯電話・PHS・050IP電話用 通話料金がかかります

受付時間　9：00～17：00

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

●本商品の取り扱いに関するお問い合わせ

フリーアクセス 0120－248995
（携帯電話・PHSからも利用可能です）

受付時間　9：00～17：00

※一部時間帯は録音受付による応対となります。

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

©2013 NTTEAST・NTTWEST

本3231-2(2013.5)
DCP-5700PW/DCP-5700Pﾄﾘｾﾂ
PNQX5993XA

5700P

Printed in Malaysia